

日吉川流域における河川流量観測

(核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書)

2003年3月

株式会社 シーテック

本資料の全部または一部を複写・複製・転載する場合は、下記へお問い合わせください。

〒319-1184 茨城県那珂郡東海村村松4番地49
核燃料サイクル開発機構
技術展開部 技術協力課

Inquiries about copyright and reproduction should be addressed to:
Technical Cooperation Section,
Technology Management Division,
Japan Nuclear Cycle Development Institute
4-49 Muramatsu, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki 319-1184,
Japan

© 核燃料サイクル開発機構
(Japan Nuclear Cycle Development Institute)
2003

JNC TJ7440 2003-005

日吉川流域における河川流量観測

(核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書)

2003年3月

株式会社シーテック

日吉川流域における河川流量観測

(核燃料サイクル開発機構 契約業務報告書)

滝充弘* 浅井士郎*

要 旨

核燃料サイクル開発機構 東濃地科学センターにおいては、広域地下水流动研究の一貫として、数箇所の観測流域 ($0.01\sim 0.535\text{km}^2$) を設定し、表層水理定数観測システムを設置して観測を実施している。これらの観測流域の水収支観測から得られた岩盤浸透量の把握は、地下水流动解析の上部境界条件を検討する上で重要な検討課題であるが、正馬川流域における長期観測の結果から次のことが示唆された。

- ①岩盤浸透量が流域の上流域と下流域で大きく異なること
- ②岩盤浸透量の変動の特徴が観測スケールによって異なること

現在、広域地下水流动研究実施領域では既設流域以上の流域は設定されておらず、より大きな流域スケールでの岩盤浸透量の特性は把握されていない。

本業務は、Local Scale の地下水流动解析領域 (数 10km^2) を含む日吉川流域スケールでの岩盤浸透量特性を把握するために、日吉川下流部における河川流量の長期観測を目的とした流量観測手法を確立するものである。

主な作業の概要と成果は以下の通りである。

- ①日吉川下流部の流量観測設備設置のための現地調査は、4箇所の候補地点から高谷家(こうやけ)橋地点を選定した。
- ②河川流量観測方法は、低水位は流速測定法を、洪水時は浮子測法を併用し、常に水位を連続観測する方法を選定した。
- ③実測流量調査を16日実施し水位流量曲線を作成した。
- ④高谷家橋地点の水位観測設備を設計した。
- ⑤高谷家橋地点に水位観測設備を設置した。
- ⑥水位観測装置は作動確認試験を行い正常な作動を確認した。
- ⑦今回の河川流量調査は、渴水期のみであるため豊水期の測定を行っていくのが望ましい。

本報告書は、株式会社シーテックが核燃料サイクル開発機構との契約により実施した業務成果に関するものである。

契約番号：1406A00485

機構担当部課室及び担当者：東濃地科学センター 地質環境研究グループ 福島龍朗

*株式会社シーテック

JNC TJ7440 2003-005
March, 2003

Runoff observation of the Hiyoshi River catchment

Mitsuhiro Taki* Shiro Asai*

Abstract

Tono Geoscience Center (TGC) of the Japan Nuclear Cycle Development Institute (JNC) has established several observation catchment areas (0.01 to 0.535 square kilometer) for observation surface hydrological parameters by installation monitoring system, as part of its Regional Hydrogeological Study (RHS). The groundwater recharge into the basement rock obtained through the water balance observation in these catchments is a significant subject to be assigned the upper boundary condition for groundwater flow analysis. The long-term observation in the Shoba River catchment indicates the following results:

- (1) The groundwater recharge into the basement rock differs greatly between the upper and lower catchment.
- (2) The characteristics of changes in the groundwater recharge into the basement rock differ depending on the water balance observation scale.

At present, no catchments larger than the established ones are set for the RHS, and thus the characteristics of the groundwater recharge on a larger catchment have not been identified.

To characterise of the groundwater recharge into the basement rock in the entire Hiyoshi River catchment including the local scale areas where groundwater flow has been analyzed (few score square kilometer), this task is aimed at establishing a runoff observation method for the purpose of long-term runoff observation in the Hiyoshi River catchment.

Principal procedures and results of the study are described as below:

- (1) For the field survey to install a runoff gauging station in the lower Hiyoshi River, Koyake Bridge was selected as the location among four candidates.
- (2) Continuous observation of water level was chosen for the runoff observation method, with the combined use of the current-meter method for the time of low water level and the float method for the time of flooding.

目 次

1	緒論(はじめに)	1
2	本論	2
2.1	業務概要.....	2
2.2	業務の手順と方法.....	4
2.2.1	業務の手順.....	4
2.2.2	既存資料調査.....	5
2.2.3	現地事前調査.....	5
2.2.4	河川流量観測方法の選定.....	5
2.2.5	河川流量観測システムの設計.....	5
2.2.6	許認可申請書類等の作成.....	5
2.2.7	流量観測機器の設置.....	5
2.2.8	作動確認試験.....	6
2.2.9	流量キャリブレーション調査.....	6
2.3	結果.....	7
2.3.1	既存資料調査.....	7
2.3.2	現地事前調査.....	8
2.3.3	測量調査.....	18
2.3.4	河川流量観測方法の選定.....	20
2.3.5	河川流量観測システムの設計.....	21
2.3.6	許認可申請書類等の作成.....	25
2.3.7	流量観測機器の設置.....	26
2.3.8	作動確認試験.....	29
2.3.9	流量キャリブレーション調査.....	30
2.4	考察・検討.....	37
2.4.1	流量調査のとりまとめ.....	37
2.4.2	今後の測定についての提案.....	42
3	結論	43

「写真」

写真2-1	A地点（上流側状況）	11
写真2-2	A地点（下流側状況）	11
写真2-3	A地点（正馬川の流入地点）	11
写真2-4	B地点（上流側状況）	12
写真2-5	B地点（下流側状況）	12
写真2-6	B地点（水位計設置可能地点）	12
写真2-7	B地点（右岸側状況）	13
写真2-8	B地点（右岸側上流面護岸状況）	13
写真2-9	B地点（水位計収納箱取付可能地点・その1）	13
写真2-10	B地点（水位計収納箱取付可能地点・その2）	14
写真2-11	C地点（上流側状況）	15
写真2-12	C地点（下流側状況）	15
写真2-13	C地点（入川用階段）	15
写真2-14	D地点（上流側状況）	16
写真2-15	D地点（下流側状況）	16
写真2-16	工事着手前（左岸より右岸を望む）	27
写真2-17	工事着手前（下流より上流を望む）	27
写真2-18	工事着手前（下流より上流を望む）	27
写真2-19	工事完了後（左岸より右岸を望む）	28
写真2-20	工事完了後（下流より上流を望む）	28
写真2-21	工事完了後（下流より上流を望む）	28
写真2-22	流速計	30
写真2-23	浮子	33
写真2-24	測定状況（精密法：2002年12月27日）	35
写真2-25	測定状況（精密法：2003年1月10日）	35
写真2-26	測定状況（精密法：2003年1月23日）	35
写真2-27	測定状況（表面法：2002年12月4日）	36
写真2-28	測定状況（表面法：2003年1月27日）	36
写真2-29	測定状況（表面法：2003年1月27日）	36

1 緒論（はじめに）

本報告書は、核燃料サイクル開発機構（以下、サイクル機構と略称する）東濃地科学センターのご発注により株式会社シーテックが実施した「日吉川流域における河川流量観測」の結果をとりまとめたものである。

核燃料サイクル開発機構 東濃地科学センターにおいては、広域地下水流动研究の一貫として、数箇所の観測流域 ($0.01 \sim 0.535 \text{ km}^2$) を設定し、表層水理定数観測システムを設置して観測を実施している。これらの観測流域の水収支観測から得られた年度岩盤浸透量は、地下水流动解析の上部境界条件を検討する上で重要な検討課題であるが、正馬川流域における長期観測の結果から次のことが示唆された。

- ① 岩盤浸透量が流域の上流域と下流域で大きく異なること
- ② 岩盤浸透量の変動の特徴が観測スケールによって異なること

現在、広域地下水流动研究実施領域では既設流域以上の流域は設定されておらず、より大きな流域スケールでの岩盤浸透量の特性は把握されていない。

本業務は、Local Scale の地下水流动解析領域（数 10 km^2 ）を含む日吉川流域スケールでの岩盤浸透量特性を把握するために、日吉川下流部における河川流量の長期観測を目的とした流量観測手法を確立するものであり、サイクル機構によって計画され、株式会社シーテックが遂行したものである。

2. 本論

2. 1 業務概要

① 件名

「日吉川流域における河川流量観測」

② 目的

本業務の目的は、Local Scale の地下水流动解析領域（数 10km²）を含む日吉川流域スケールでの岩盤浸透量特性を把握するために、日吉川下流部における河川流量の長期観測を目的とした流量観測手法を確立することである。

③ 業務機関

計画機関；担当部署：核燃料サイクル開発機構

東濃地科学センター 地質環境研究グループ

実施機関；株式会社シーテック

愛知県名古屋市港区遠若町 3-7-1 電話：052-651-2181

担当；土木建築本部 技術コンサルタント部

④ 業務実施期間

全 期 間 2002年10月30日 ~ 2003年3月14日

現地事前調査 2002年11月18日 ~ 2002年11月28日 (測量調査含む)

流量調査 2002年12月2日 ~ 2003年2月18日

観測装置設置 2003年3月3日 ~ 2003年3月7日

⑤ 業務実施位置

瑞浪市明世町月吉および山野内地内 日吉川周辺。

次ページ図 2-1 に日吉川下流部の調査範囲と河川流量観測位置を表した調査位置図を示す。

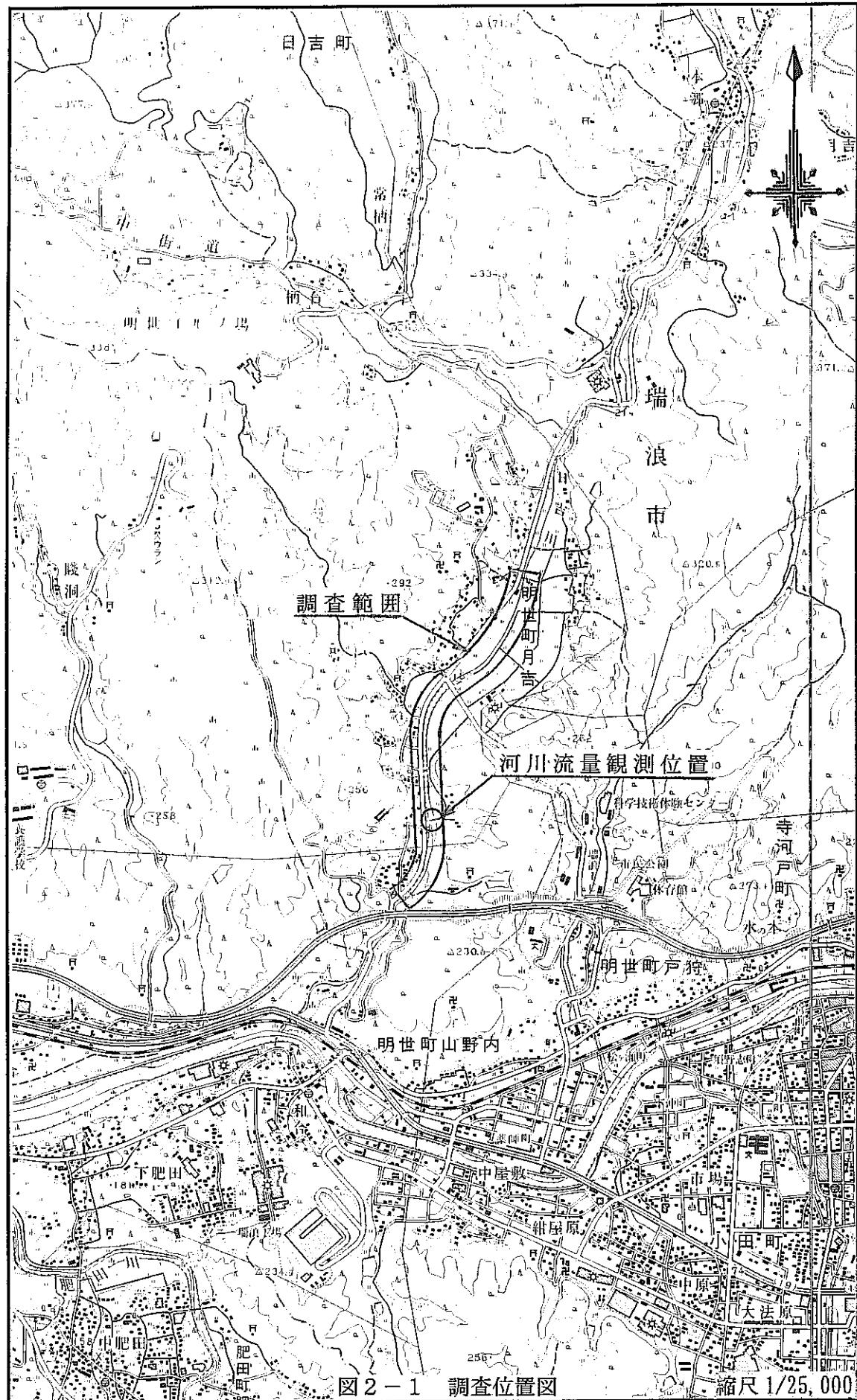


図2-1 調査位置図

縮尺 1/25,000

本図は、国土地理院発行の1/25,000地形図(土岐・瑞浪)を使用したものである。

2. 2 業務の手順と方法

本業務の作業範囲は以下に示す11項目であり、報告書はその結果をとりまとめる検討作業である。

- ① 計画準備
- ② 既存資料調査
- ③ 現地事前調査
- ④ 河川流量観測方法の選定
- ⑤ 河川流量観測システムの設計
- ⑥ 許認可申請書類等の作成
- ⑦ 流量観測機器の設置
- ⑧ 作動確認試験
- ⑨ 流量キャリブレーション調査
- ⑩ 打合せ
- ⑪ 報告書作成

2. 2. 1 業務の手順

本業務の作業・検討の手順を、図2-2に示す。

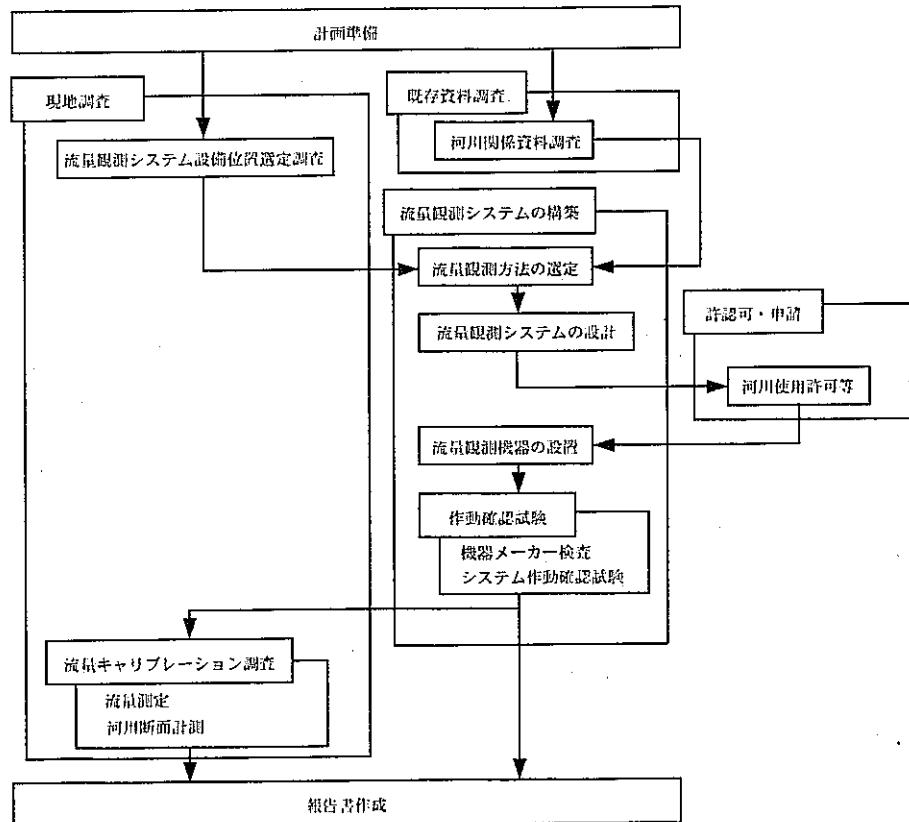


図2-2 業務の作業手順フロー

2. 2. 2 既存資料調査

調査該当地域の河川管理者より、現地調査、河川流量観測システムの設計設置に必要な既存資料を聴取・検討し、資料を取得した。また、設計のための前提条件となる制約条件を聴取し、検討した。

あわせて、関係機関等より設置作業の許認可申請の要否、条件等及び提出書類の様式を聴取した。

2. 2. 3 現地事前調査

日吉川流域の河川流量観測システム構築を目的とした現地事前調査を、図2-1調査位置図に示す調査範囲内の日吉川において実施した。

調査の内容は、河川流量観測手法の選定、システムの設計及び設置に必要な項目（護岸の状況、河床の状況、流況等）とし、調査範囲内で数地点の候補地を選定し実施した。

現地調査にあたっては、サイクル機構より指示を受けた安全衛生・環境保全管理の指示事項を遵守した。

2. 2. 4 河川流量観測方法の選定

上記2. 2. 2の検討結果および2. 2. 3の結果を基に、日吉川下流域における河川流量観測手法および河川流量観測システム設置場所の選定を行った。

選定にあたっては、調査を実施した候補地毎に、可能な観測方法、観測方法の利点・欠点（観測後のメンテナンスやキャリブレーションの難易）、支流河川との関係を評価し、最も河川流量観測に適した地点と方法を検討した。

2. 2. 5 河川流量観測システムの設計

上記2. 2. 4で選定された河川流量観測システムの機器構成を決定し、設置を行うために必要な施工図面等を作成した。

設計にあたっては、既存資料調査で聴取した制約条件に配慮し、河川断面や機器の配置等を検討した。

流路外に設置する観測機器がある場合には、保護箱等でカバーし、極力コンパクトで目立たない構造とした。

また、データ記録部は、データ回収作業の利便性および安全性に配慮した配置とした。

2. 2. 6 許認可申請書類等の作成

前記2. 2. 2で聴取した、河川使用許可等の許認可申請に必要な書類を作成した。

2. 2. 7 流量観測機器の設置

前記2. 2. 5で設計した施工図面等に従って、河川流量観測システムを設置した。

機器の設置にあたっては、サイクル機構より指示を受けた安全衛生・環境保全管理の指示事項を遵守した。

2. 2. 8 作動確認試験

作動確認試験は以下に示す2段階で実施した。

(1) 設置機器のメーカー検査

設置機器毎の作動確認試験は、メーカーの作動確認検査を持って行う。メーカーの検査証は報告書に添付した。

(2) 河川流量観測システム設置後の作動確認試験

河川流量観測システム全体の作動確認試験は、システムの完成後に実施した。

2. 2. 9 流量キャリブレーション調査

流量キャリブレーション調査は、調査期間内に渇水流量から最大流量間でバランスよく実施した。調査は16日間に20回実施した。

調査にあたってはサイクル機構より指示を受けた安全衛生・環境保全管理の指示事項を遵守した。

2. 3 結果

2. 3. 1 既存資料調査

日吉川の河川管理者である岐阜県より、現地調査（現地事前調査、測量調査、流量キャリブレーション調査）、流量観測システム設置に対し、多治見建設事務所で資料を取得した。その結果は以下である。

①河川流量調査（現地事前調査・測量調査含む）に対し河川使用届出書の提出が必要である。

②流量観測システム設置に関して土地の占用、工作物の新築の許可申請書が必要である。

添付書類図面は位置図、平面図、横断図、字絵図、面積計算書及び丈量図、事業計画概要書、横断図、工作物の設計図、工事の実施方法を示す図書、現況写真等が必要である。

また、以下の申請書類等を取得した。

- a. 河川法許可申請書作成要領
- b. 河川法審査書
- c. 河川使用届出書
- d. 許可申請書（別紙様式第八（甲）および（乙の二、四併記））

2. 3. 2 現地事前調査

河川流量観測システム設置箇所の候補選定のため、現地調査を実施した。

(1) 調査範囲

図2-1に示す範囲で調査を実施した。

(2) 調査内容

調査範囲区間の護岸、河床の状況、流況、水深などを現地において調査し、候補地4地点を選定し、写真撮影を実施した。図2-3に候補地位置図を、写真2-1～2-15に候補地点の河川状況を示す。

候補地は、以下である。

A地点（月吉クリーンセンター前）

B地点（高谷家橋）

C地点（高谷家橋下流約220m）

D地点（中央高速横断部）

(3) 候補地選定

流量観測方法の選定は、2. 3. 4項に示す。

河川流量観測地点として満足すべき条件は以下の通りである。

- ①水位計を設置できる水深が確保できること。
- ②河川の平面形状が直線的であること。（洪水時に浮子測法により流量観測を行う場合、河川の直線性が必要である。）
- ③河床の安定性。（砂礫があると、洪水時に河床変動する可能性があるため、河床が岩盤であることが望ましい。）
- ④流路に分流がないこと。（分流があると水面差が発生し流量の算定ができない。）

調査結果をとりまとめたものを、表2-1に示す。

以上より、流量観測実施箇所として、最も適しているのはB地点と判断した。

サイクル機構における協議により、B地点（高谷家橋）を決定した。

なお、高谷家橋地点における流域面積は 23.9 km^2 である。これはプラニメーターを用い、3回の平均より算定し求めたものである。図2-4に流域面積図を示す。

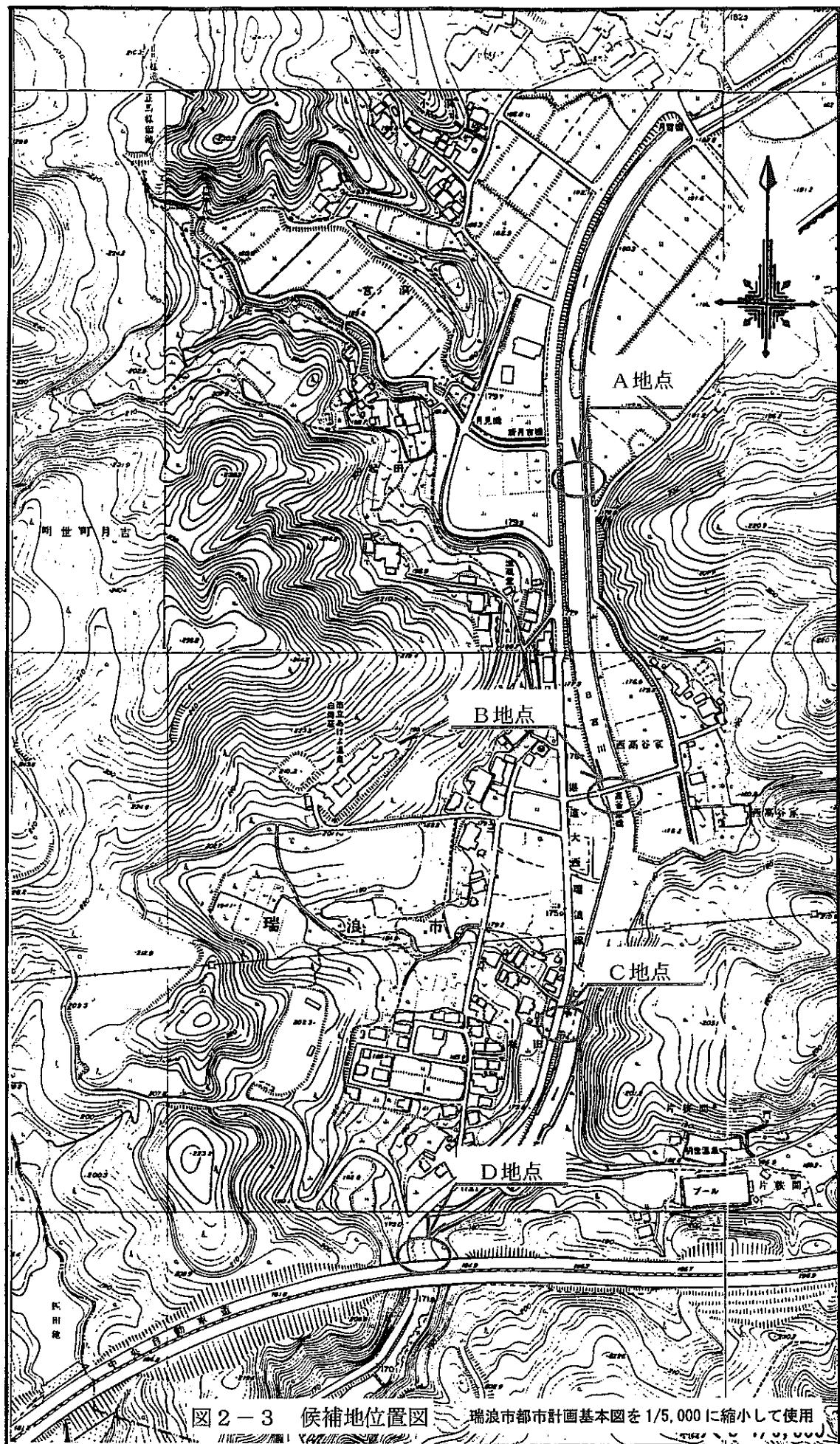


表2-1 河川流量観測候補地選定比較表

候補地点	A (月吉橋下流約 330m)	B (月吉橋下流約 630m)	C (月吉橋下流約 850m)	D (月吉橋下流約 1,100m)
位 置	月吉クリーンセンター横	高谷家橋	高谷家橋下流約 220m	中央自動車道横断部
護岸の状況	左右岸ともブロック積護岸。	左右岸ともブロック積護岸。	左岸は地山、右岸はブロック積護岸があるが、階段設備は切り欠きとなっている。	左岸は地山、右岸は岩盤が露出し、その上にブロック積護岸、県道がある。
河床の状況	岩盤。左岸側に堆積土砂がありその上にアシなどが生えている。	岩盤。左岸側に堆積土砂があり、植物が生えている。	砂礫が堆積している。上流側右岸、下流側中州に堆積土砂があり、アシなどが生えている。	砂礫が堆積している。
流況	水流は直線状である。流速は若干小さく、水深は浅い。左岸側に分流がある。洪水発生時は正馬川合流により、流れの乱れの発生が予想される。	水流は直線状である。流速は小さいが、水深は右岸側護岸で 25cm 程度ある。	水流は直線状である。下流側は中州があり分流している。切り欠き階段部は洪水時に、流れの乱れの発生が予想される。	水流は蛇行している。洪水時に右岸の岩盤に河川水があたる。
水位計設置※1	×	○	×	○
水流直線性※2	○	○	○	×
河床安定性※3	○	○	△	△
流路(分流)※4	×	○	×	○
法規制	河川管理者	河川管理者および道路管理者に申請する必要がある可能性が高い。	河川管理者	河川管理者
総合評価	×	○	×	×

※ 1 : 水位計設置時の水深

○: 設置に必要な水深がある、×: 水深が浅い

※ 2 : 洪水時に浮子を流下させるため、河川の直線性が必要。

○: 直線性有り、×: 直線性無し (蛇行)

※ 3 : 河床に砂礫があると、洪水時に河床変動する場合がある。

○: 岩盤、△: 砂礫

※ 4 : 分流があると、水面差の発生するおそれがある。

○: 分流無し、×: 分流有り

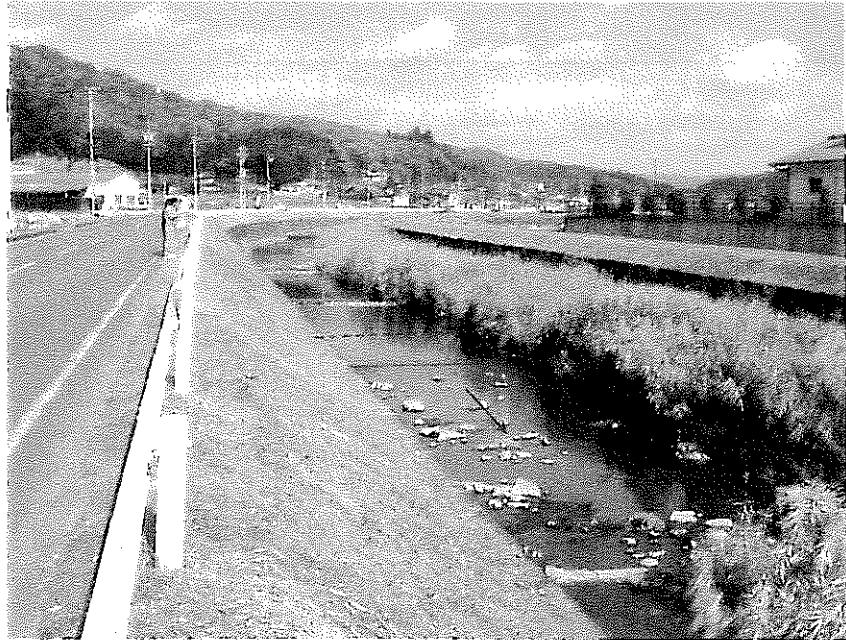


写真 2-1 A地点
(上流側状況)

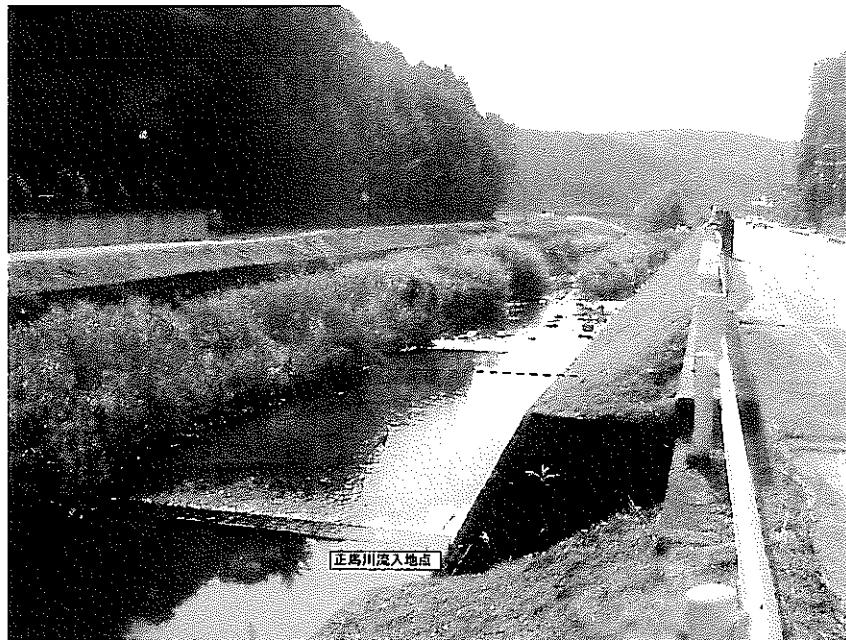


写真 2-2 A地点
(下流側状況)

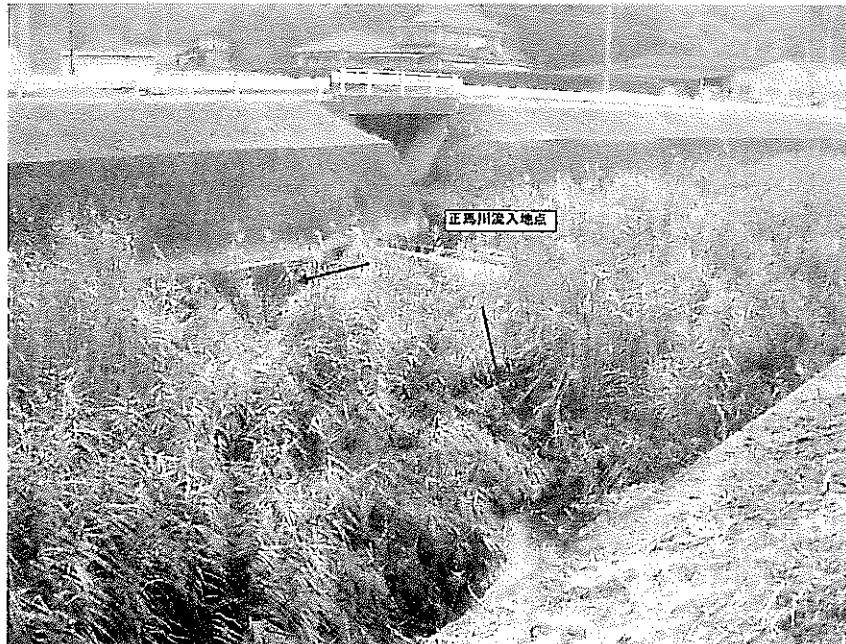


写真 2-3 A地点
(正馬川の流入地点)

写真2-4 B地点
(上流側状況)

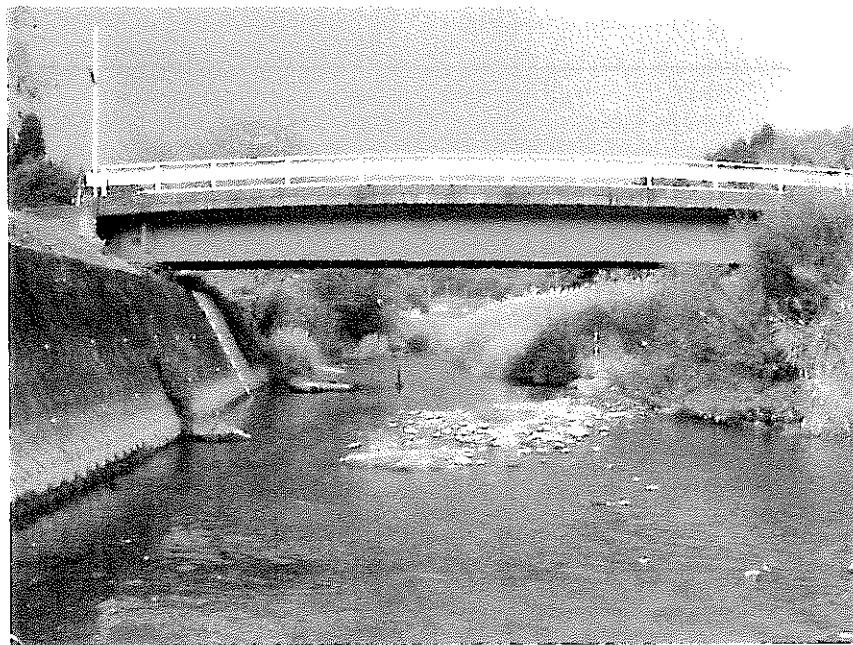


写真2-5 B地点
(下流側状況)

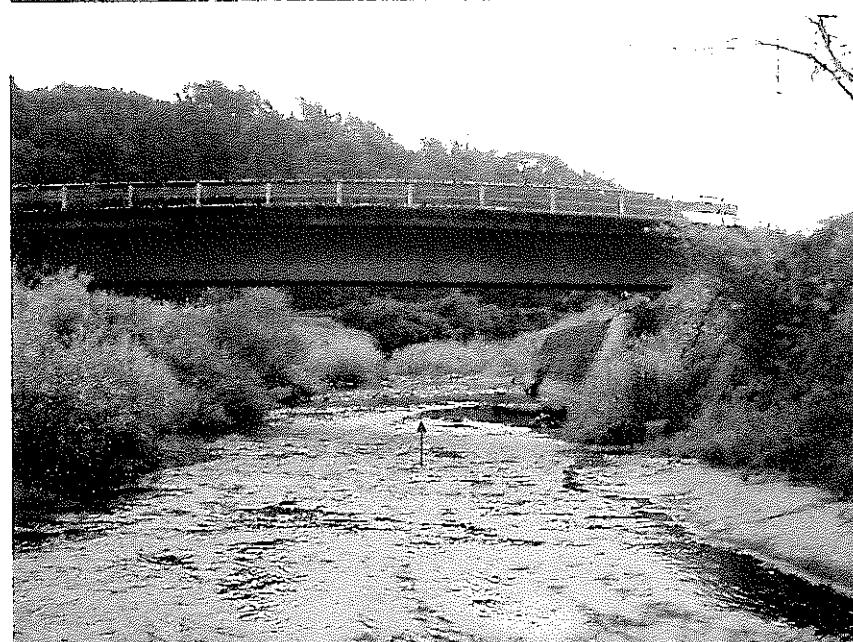
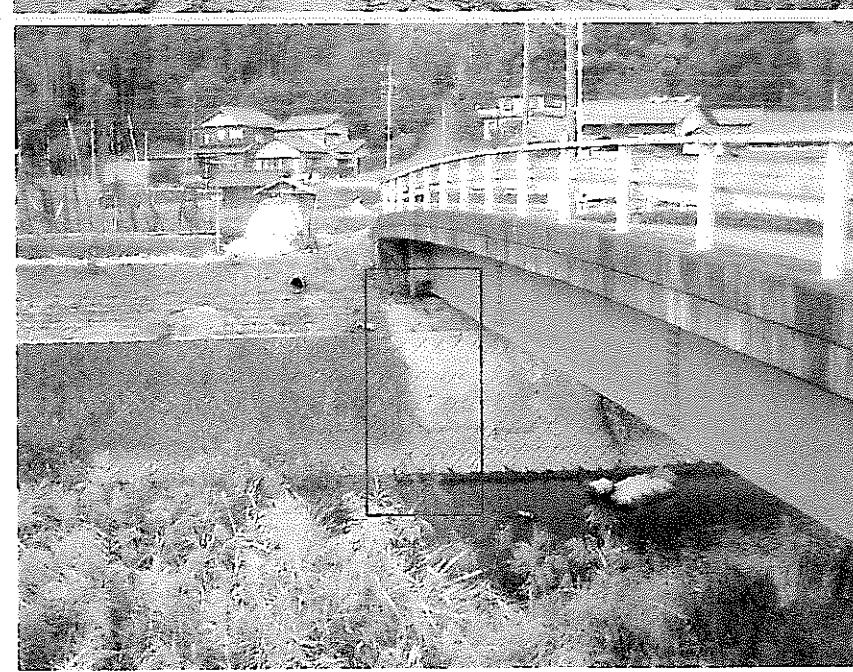


写真2-6 B地点
(水位計設置可能地点)



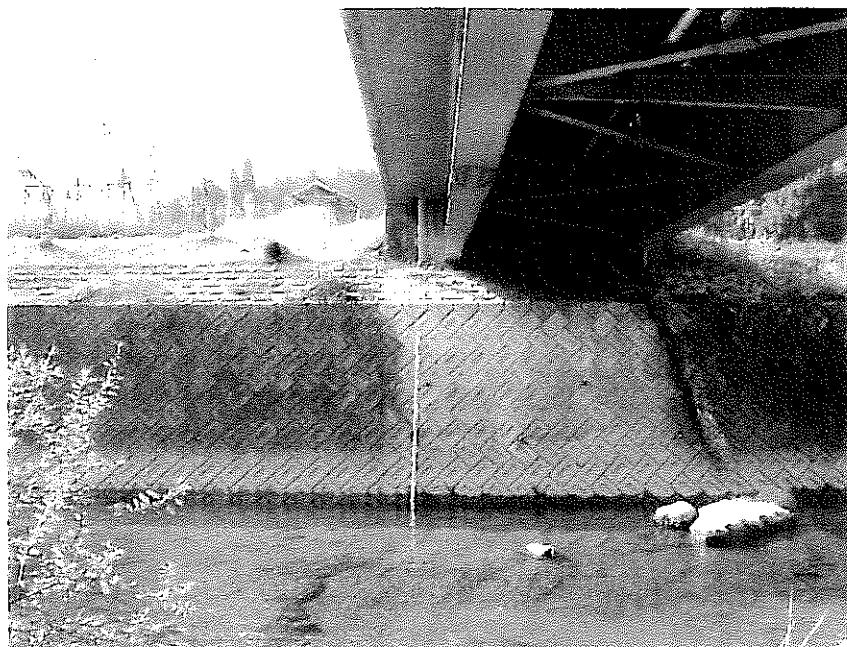


写真 2-7 B 地点
(右岸側状況)



写真 2-8 B 地点
(右岸側上流面護岸状況)



写真 2-9 B 地点
(水位計収納箱取付可能
可能地点・その 1)

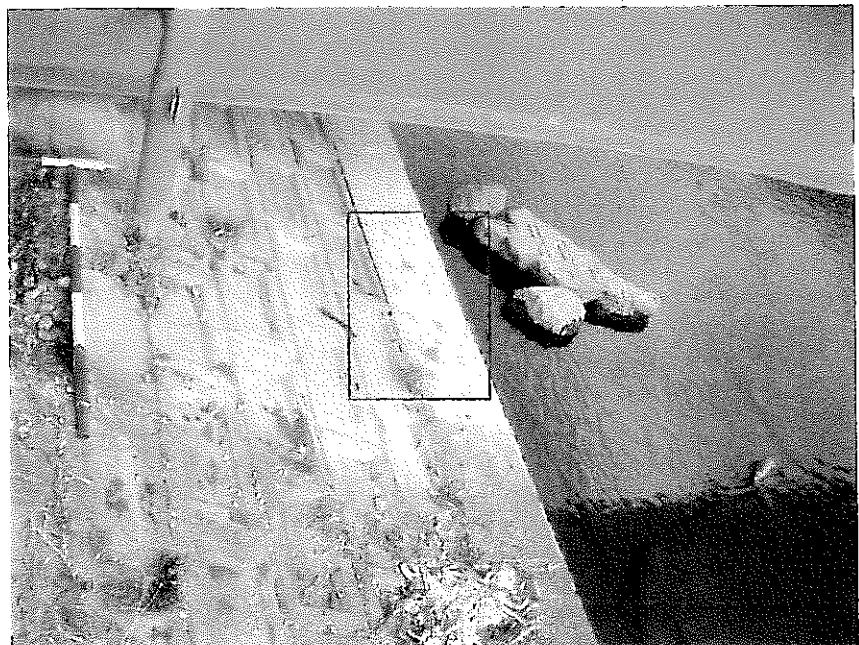


写真2-10 B地点
(水位計収納箱取付可能
地点・その2)



写真2-11 C地点
(上流側状況)



写真2-12 C地点
(下流側状況)



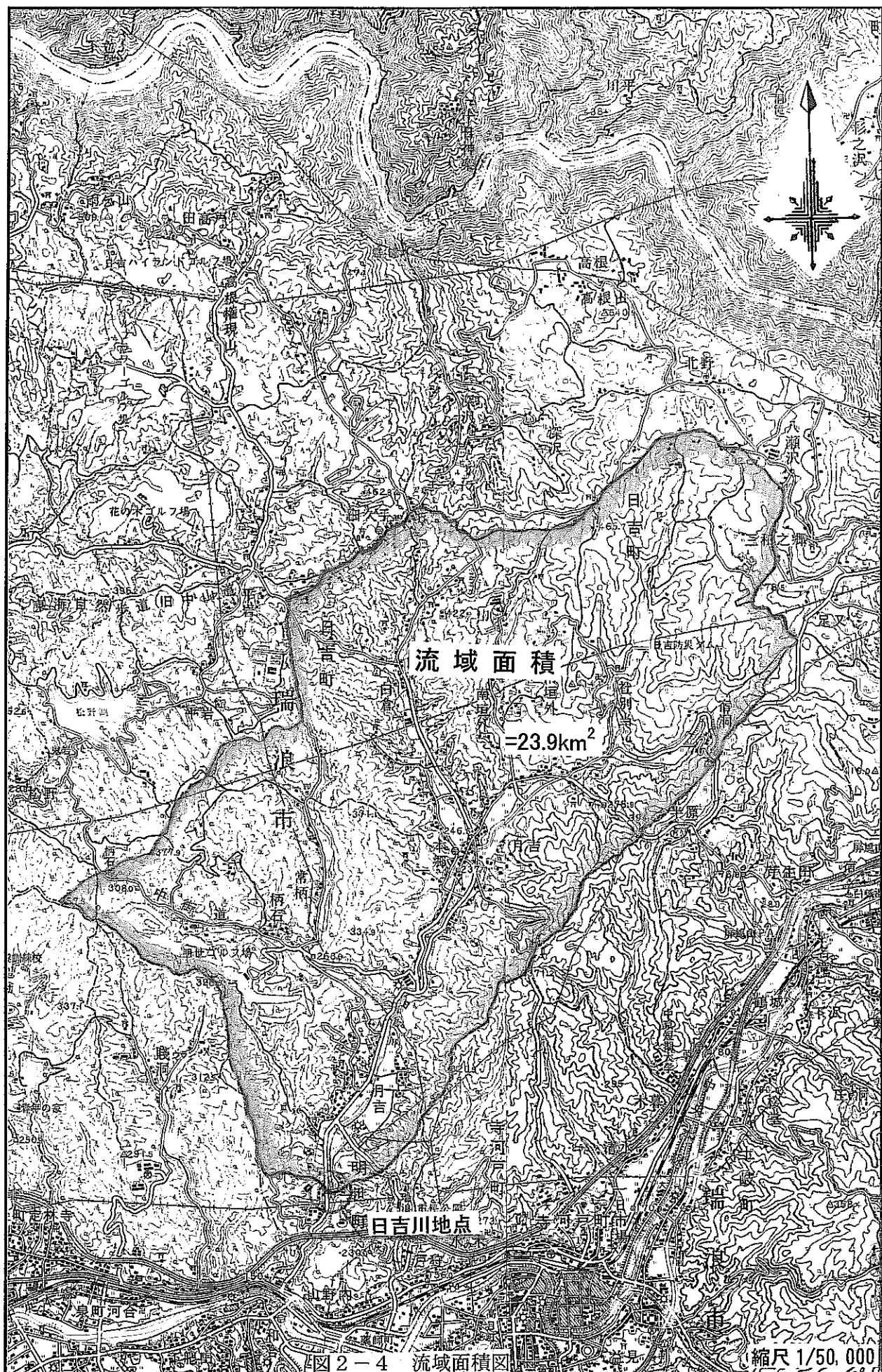
写真2-13 C地点
(入川用階段)



写真2-14 D地点
(上流側状況)



写真2-15 D地点
(下流側状況)



2. 3. 3 検査調査

河川流量観測システム設置場所の選定で、設置場所が高谷家橋と決定し、許認可申請、システムの設計、流量キャリブレーション調査等で必要となる地形・断面を測量し、周辺の土地所有者調査も実施した。付録一4に測量成果を添付する。

(1) 3級水準測量

既設水準点と現地に設置する新設水準点KBMとの間を、3級水準点観測を実施した。

「超深地層研究所建設用地及び周辺測量調査(1997年7月)」において1級水準測量観測を実施した際に、正馬川合流部にある新月吉橋脇に設置した仮BMを既設水準点として使用した。

新設水準点は高谷家橋右岸橋台取合い部の下流側の既設六角ボルト天端とした。

また水位標零点高を求めた。

主要な点の標高は以下の通りである。

既設水準点KBM. 2	標高 : H=179.103m
新設水準点KBM	標高 : H=176.859m
水位標零点高	標高 : H=171.480m

(2) 平板測量

平板測量は設置位置付近を平板およびトータルステーション等を用いて地形、地物等を測定図示し、地表面の形状を等高線により表示し、これに地形地物等を調査して、地形図等を作成した。

図面縮尺は1/200で作成し、測量範囲は民地に立ち入らず、概ね幅50m×長100mとした。

(3) 河川縦断測量

河川の流下方向で河川の最深部について縦断測量を実施した。

図面縮尺は縦1/100、横1/200とした。

(4) 河川横断測量

河川の直交方向について、流量観測システム設置位置およびその上下流で1断面づつ計3断面について横断測量を実施した。

図面縮尺は1/100とした。

(5) 土地所有者調査

多治見法務局より、調査範囲付近の公図を入手し、また土地所有者を調査した。

(6) 使用機械器具

トータルステーション	GTS-312 (トプコン)
レベル	AT-M3 (トプコン)

ミラー、スタッフ、テープ、ポール、コンベックス等

2. 3. 4 河川流量観測方法の選定

既存資料調査の検討結果および現地事前調査の結果を基に、日吉川下流域における河川流量観測手法の選定を行った。

(1) 河川流量観測方法

河川流量観測は流量自体の連続・無人観測は困難であるので、あらかじめ流量を水位と関連づけて水位流量曲線（H - Q 曲線）を作つておき、連続観測した水位を流量に換算するという方法を用いる。

流量調査の方法には、

- ①流速を測定しこれと水位観測から求めた断面積から（流速）×（面積）の計算を行つて流量を求める方法
 - ②堰の越流水位を求め越流公式から流量を求める方法
- がある。

観測の方法は、設置条件、流量規模、精度、観測頻度を勘案して、下記の方法等から適切なものを用いる。

- a. 流速測定法
- b. 浮子測法
- c. 堰測法

上記方法は、流速測定法、浮子測法は①に、堰測法は②にそれぞれ分類される。

このうち、浮子測法は主として洪水時の流速測定に用いられ、回転式流速計等を用いる流速計測法は、水中に測定部を水没させる接触型であるため、主として低水時の流速測定に用いられる。また、堰測法は堰の形状、大きさによって低水から洪水にかけて用いることができが、対象流量を大きくした場合は設備が過大となる。

(2) 日吉川下流部における河川流量観測方法の選定

日吉川下流部は川幅が 20m を超え、堰測法では土木工事が発生し、設置後も排砂等メンテナンスも必要となり自然環境の保全が図れないで得策でない。

本地点では、流量測定として低水位は流速測定法、洪水時は浮子測法を併用して水位流量曲線を作成する。並行して水位を連続観測し、この観測水位と水位流量曲線から年間を通じた流量を把握する方法を選定した。

この方法による工事は、流量観測設備として護岸に設置する水位観測設備と量水標のみである。

2. 3. 5 河川流量観測システムの設計

上記、2. 3. 4項で選定された河川流量観測システムの機器構成を決定し、設置を行うために必要な施工図面等の作成を行った。

設計にあたっては、既存資料調査で聴取した制約条件に配慮し、河川断面や機器の配置等を検討した。流路外に設置する観測機器は、保護箱等でカバーし極力コンパクトで目立たない構造とした。

(1) 観測機器類収納箱設置工

収納箱の支柱の設置は、橋台天端のコンクリート部にアンカーボルトを用いて固定し、基礎部にコンクリートを打設した。その後、支柱に収納箱を取り付けて、引き込み線用の穴等の加工を施した。

[使用観測機器類収納箱]

- ①屋外用熱対策制御盤ボックス（内部一部加工品）
 - ・外形寸法 400×500×200mm (ヨコ×タテ×ワカ)
- ②支柱（加工品）
 - ・外形寸法 $\phi 62 \times 1300\text{mm}$

(2) 観測機器取付調整工

①水位計ケーブル保護管は降雨および洪水などにより流失や露出しないよう、確実に固定した。なおブロック積護岸部は、保護管をバンドにて確実に固定した。保護管は護岸部は鋼管を、収納箱付近はエフレックス管を使用した。

②水位計センサー部固定鋼材取付はブロック積護岸部にアンカーボルトで固定した。
③水位計取付調整は、水圧センサーケーブルを保護管内に配線しセンサー部を固定鋼材に取り付けた。その後、水位計記録部（データロガー）を収納箱内に固定しセンサーケーブルを接続し、水位計記録部の各項目を調整および設定した。

[使用観測機器]

デジタル式水圧水位計 [株]池田計器製作所 製造

- ①シャトルロガー（データ収録装置）
 - ・型式 SHU-98FA型
 - ・記録間隔 10分
 - ・使用電源 DC12V (6V~15V)
 - ・外形寸法 210W×70H×155D

②水圧式水位検出器

- ・型式 ELP-200型
- ・測定範囲 0m~5m
- ・ケーブル長 15m (標準長)
- ・外形寸法 $\phi 25 \times 158\text{mm}$

(3) 水位標設置工

- ①水位標柱（木製）の取付けは、ブロック積護岸部にアンカーボルトで堅固に固定した。
- ②水位標および目盛板は、洪水等で流失しないよう確実に取り付けた。

(4) 設計図

観測機器の取付け図面を以下に示す。

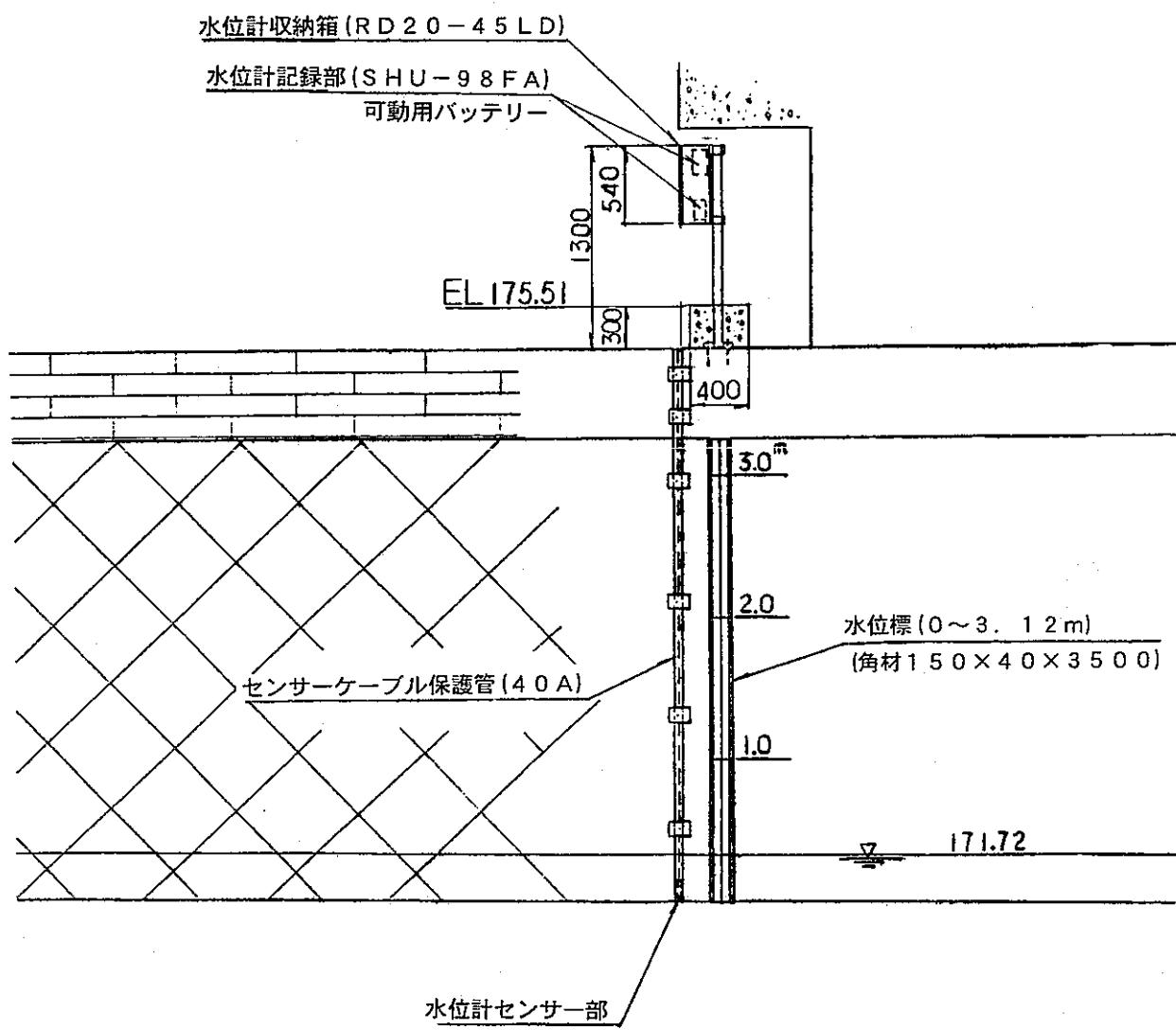


図 2-5 観測機器正面図

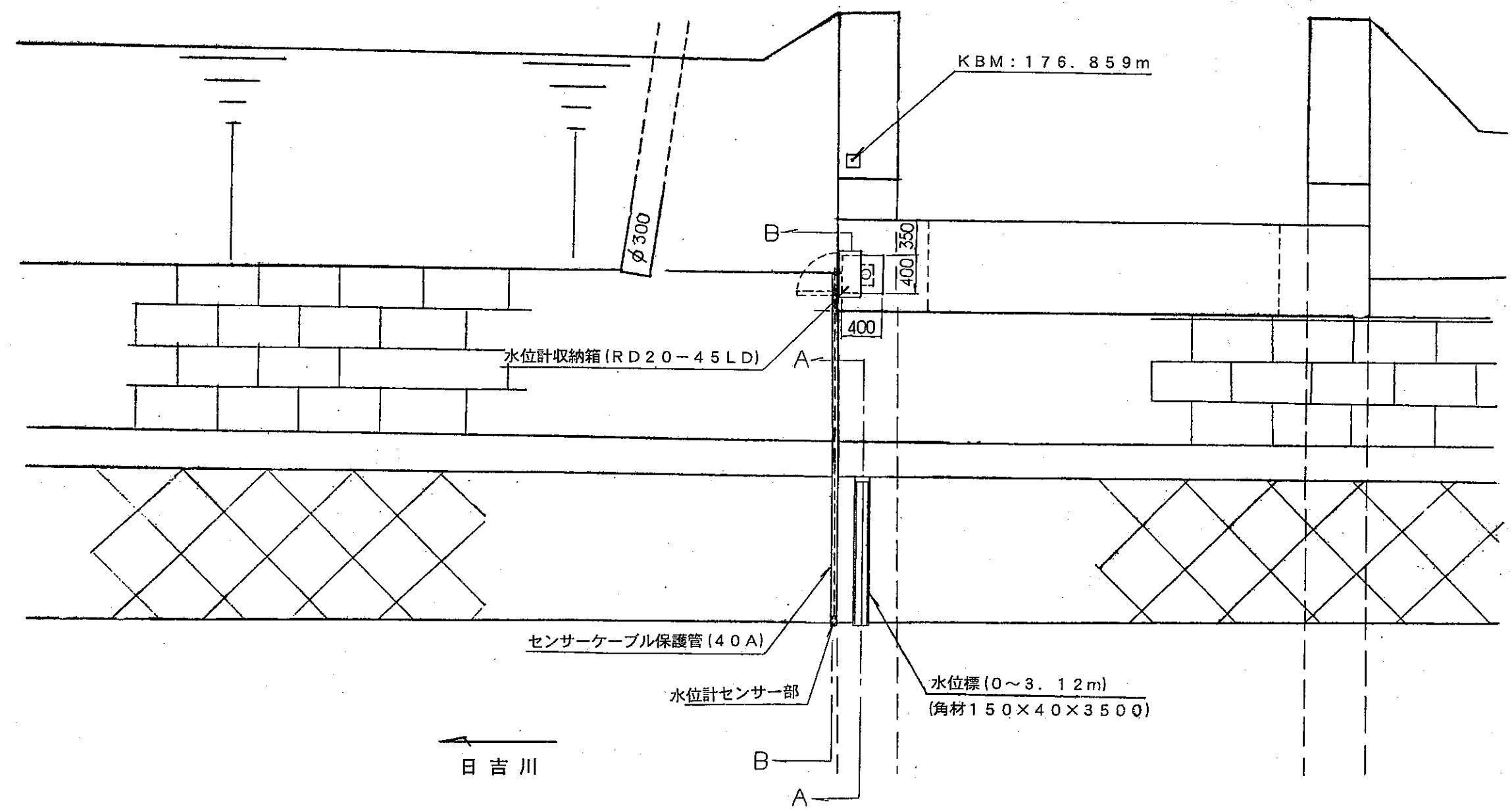


図2-6 観測機器平面図

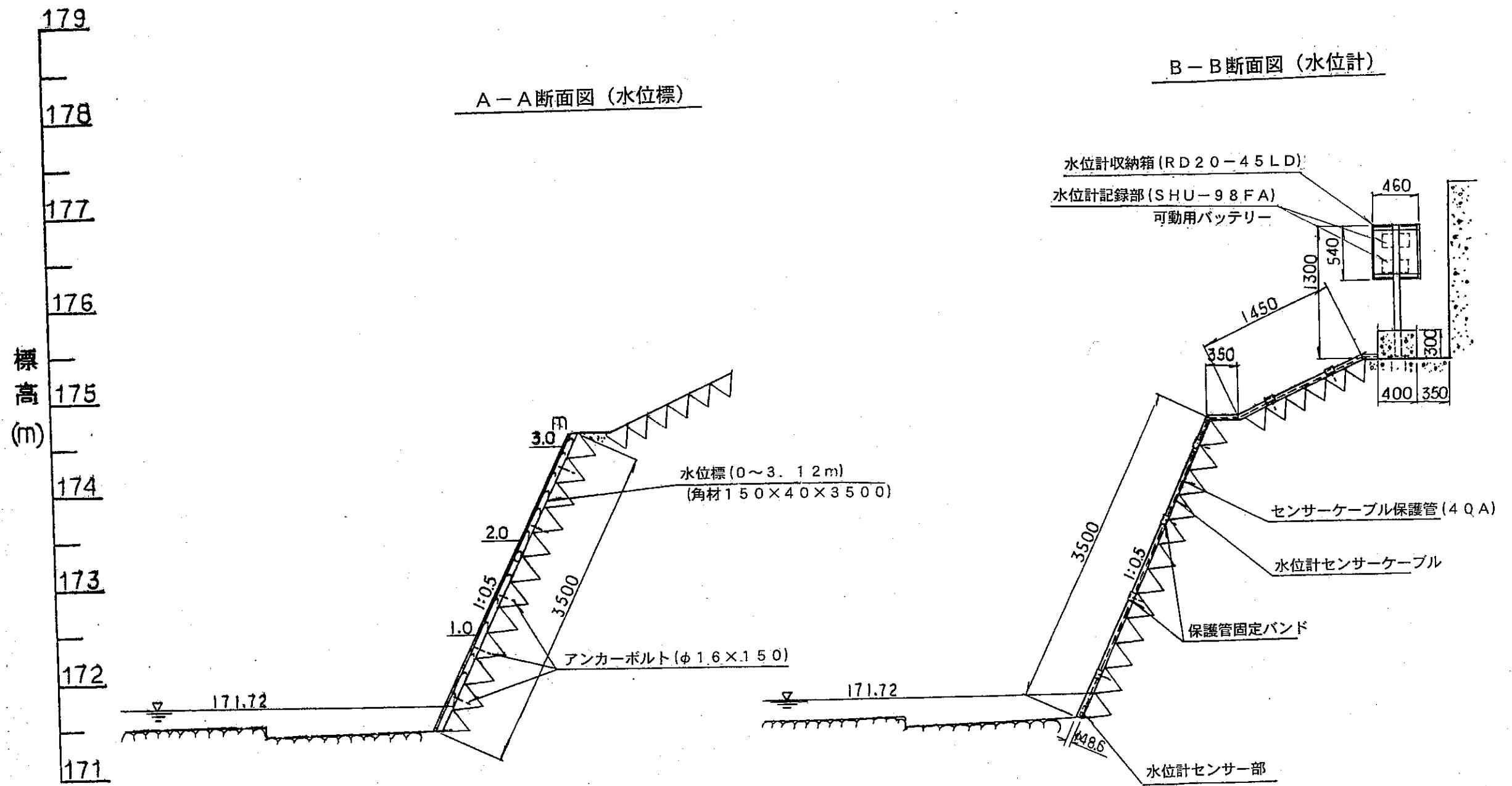


図 2-7 観測機器断面図

2. 3. 6 許認可申請書類等の作成

(1) 河川法許可申請前の打合せ

日吉川高谷家橋付近に水位観測設備設置に伴う河川法の許可申請に関する提出前の大打合せを2002年12月16日に岐阜県多治見建設事務所で、管理課・河川砂防課合同出席のもと行われた。

(2) 申請書類の提出

前項で聽取した、河川使用許可等の許認可申請に必要な書類図面を作成した。
作成した図面書類は以下のとおりである。

〔別記様式第八(甲)〕許可申請書

〔別記様式第八(乙の2)(乙の4)併記〕(土地の占用、工作物の新築)

工事の実施方法

工期(工定表)

事業計画概要書

現況写真(現況写真撮影位置図含む)

理由書

河川法申請図面

番号	図面名称	縮尺
1	位置図	1/50,000
2	平面図	1/200
3	横断図	1/100
4	字絵図	1/500
5	丈量図	1/100
6	設備詳細図	1/50
参考図	縦断図	縦1/100、横1/200

2. 3. 7 流量観測機器の設置

前記、2. 3. 5 および 2. 3. 6 項に従い流量観測機器の設置を行った。

機器は高谷家橋右岸下流側の護岸に水位検出器計・ケーブル保護管および水位標を、橋台天端にデータ収録装置を収めた収納箱を設置した。設置に際しては、安全衛生・環境保全管理についてサイクル機構の指示事項の遵守および弊社の実施計画書「安全対策および注意事項」に基づき作業を実施した。工事着手前および工事完了後の状況写真を示す。

水位設定について

- ① 水位標零点高は標高 $H=171.480m$ である。
- ② 水位標は 1:0.5 の護岸勾配に対応した勾配目盛板を取り付け、水位が直読出来るようにした。
- ③ 水位計出力値が水位標読み値と同一値となるように、工事終了時にセットした。

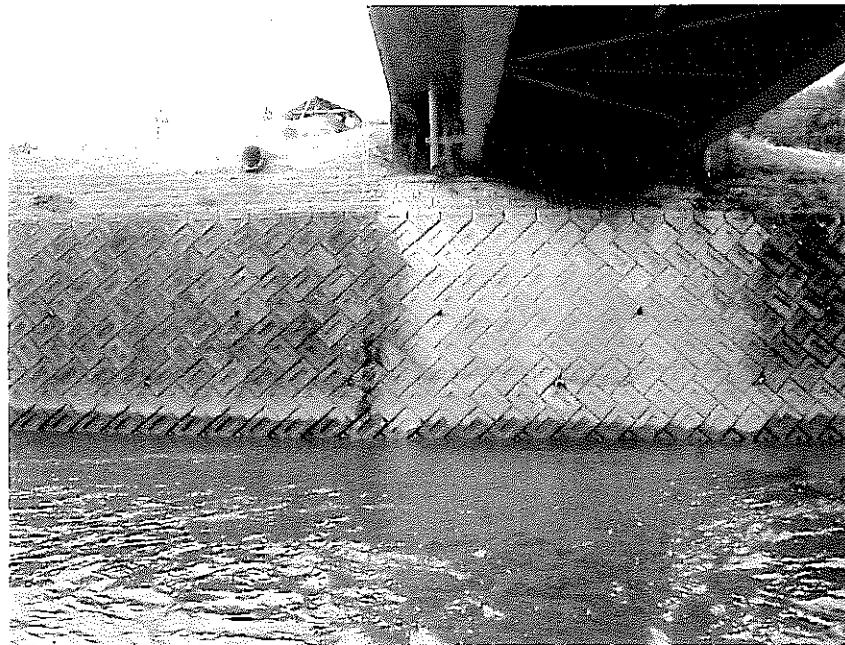


写真 2-16 工事着手前
(左岸より右岸を望む)



写真 2-17 工事着手前
(下流より上流を望む)



写真 2-18 工事着手前
(下流より上流を望む)



写真2-19 工事完了後
(左岸より右岸を望む)



写真2-20 工事完了後
(下流より上流を望む)



写真2-21 工事完了後
(下流より上流を望む)

2. 3. 8 作動確認試験

作動確認のための試験は、以下の段階で実施した。

(1) 設置機器のメーカー検査

①メーカーによる水圧式水位計の試験成績書とデータ収録機の検査成績書を付録-1

(1)に添付する。また取扱説明書を付録-1(2)、(3)に添付する。

②シーテック社内における作動確認

社内において現地設置までの期間を利用して、水圧追従(変化)試験および水圧継続試験を実施し、作動状態が正常であることを確認した。試験結果を付録-1(4)に添付する。

(2) システム設置後の作動試験

水位計設置後の作動確認は、設置後3日間計測し、作動状態が正常であることを確認した。作動状態は付録-1(5)に添付する。

また現地立入時に水位標の目測値とデータ収録機の水位が同値であることを確認した。

現地立入時(2003年3月7日13時30分)に、サイクル機構担当者立会いのもと、水位計出力値と水位標の読み値に差が無いことを確認した。

水位計出力値	0.55m
水位標読み値	0.55m

2. 3. 9 流量キャリブレーション調査

実測流量調査を実施し、そのデータを基に水位流量曲線を算定した。

実測流量調査にあたっては、当業務「仕様書」および、「発電水力流量調査の手引き2001年版」((社)電力土木技術協会)に基づき実施した。また、降雨の予想・情報の収集に特に注意を払い、渇水流量から洪水流量までバランスのよい測定ができるよう努力した。

(1) 概要

期間内において、16日、20回の実測流量調査を実施した。

測定方法については、すべて流速計測法により実施した。業務計画策定当初、出水により精密法が困難な場合は、浮子による測定を実施することとしたが、今回は、大きな出水がなかったことと、現地の状況で橋梁上から流速計を吊り下げて測定することが可能であったこと、浮子に比べて精度が向上することなどから、流速計による表面法により実施した。

(2) 流速測定方法

通常の測定は、直接河川に入川し、徒步による流速計測法の精密法により実施した。また、高水時の測定は、直接河川に入川することが不可能であったため、流速計測法の表面法により実施した。なお、測定は測定番号ごとに1回実施した。

(i) 使用機器（流速計）

三映式1型 No.84371（流速誤差最大値 1.41%）中高速流速用 写真上段

三映式1型 No.84989（流速誤差最大値 0.96%）中高速流速用 写真上段（同型）

三映式3型 No.6065（流速誤差最大値 1.34%）微流速用 写真下段

上記3台を測定時の流速や水深等に応じて使い分けた。また、流速計は、経済産業省指定の流速計係数試験（年1回）を受けたものを使用し、精度の維持に努めた。

流速計の使用係数、適用範囲、流速誤差を記載した流速計試験成績書を付録-2(1)に添付する。

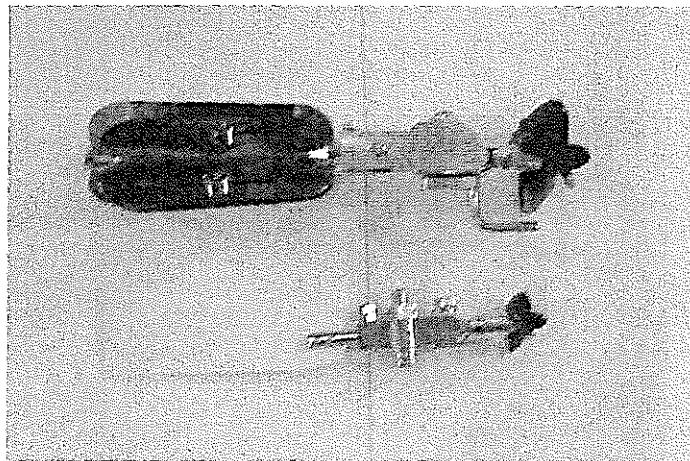


写真2-22 流速計

(ii) 流速計測法 精密法

(a) 水平間隔の取り方

- ①流速の測定は、水面幅および流水の状況に応じて 4m以下 の適切な間隔で行う。(水深測定は 2m以下)
- ②水面幅の 10%～15% 程度の間隔で、10 断面程度の測定が可能な間隔を設定する。(豊水期 10～12 断面、渇水期 8～10 断面目途)

(b) 水深方向の測定間隔の取り方

- ①全水深の 2割程度 の間隔でかつ流速計が 3～6 回程度入る間隔を設定する。(下表を目安とする)
- ②三映 1型 の場合は川底から 5cm 上の位置が、三映式 3型 の場合は 3cm 上の位置がそれぞれ流速計の入る最深点になるので、その位置あるいは、それにできるだけ近い位置まで測るようにする。(転石の影響、濁水、流速等により困難な場合もある。)

表 2-2 精密法測定間隔

水深 (m)	間隔の目安
0.15m以下	水深の 6 割 (0.6 倍)
	0.11m以下は表面法で測り計算は 1 点法
0.15m～0.25m	0.05m
0.25m～0.40m	0.05m～0.10m
0.40m～0.60m	0.10m～0.15m
0.60m～0.80m	0.15m～0.20m

(c) 流速測定時間

- ・1 点につき 40 秒以上

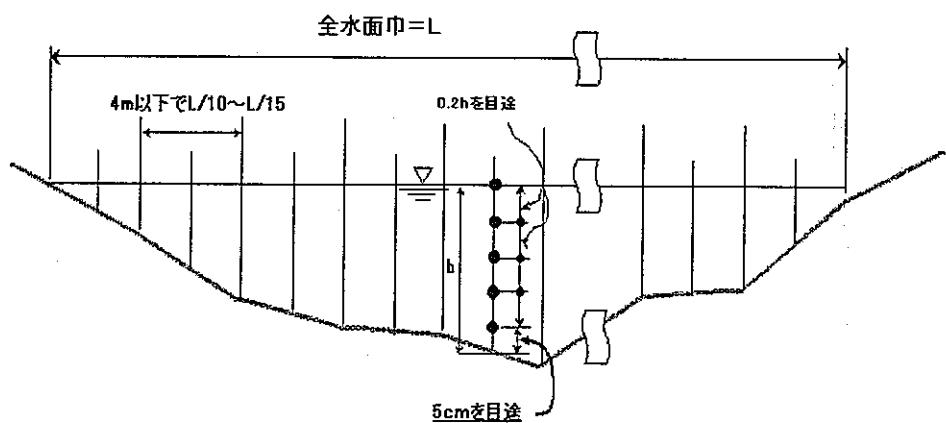


図 2-8 精密法測定間隔

(iii) 流速計測法 表面法

出水などにより、直接河川に入川する精密法による測定が困難な場合、橋梁上などから流速計を吊り下げ、河水の表面流速を測定する方法である。

浮子測定と比べて、そのポイントでの流速を直接測定できるので、測定精度が向上し、より信頼性の高い結果が得られる。

(a) 具体的方法

- ①流速の測定は、水面幅および流水の状況に応じて4m以下の適切な間隔で行う。
- ②水面幅の10%～15%程度の間隔で、10断面程度の測定が可能な間隔を設定する。
- ③横断面図から、各測定時の水位に応じた各断面の流水面積を区分断面積として算出し、各区分表面流速に0.8を乗じた区分平均流速との積を区分流量として算出する。
- ④各断面分の区分流量の和を、1回の測定の全流量とする。

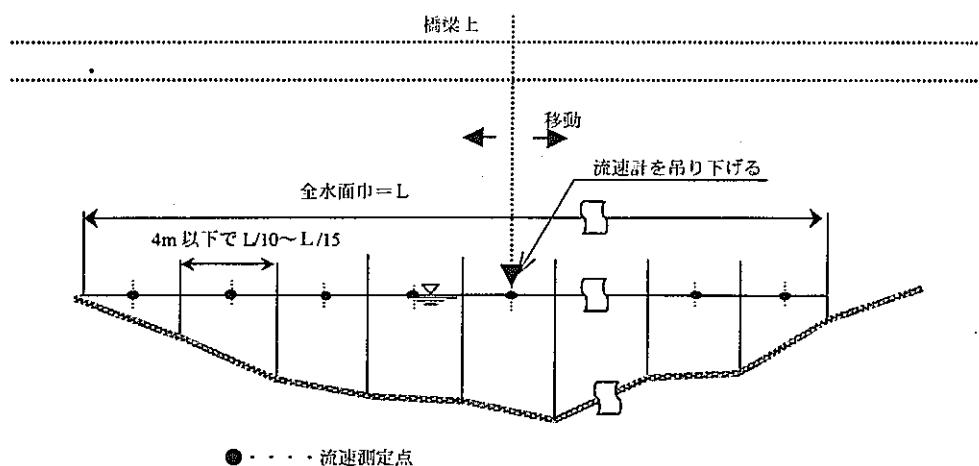


図2-9 表面法測定間隔

(iv) 浮子測法

一定区間浮子を流下させ、その流下時間を計測することにより、表面流速を求める方法で、詳細を以下に記す。(今回の測定では、浮子測法は使用していない。)

(a) 流下区間・距離

浮子を流下させる距離は、30m以上かつ川幅(水面幅)以上とし、原則として精密法の測定横断線がセンターになるよう流下区間を設定する。

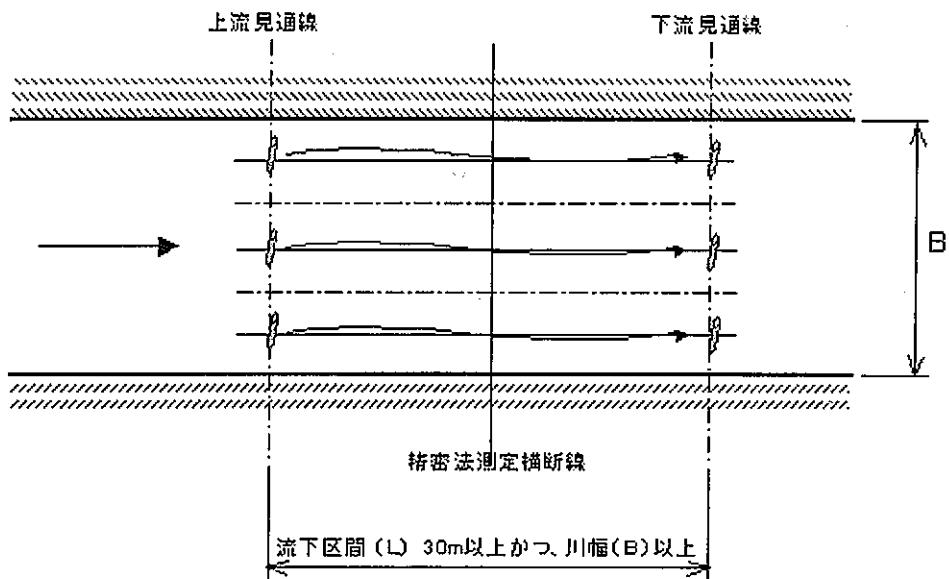


図 2-10 浮子測定法

(b) 具体的方法

- ①1回の測定は、3断面に分割した各断面につき各3回浮子を投下し、流下時間を測定し3回の平均値を各断面の区分表面流速する。
- ②横断面図から、各測定時の水位に応じた各断面の流水面積を区分断面積として算出し、各区分表面流速に0.8を乗じた区分平均流速との積を区分流量として算出する。
- ③3断面分の区分流量の和を、1回の測定の全流量とする。

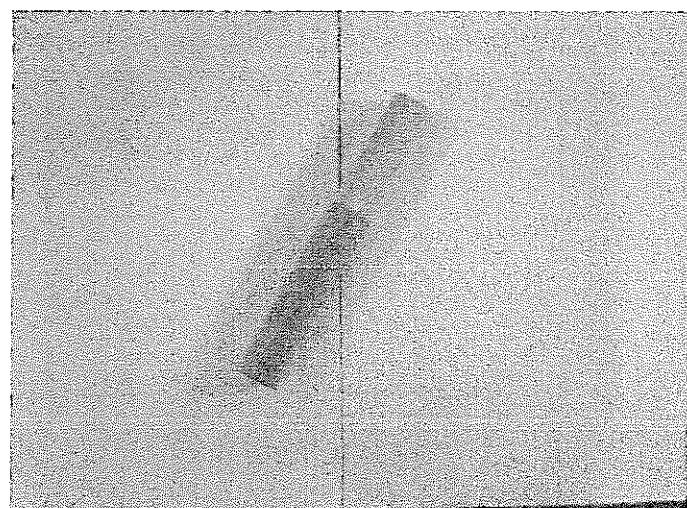


写真 2-23 浮子

これら、(ii)、(iii) の手法に基づき、実施した結果を表 2-3 に示す。
流量調査野帳は付録-2(2)に添付する。

表2-3 流量測定結果一覧表（日吉川地点）

年	月	日	測定時間	番号	水位(m)	流量 (m³/s)	測定法	測定開始までの 連続積算雨量(mm)	備考
2002	12	2	12:45～13:25	1	0.20	0.12	精密法	0	
2002	12	4	15:17～15:28	2	0.73	3.00	表面法	24.5	降雨
2002	12	4	15:45～15:55	3	0.71	2.69	"	25.0	"
2002	12	9	10:55～11:58	4	0.53	1.29	精密法	15.0	降雨
2002	12	9	13:40～14:23	5	0.50	1.13	"	15.0	"
2002	12	16	13:30～14:10	6	0.25	0.21	"	0	
2002	12	24	11:00～11:50	7	0.38	0.61	"	0	
2002	12	27	9:07～9:57	8	0.29	0.32	"	0	
2003	1	7	13:10～14:00	9	0.30	0.32	"	0	
2003	1	10	10:20～11:03	10	0.27	0.23	"	0	
2003	1	16	13:20～13:55	11	0.24	0.13	"	0	
2003	1	20	13:17～13:55	12	0.23	0.15	"	0	
2003	1	23	13:20～14:17	13	0.61	1.71	"	17.5	降雨
2003	1	27	13:40～14:00	14	0.54	1.23	表面法	16.5	降雨
2003	1	27	15:05～15:25	15	1.07	7.61	"	29.0	"
2003	1	27	15:45～16:00	16	1.15	9.09	"	33.0	"
2003	1	28	10:10～11:00	17	0.66	2.19	精密法	47.5	降雨後
2003	2	4	10:23～11:02	18	0.29	0.31	"	0	
2003	2	10	10:28～11:06	19	0.36	0.58	"	0	
2003	2	18	13:22～14:00	20	0.33	0.48	"	0	

*測定開始までの連続積算雨量は正馬様コミュニティー雨雪量計の積算データを基に、降出しから測定開始までの雨雪量を記載した。

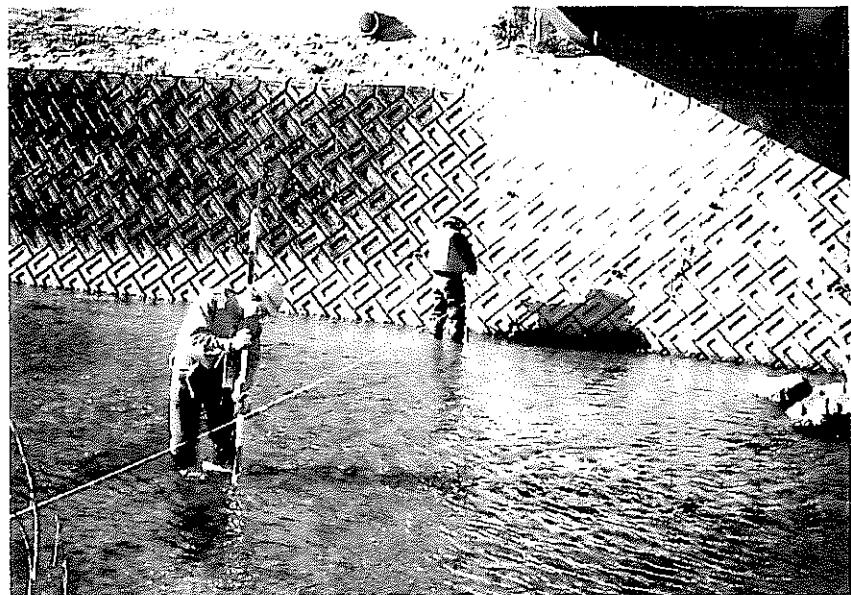


写真 2-24 測定状況
(精密法 : 2002年12月27日)



写真 2-25 測定状況
(精密法 : 2003年 1月10日)

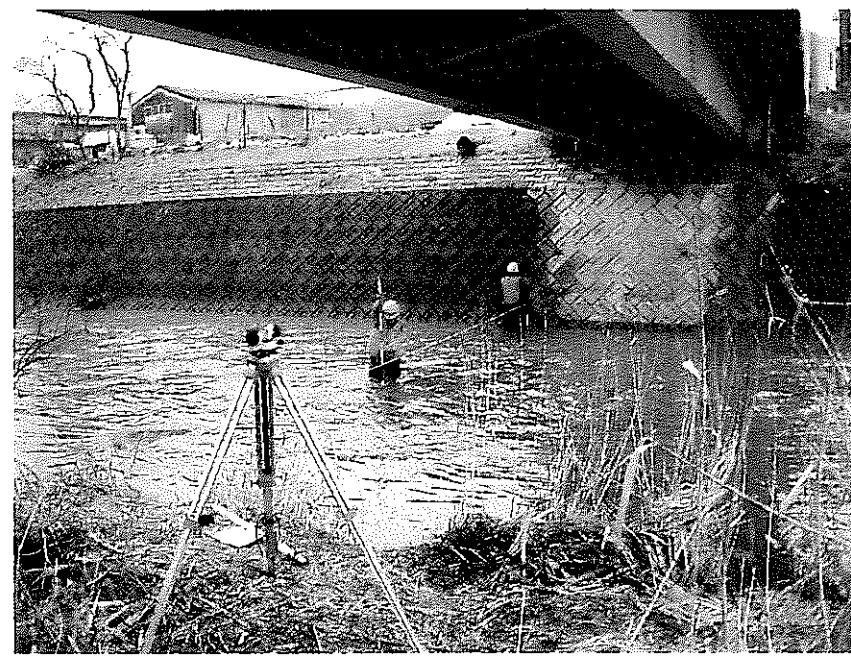


写真 2-26 測定状況
(精密法 : 2003年 1月23日)



写真2-27 測定状況
(表面法: 2002年12月4日)



写真2-28 測定状況
(表面法: 2003年1月27日)

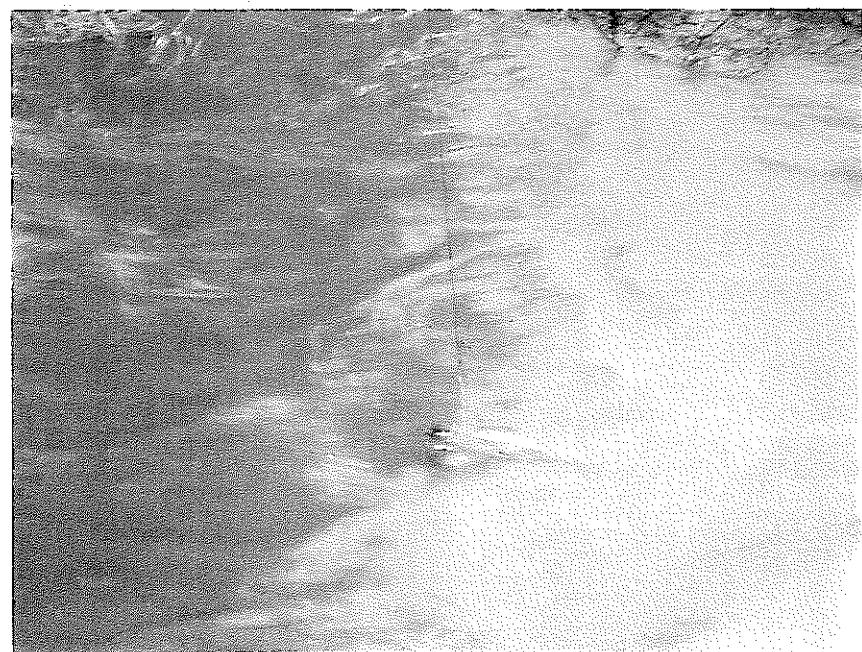


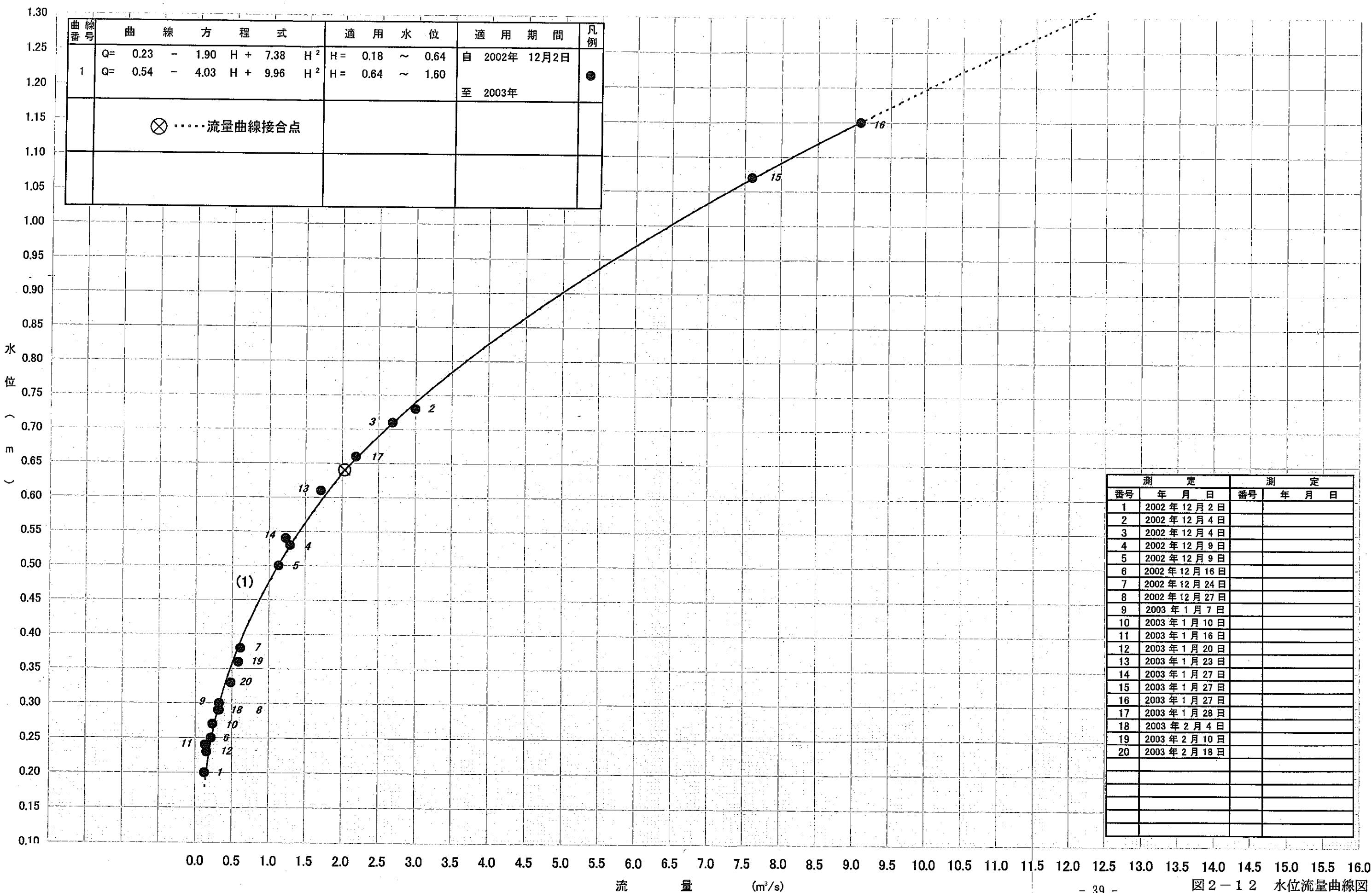
写真2-29 測定状況
(表面法: 2003年1月27日)

水位流量曲線図

庄内川水系 日吉川 测水所

流域面積 23.90 km²

測定義務者



水位測定横断面図

庄内川 水系 日吉川 日吉川測水所

流域面積 23.90 km²

測量期日 2003年1月28日

測定義務業者

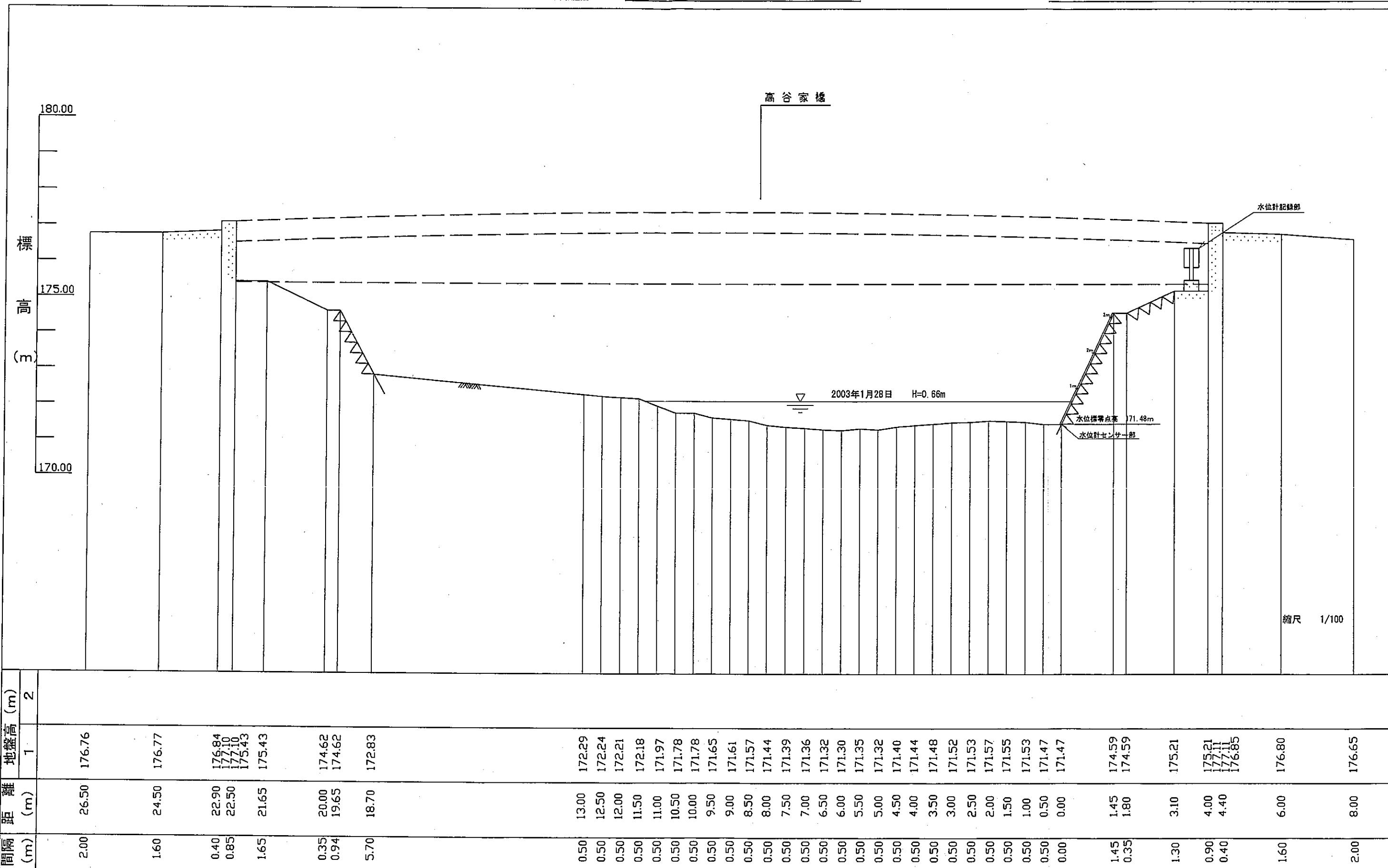


図2-13 水位測定横断面図

表 2-5 流量测定年表

流量測定年表

庄内川水系　日吉川　日吉川　測水所

23.90 km

流域面積

測定義務者

備考 1. 当該年に適用する流量曲線の整定の基礎となった測定の結果は、すべて記入すること。
2. 備考欄には、せきの位置、結氷等測水所の状況に影響を及ぼす事項について記入すること。
3. 水位と断面積は、小数点以下第2位まで記入し、平均流速は小数点以下第3位まで記入すること。
4. 流量は、有効数字3桁とし、小数点以下第3位に及ぶ場合は、小数点以下第2位まで記入すること。

2. 4. 2 今後の測定についての提案

今回は渇水期という条件下での測定であったが、この期間内としては、低い水位から高い水位まで有効な測定を実施することができた。

ただし、測定したデータのうち最も水位の高かったものでも、年間を通した水位としては、決して高いものではなく、左岸側護岸の痕跡から護岸中ほどまでの水位は、しばしば発生しているように推定され、時間水位や瞬時水位をカバーすることを考慮すると、さらに高い水位での測定が必要と考えられる。

3. 結論

- (1) 日吉川下流部における河川流量観測システム設置箇所は、河川の直線性、河床安定性、分流の有無より、高谷家橋地点を選定した。
- (2) 河川流量観測手法は、低水位は流速測定法を、洪水時は浮子測法を併用し、常に水位を連続観測する方法を選定した。
- (3) 流量観測は2002年12月2日から2003年2月18日まで16日測定し、水位標による水位は0.20~1.15m、流量は0.12~9.09m³/sであった。水位(H)と流量(Q)の関係はHの2次式で、2つの式を用い整理した。
- (4) 今回は渇水期の調査のため、今後豊水期の出水をターゲットとする観測を実施していく必要がある。

参考文献

一般図書

通商産業省資源エネルギー庁公益事業部電力技術課監修：発電水力流量調査の手引き、
2001年版、社団法人電力土木技術協会

国土交通省河川局監修、独立行政法人土木研究所編著：水文観測、第4回改訂版、社団
法人全日本建設技術協会

建設省河川局監修：改定新版建設省河川砂防技術基準(案)同解説・調査編、改定新版第
1刷、社団法人日本河川協会

瑞浪市：1:2,500 國土基本図 瑞浪市都市計画基本図〔VII-ME 21-3(B-7), VII-ME
21-4(C-7), VII-ME 31-1(B-8), VII-ME 31-2(C-8)〕、瑞浪市

付 錄

付録目次

付録－1 作動確認試験	付録 1(1)
(1) 設置機器メーカー検査成績書	付録 1(2)
(2) 水位観測システム取扱説明書	付録 1(5)
(3) 水位調整・P Cカード交換クイック説明書	付録 1(40)
(4) 社内における作動試験結果	付録 1(43)
(5) システム設置後の作動状態	付録 1(57)
付録－2 流量キャリブレーション調査	付録 2(1)
(1) 流速計試験成績書	付録 2(2)
(2) 流量調査野帳	付録 2(6)
付録－3 水位流量曲線の算出	付録 3(1)
付録－4 測量成果	付録 4(1)
(1) 水準測量成果	付録 4(6)
(2) 水準測量写真	付録 4(6)
(3) 測量成果図面	付録 4(9)

付録－1 作動確認試験

(1) 設置機器メ一力一検査成績書

水位検出器 試験成績書

6KD-0117

No A 151

平成14年11月19日

型 式：ELP-200型
 製造番号：No 1541391
 製造年月：2002年11月

東京都板橋区
 株式会社 池田計器部



項目	仕 様 値		
測定範囲	0 ~ 5 m		
過負荷	150%以内		
出力信号	1 ~ 5 V DC (負荷インピーダンス 10 kΩ以上)		
精度	±0.1%		
電源	DC 9 ~ 32 V		
使用温度範囲	使用温度: 0 ~ 30°C 增幅部周辺温度: 0 ~ 30°C 補償温度範囲: 0 ~ 30°C 交換器雰囲気温度: 0 ~ 30°C		
スパン	固 定		
ケーブル長	15 m		
項	目	判 定	
絶縁抵抗 総合精度 (直線性、繰り返し精度、ヒステリシスを含む) 温度特性			良
基準水位 [m]	理論値 [V]	測定値 [V]	測定値 [V] 端子処理 4-1
0.000	1.000	1.002	1.002
0.500	1.400	1.400	1.400
1.000	1.800	1.800	1.800
1.500	2.200	2.201	2.201
2.000	2.600	2.601	2.601
2.500	3.000	3.002	3.002
3.000	3.400	3.403	3.403
3.500	3.800	3.803	3.803
4.000	4.200	4.204	4.204
4.500	4.600	4.604	4.604
5.000	5.000	5.004	
備 考	測定時の電源電圧は、DC 12 V 測定値は、-11 mV オフセット値とする		

検査印



検査成績書

No. _____

平成14年11月19日

品名：シャトルロガー
 型式：SHU-98FA型
 製造番号：No. 2C153
 製造年月：2002年11月製
 ROM Version: V4.06

東京都板橋区宮内町35番地
 株式会社 池田計器製作所

検査担当者：印

検査項目	規格・検査内容	実測値	成績
入力	DC 3.0V (MAX) アナログ 0~1V (ポテンショメータ含む) 1~5V, 0~5V, 4~20mA パルス 無電圧a接点 (転倒ます型雨量計)		良
PCカード	4または8MB JEIDA規格フラッシュATA		良
時計	水晶式 ソフトウェアによる自動計時 月差±1分以内		良
表示	液晶式 年月日、時分秒、データ、その他		良
出力	DC1.2V 常時出力 DC5V 常時出力、時刻設定出力、出力OFFの設定可 DC12V 常時出力、インターバル時出力の設定可 パルス 入力パルスを分岐 (無電圧a接点)	1.20 V 5.04 V 12.19 V	良 良 良
電源	DC 6~15V		良
消費電流	10mA以下 (DC12Vの時)	5.92 mA	良
付属品	ヒューズ: ミゼット型 0.5A	1ヶ	良
オプション	PCカード: 8MB JEIDA規格ATA	2ヶ	良

◎モード設定

ニューリヨウ	カートヨウリヨウ	ソクティモード	モードコントロール	ツウシンソクト	カケンチリミット
アナログ	FULL	カンケツ	OFF	9600	OFF

◎パラメータ設定

チエンハシゴウ	ソクティインターバル	オフセット	ハイキン	ヒチョウセイ	
00000	10	なしまたは0	なしまたはOFF	なしまたは0	

◎チャネル設定 [入力チャネル数 1CH]

	コウモクメイ	タイオウチャネル	ショウスウケタ	レンジ	入力信号
CH1	スイイ	0-AD1	1/100	0.00-5.00	1~5V/FS
CH2					
CH3					

(2) 水位観測システム取扱説明書

PCカード式
水位観測システム

A0A0078

取扱説明書

株式会社 池田計器製作所

1. 概 要

本システムは、水位データを自動的かつ正確にPCカードに記録させる水位観測システムです。

水位は、水圧式水位検出器からの水位信号をシャトルロガーに入力し、一定間隔ごとにPCカードに書き込みます。

記録済みのPCカードは、PCスロット等を介して、パソコンで処理することができます。更に、処理済みのカードは、内容を消去することが可能で、繰り返し使用できます。

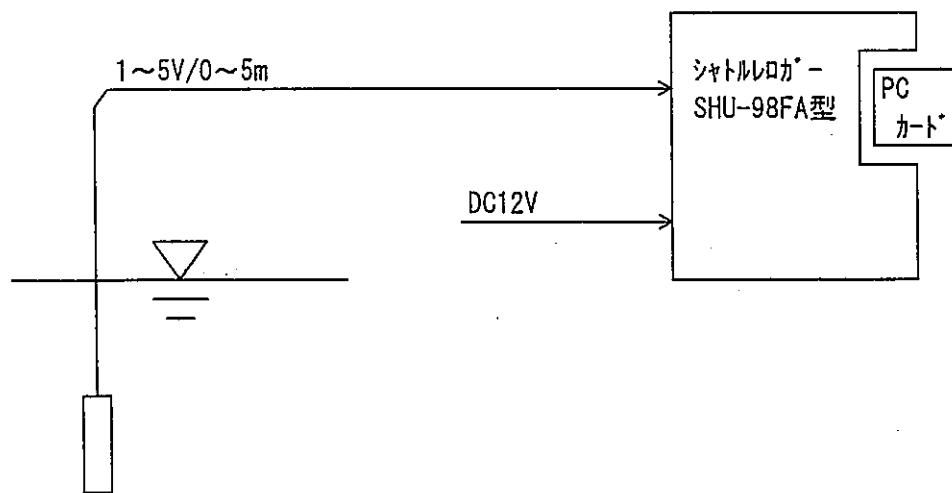
2. 構 成

水圧式水位検出器	ELP-200型	5m計 リード15m	1台
シャトルロガー	SHU-98FA型		1台
PCカード	8Mバイト		2枚

3. 測定範囲及び精度

測定項目	測定範囲	精度	備考
水位	0~5m	±0.1%FS	

4. ブロック図

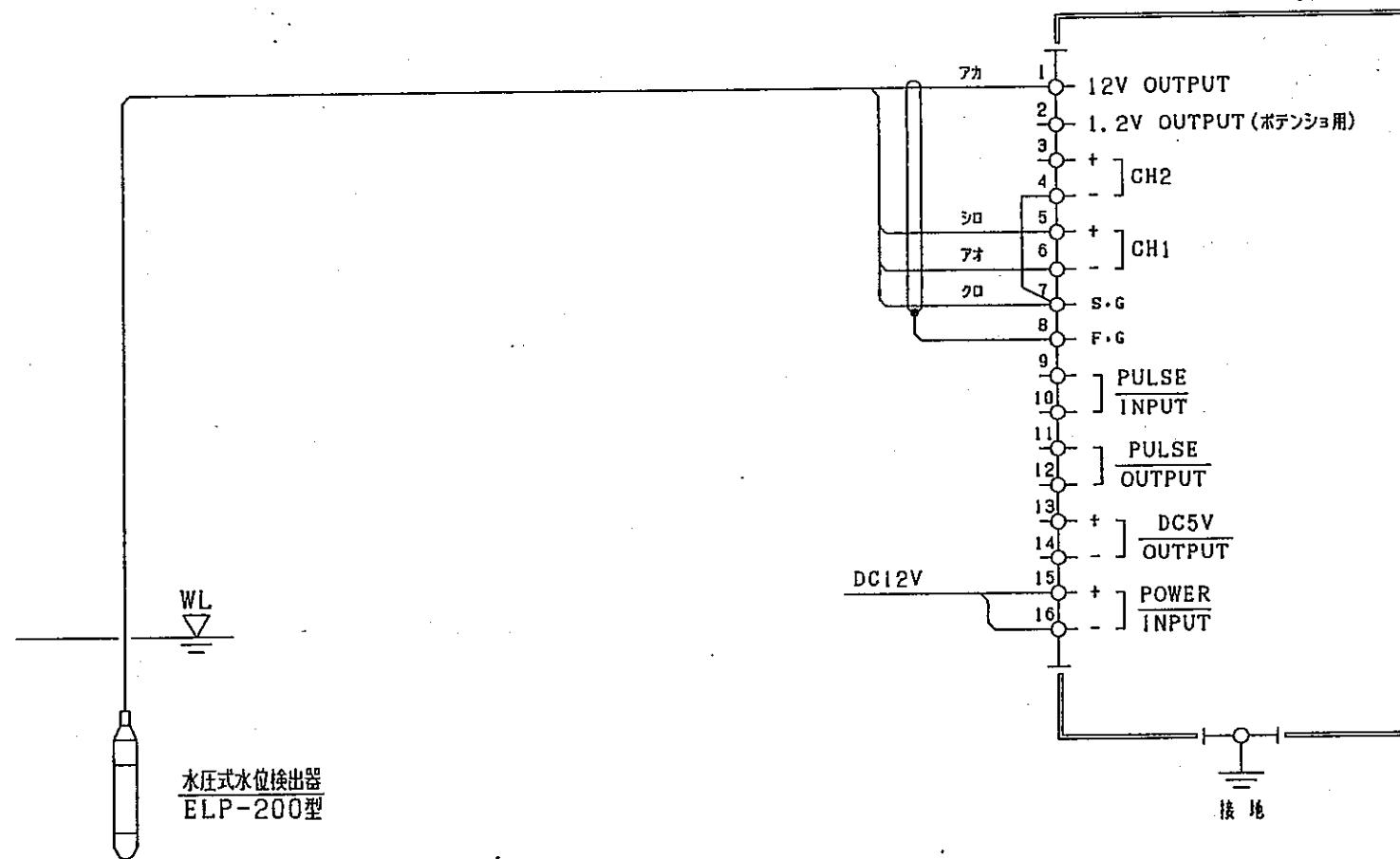


水圧式水位検出器
ELP-200型

旧図番

G02244

シャトルロガー
SHU-98FA型



水圧式水位検出器
ELP-200型

版	年月日	署名	変更事項	
材料	処理			備考
年月日	尺度	設計	検査	承認
2001.2.5	/	(技術 01.2.5 監)	(技術 01.2.5 中川)	(技術 01.2.5 基本)
圖法				
名稱	シャトル水位観測システム 結線図			図番 ROA0008

池田計器製作所

水圧式水位検出器

ELP-200型

取扱説明書

株式会社 池田計器製作所

1. 概 要

本器は、水位変化を水圧の変化として検出し、水位に比例したアナログ信号を出力する、水圧式の水位検出器です。

本器は受圧部と増幅部から構成され、また受圧部は拡散型半導体素子を内蔵しています。

受圧部のダイヤフラムに加わった圧力は、感圧素子（拡散型半導体）に伝わり、電気信号に変換され、さらに増幅部でレベルスパン調整されてV.DCの水位信号を出力します。

この検出器は圧力式のため、大気圧による影響が出ますが、これを補正するために受圧部（ダイヤフラム）の内側に別途設けた大気開放用パイプで大気圧を導入し、平衡させています。

なお、本器は、フルスケールに対して1～5Vの信号が出力されますので、現地での調整は必要ありません。

2. 仕 様

取付方 式	懸垂型
測定範囲	0～5m, 0～10m, 0～20m
過負荷	150%以内
精度	±0.1%FS
信号出力	1～5V/FS
電源	DC 12V (9～32V)
専用ケーブル	4芯特殊ケーブル（大気開放パイプ付）
周囲温度条件	0～+30°C(ただし氷結しないこと)

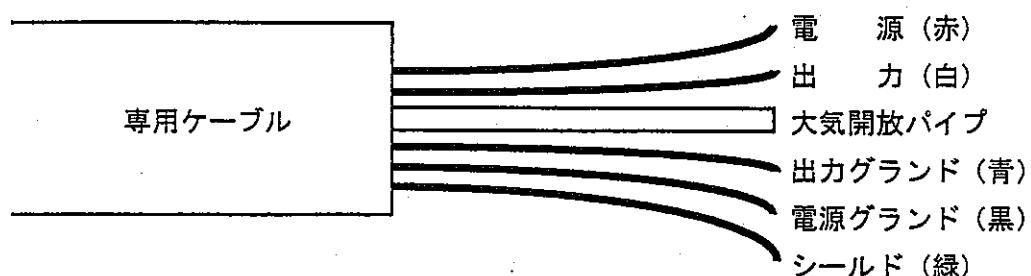
※ ケーブルの端末処理について

ケーブルの端末処理は、接続する機器に合わせて圧着端子かコネクタを付けて出荷します。

3. 外形寸法図

別紙外形寸法図をご参照ください。

4. 接続方法



※ 接続方法が3線式の場合、電源グランド(黒)と出力グランド(青)をコモンとし、接続します。

5. 設 置

① 設置場所の選定

- ・流木、転石等で水位検出器本体部および専用ケーブルが破損する恐れがない場所。
- ・出来る限り流速の少ない場所。
- ・水位変動等により、水位検出器本体部が露出しても直射日光が長時間当たらない場所。
- ・必要に応じて水位検出器本体部を引き上げて点検出来る余裕がある場所。
- ・厳冬期に外気温が下がっても水位検出器本体部が凍結しない場所。
(受圧部が凍結すると破損します)
- ・その他、地形的に安定している場所。

② 設置方法

- ・ボーリング坑内へ設置の場合は、必ず保護管を使用し、先端部には透水管を設置する。
- ・水位検出器本体を観測点まで吊り下げる。この場合、あらかじめ量水標等で正しい水位値を調べておく。
- ・水位検出器本体部の姿勢変化による測定誤差を軽減するため、垂直に立てた状態で設置すること。
- ・水位検出器本体部が異物の飛来、落下等で傷つく恐れがある場合、必要な保護策を講じる。
- ・専用ケーブルの固定には必要に応じてケーブル固定金具 ($R = 150\text{mm}$ 以上) 等を使用し、ケーブルの円形が崩れないようにすること。
- ・専用ケーブルがコンクリート壁面や金属片等で傷つく恐れのある場合、必要な保護策を講じること。
- ・大気開放パイプは観測小屋等の屋内もしくは保護箱等の中で大気に開放し、水や泥等で塞がらないようにする。
- ・必要に応じて容易に水位検出器本体部を引き上げて、点検ができる設置構造にすること。
- ・「4. 接続方法」を参考にして正しく結線する。
- ・その他、設置現場の状況に応じて必要な安全対策および保護策を講じること。

6. 取り扱い注意点

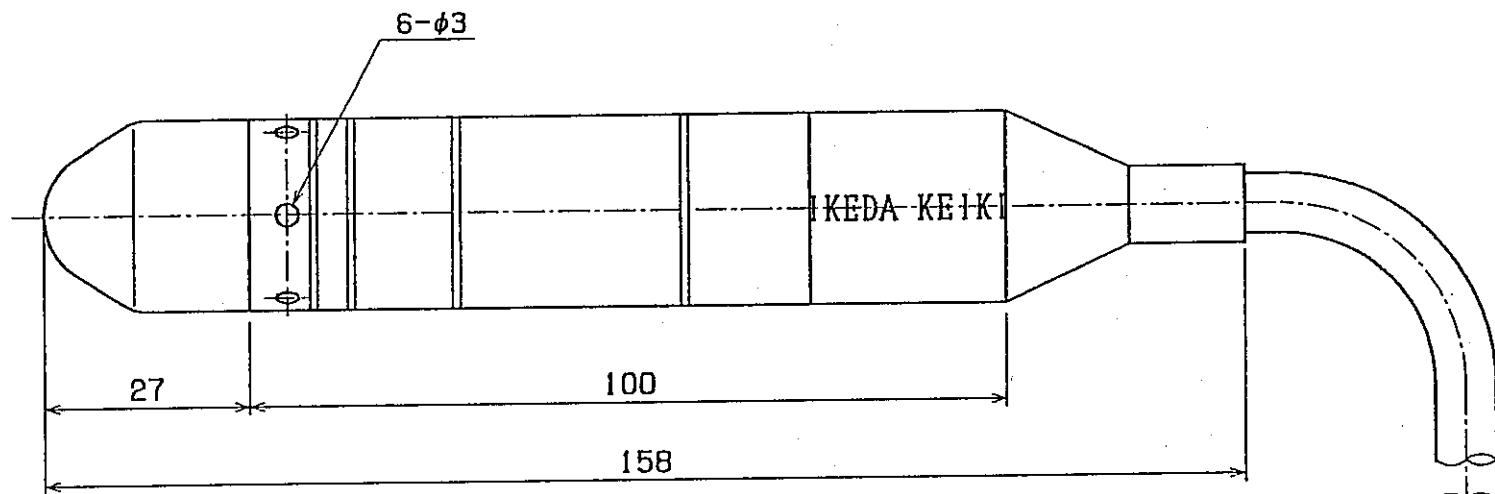
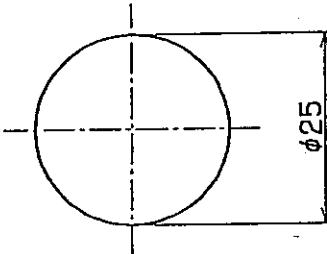
① 水位検出器本体部

- ・落としたり、ぶつけたり、衝撃を与えないこと。
- ・ステンレス(SUS316)を害する雰囲気で使用しないこと。
- ・直射日光に長時間さらさないこと。
- ・高温状態に長時間放置しないこと。
- ・ダイヤフラム部に不用意に触れないこと。
- ・凍結させないこと。
- ・精密電子機器のため、取り扱いには十分配慮すること。

② 専用ケーブル

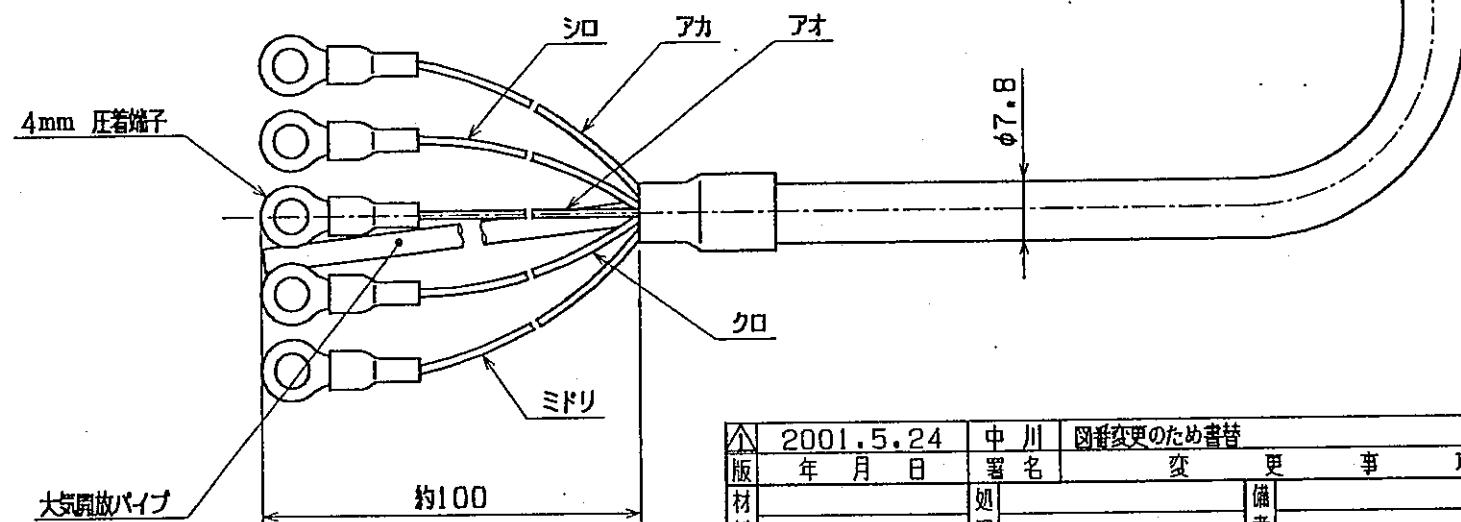
- ・大気開放パイプを内蔵しているため、半径150mm以下に折り曲げないこと。
- ・大気開放パイプの先端をつぶしたり、水や泥等で詰まらせたりしないこと。
- ・高温状態に長時間放置しないこと。
- ・重量物の下敷きにしないこと。
- ・コンクリート壁、金属片等で傷つけないこと。

図番 △SKIS11066



付-1(13)

アカ	12V電源
シロ	SIG出力
アオ	SIGグランド
クロ	電源グランド
ミドリ	シールド



△ 2001.5.24		中川		図面変更のため書き替		
版	年月日	署名		変	更	
材				事	項	
料						
年	月	日	尺度	設計	検図	承認
1998.8			1/1	技術 '98.8 中川	技術 '98.8 植木	技術 '98.8 植木
図法	(○)					
名	称	ELP-200型 水圧式水位検出器				図 番
						△ NOC0005

△ 池田計器製作所

PCカード対応
シャトル口ガード

SHU-98FA型

取扱説明書

第3版 2002年04月01日 V4.06
第2版 2001年04月04日 V4.05
第1版 2000年07月13日 V3.57

株式会社 池田計器製作所

* * * * * 次 * * * *

1. 概要	1	8. モード設定	16
2. 特長	1	① ニュウリヨク	16
3. 仕様	1	② カードヨウリヨウ	17
4. 各部の名称および外観寸法	3	③ ソクティモード	17
5. 取り扱い	4	④ モデムコントロール	17
① 入出力端子台	4	⑤ ツウシンソクド	18
② ケーブルの接続	5	⑥ カゲンチリミット	18
③ 接地端子	6	⑦ ROMカキカエ	18
④ ヒューズ	6		
6. 信号入力の変更	7	9. 設置時の操作	19
7. カード未挿入中および挿入中の操作	8	① パラメータ設定	19
① 初期画面	8	② モード設定	20
① カード未挿入中の操作	8	③ 記録開始	20
(1) パラメータ設定	8	④ 正常動作の確認	20
② ジコクコウセイ	9	⑤ 雨量パルス記録について	21
② テテンバンゴウ	9	10. カード交換時の操作	21
② インターバル	9	11. テストモード	22
② ショウスウケタ	10	12. ゼロスパン調整	23
② レンジ	10	13. PCカードの記録フォーマットについて	24
② オフセット	11		
② ケイカイ スイイ	11		
② ヘイキン	11		
② ビチョウセイ	12		
② カードショウキヨ	12		
(2) メモリ表示	12		
② サイコウスイイ	13		
② サイテイスイイ	13		
② カイシビ	13		
(3) chデータ表示	13		
② chデータ表示画面	13		
② カード挿入中の操作	14		
(1) データ確認およびパラメータ設定	14		
② データカクニン	14		
(2) メモリ表示	15		
② キロクキカン	15		
(3) chデータ表示	16		

1. 概 要

本器は、アナログ信号およびパルス信号をPCカードに記録するデータロガーです。アナログ信号は2ch、パルス信号は1ch入力が可能で、設定インターバル毎にPCカードに記録します。記録されたPCカードのデータは、パソコンで処理することが可能で、処理後は、データを消去することにより繰り返し使用できます。

2. 特 長

- ① 記録用カードは、JEIDA規格のPCカードを採用しているので、パソコンのカードスロットで直接読みます。
- ② 記録データは、テキスト形式のため、エクセル・ロータス等の汎用ソフトで処理可能です。
- ③ 水位および雨量の記録データは、建設省の水情報交換標準フォーマットに変換できます。
- ④ 低消費電力設計のため、太陽電池システムによる電源供給が可能です。
- ⑤ データ回収は、カード交換方式のため挿入中のカードに自動的にデータが記録され、操作ミスによるデータ回収トラブルの心配がありません。
- ⑥ カードの記録方式は、環状記録方式を採用していますので、常に最新データを保存します。

3. 仕 様

入 力 アナログ 2ch, パルス 1ch (MAX) … ただし出荷時に設定
アナログ: 1~5V, 0~1V, 0~5V, 4~20mAから
選択(水位センサー, ポテンショメータ接続可)

エラー処理 パルス: 無電圧 a 接点 (転倒ます型雨量計)
フルスケールに対し、1%まで有効データとする。
例えば、1~5V / 0~5m の設定で5.05mを越えるまたは
-0.05mを下回るデータが入力された場合は、エラー処理として、表示および記録を“ERROR”とする。

PCカード 最大記録日数 JEIDA v4.2規格のPCカード(ATAフラッシュメモリ)

	4 MBカード	8 MBカード
3ch 記録の場合	約 93000 データ	約 180000 データ
2ch 記録の場合	約 116000 データ	約 225000 データ
1ch 記録の場合	約 155000 データ	約 300000 データ

記録内容

インターバル毎にテキスト(CSV)形式の環状記録方式で記録
記録容量日数に達した場合、最も古いデータに最新データを
重ね書きする

アナログ: インターバル時の瞬時データ又は平均処理データ
パルス: インターバル間の積算データ

平 均 处 理 表 示	10, 20, 30秒の移動平均または瞬時の設定 液晶式 16桁2行 (年月日, 時分秒, データ, その他を表示)
地 点 番 号	5桁で任意設定
レ ン ジ 設 定	水位, 雨量専用で使用のとき、設定可能
オ フ セ ッ ツ 設 定	c h毎に設定可能 ±99999 (小数点はレンジにより自動的に決定)
イ ン タ ー バ ル	1, 5, 10, 20, 30, 60, 180分の中から選択 水位1c h設定の場合60-1, 60-5, 60-10の設定可
警 戒 水 位 設 定	設定水位に達するとインターバルが変わります 水位1c h設定でインターバルが60-1, 60-5, 60-10設定の時有効
そ の 他	時刻更正, 開始日確認, 記録期間確認, カード消去等
出 力	DC12V: 水圧センサー電源 DC1.2V: ポテンショメータ電源 パ ル ス: 入力パルスの分歧出力 (建電通仕21号準拠) 接点定格 10W (DC85Vmax 0.5Amax)
電 源	DC6~15V 10mA以下 (DC12Vの時)
周 围 条 件	温 度: -20~+50°C 湿 度: 20~90%RH (ただし結露なきこと)

注: 使用可能なPCカードの種類について

本器に使用可能なPCカードは、下記のJEIDA規格フラッシュメモリATAカードのみとなります。他のJEIDA規格のPCカードは使用できません。

- 使用可能PCカード -

・ フジソク製

TYPE IIカード 4MB	JT4MA3-BD
8MB	JT8MA3-NT1
16MB	JT16MA3-NT1

・サンディスク製

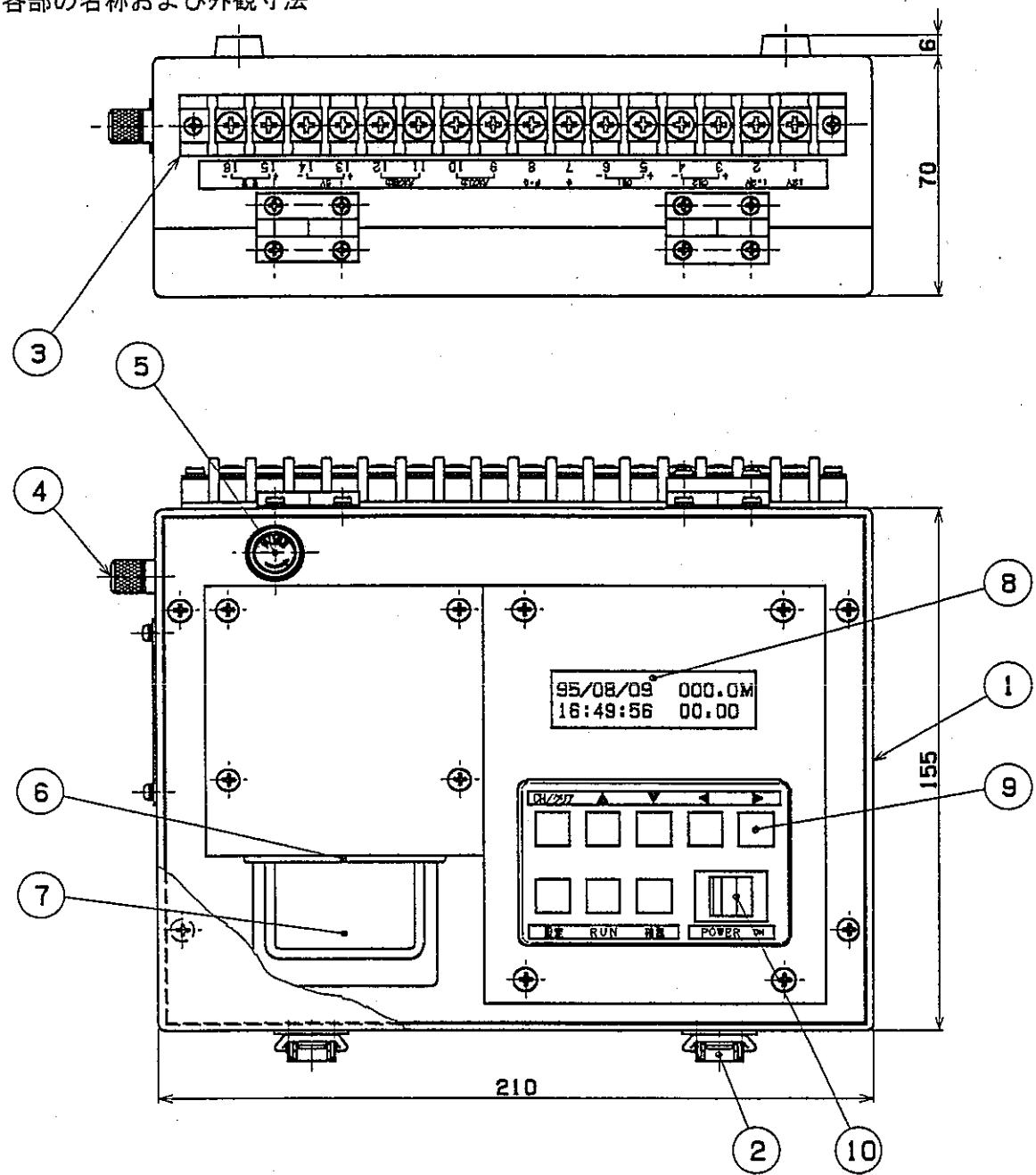
CFカード 4MB	TYPE II用変換アダプタ付
8MB	
10MB	
15MB	

・日立製

CFカード 8MB TYPE II用変換アダプタ付

注: カードが挿入されているときに、電源を切らないでください。電源を切るときには、必ずカードを抜いてから行ってください。また、電源を入れるときは、カードが挿入されていないことを確認してから行ってください。
カード交換は電源を切らずに行ってください。電源をONのまま行ってください。
手順を間違えるとカード内のデータが壊れるだけでなく、カード自体を破損する可能性があります。

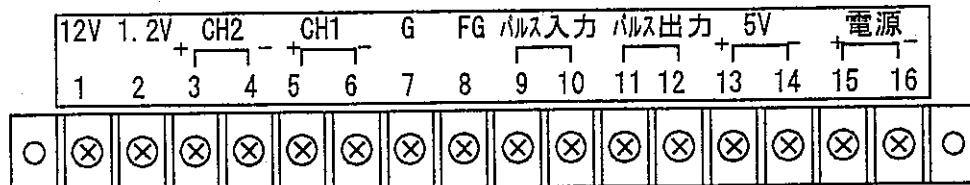
4. 各部の名称および外観寸法



品番	名 称
10	POWERスイッチ
9	操作キー
8	表示器
7	PCカード
6	カードホルダー
5	ヒューズ
4	接地端子
3	入出力端子台
2	パチン鍵
1	ケース

5. 取り扱い

① 入出力端子台



- | | | | |
|----|---------------------------------------|-----|--------------------------------|
| 1番 | DC12V出力(水圧センサー電源) | 9番 |] パルス入力(雨量) |
| 2番 | DC1.2V出力(ポテンショ電源) | 10番 |] パルス出力(雨量) |
| 3番 | \oplus] CH 2 信号入力 | 11番 | \oplus] DC5V出力(モデム電源) |
| 4番 | \ominus] CH 1 信号入力 | 12番 | \ominus] 供給電源 |
| 5番 | \oplus] グランド(信号及び12V, 1.2V用) | 13番 | \oplus |
| 6番 | \ominus | 14番 | \ominus |
| 7番 | フレームグランド | 15番 | \oplus |
| 8番 | | 16番 | \ominus |

(1) DC 12V出力 1番端子

水圧センサー用電源に使用するものでMax 100mAの負荷が接続できます。

モード設定の中のV-CONの設定を連続またはサンプリング時出力のどちらかに設定します。

(2) DC1.2V出力 2番端子

ポテンショメータ用電源に使用するもので、1kΩのポテンショメータが2ヶ接続できます。

常時出力しています。

(3) CH 1, 2 信号入力 3・4, 5・6番端子

アナログ信号0~1V, 1~5V, 0~5V, 4~20mAが入力可能です。

ただし、内部CPU基板のジャンパーピンで設定が必要です。

(信号入力の変更の項参照)

▲ 設定例

ポテンショメータ入力の場合 0~1Vの設定

水圧センサー入力の場合 1~5Vの設定

(ELP-120型, ELP-200型)

▲ 信号接続時の注意

本器の信号入力は、差動入力方式となっており、 \ominus 側はグランド \ominus と絶縁されています。

信号の \ominus 側が本器のグランド \ominus と絶縁となる機器、または本器から電源を供給する3線式の機器を接続する場合は、本器の信号入力の \ominus 側とグランド \ominus を短絡してください。

- (4) グランド 7番端子
信号入力およびDC 12V, DC 1.2V出力の共通グランドです。
- (5) フレームグランド 8番端子
信号ケーブルのシールド線を接続します。
- (6) パルス入力 9, 10番端子
転倒ます型雨量計からの無電圧接点パルスを入力します。
- (7) パルス出力 11, 12番端子
転倒ます型雨量計からの入力パルスを分歧し、無電圧パルスを出力します。
- (8) DC 5V出力 13, 14番端子
モデム電源に使用するものでMax 500mAの負荷が接続できます。
モード設定の中のモデムコントロールの設定を連続または時刻設定することにより、
出力をコントロールします。(ただし、本体の消費電流が60mAになります)
- (9) 供給電源 15, 16番端子
DC 6V~15V, 容量300mA以上の電源を接続します。
ACアダプタを接続する場合はDC 9V, 300mAタイプをご使用ください。

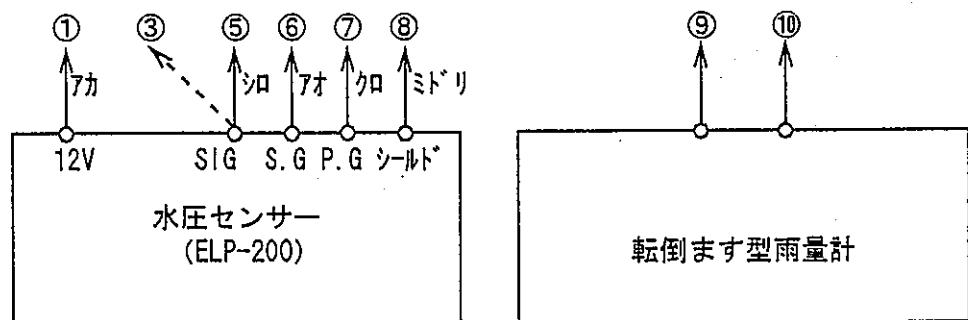
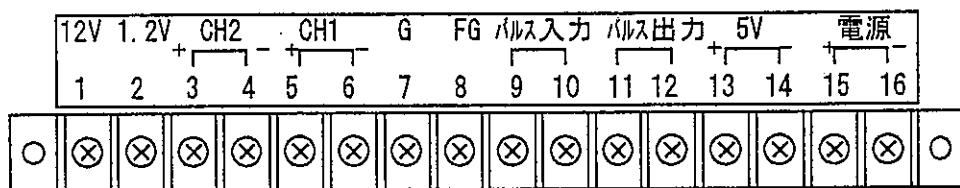
注：DC 15V以上の電圧を印加すると電源部の回路が壊れ、動作しなくなる場合があります。

② ケーブルの接続

電源、入力信号(水位、雨量等)のケーブルを結線図の通りに接続してください。

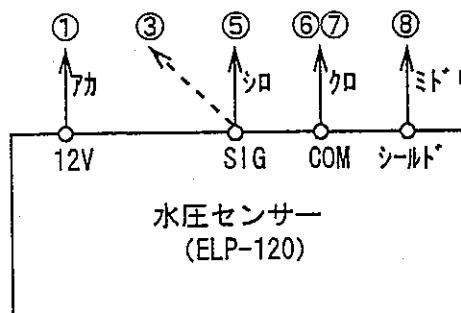
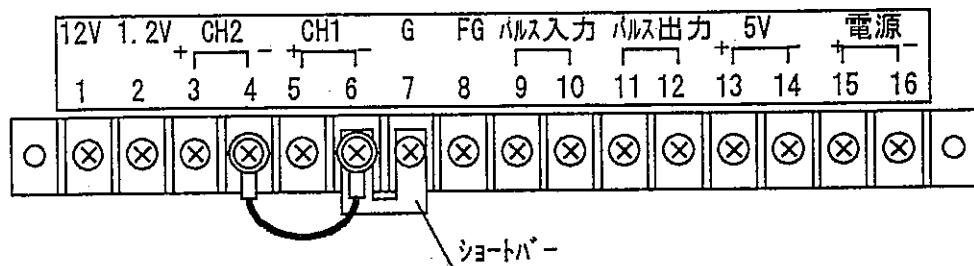
■ 水位計および雨量計の接続例

(1) 4線式水圧センサーの場合

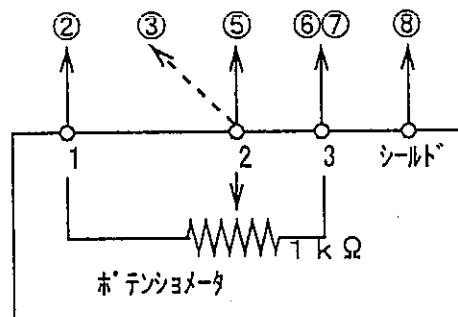


※③はCH 2に接続する場合

(2) 3線式水圧センサーの場合



※③はCH2に接続する場合



※水位の増加の方向が逆の場合は、
端子台2番に接続する線と6 or 7
番に接続する線を入れ替える

注：水圧センサー(1～5V)とポテンショメータ(0～1V)を1台づつ使用すること
も可能です
ただし、その場合は内部のジャンパーピンで入力方式を変更する必要があります。

③ 接地端子

雷サージ等による誤動作および破損を防ぐために、必ず接地端子をアースしてください。
(接地抵抗：100Ω以下)

④ ヒューズ

電源の①②を逆に接続したときや過電流が流れたときは機器保護のため、ヒューズ
が切れます。

ヒューズが切れた場合は、障害を取り除いた後、ヒューズを交換してください。

—ヒューズ定格—

AC 125V 0.5A F-7142 (サトーパーツ)相当品

(ミゼット型, φ5.2×20mm)

6. 信号入力の変更

本器は、アナログ入力が2ch, パルス入力が1ch可能ですが、アナログ信号は0~1V(ポテンショメータ), 0~5V, 1~5V, 4~20mAの中から内部のジャンパー端子により設定します。

ジャンパー端子は、JP1~JP4まで4ヶあり、入力に応じて設定は次のようになります。

入 力	ch1		ch2	
	JP1	JP2	JP3	JP4
ポテンショメータ	×	×	×	×
0~1V	×	×	×	×
0~5V	×	○	×	○
1~5V	×	○	×	○
4~20mA	○	×	○	×

○ ジャンパー有り
× ジャンパー無し

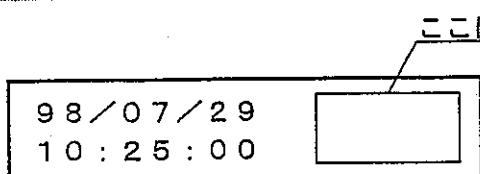
※ 4~20mA入力の場合の入力抵抗は50Ωです。

注：信号入力を変更した場合は、必ずゼロスパン調整を行ってください。

7. カード未挿入中および挿入中の操作

本器のPOWERスイッチをONにすると、初期画面が表示されます。

◎ 初期画面

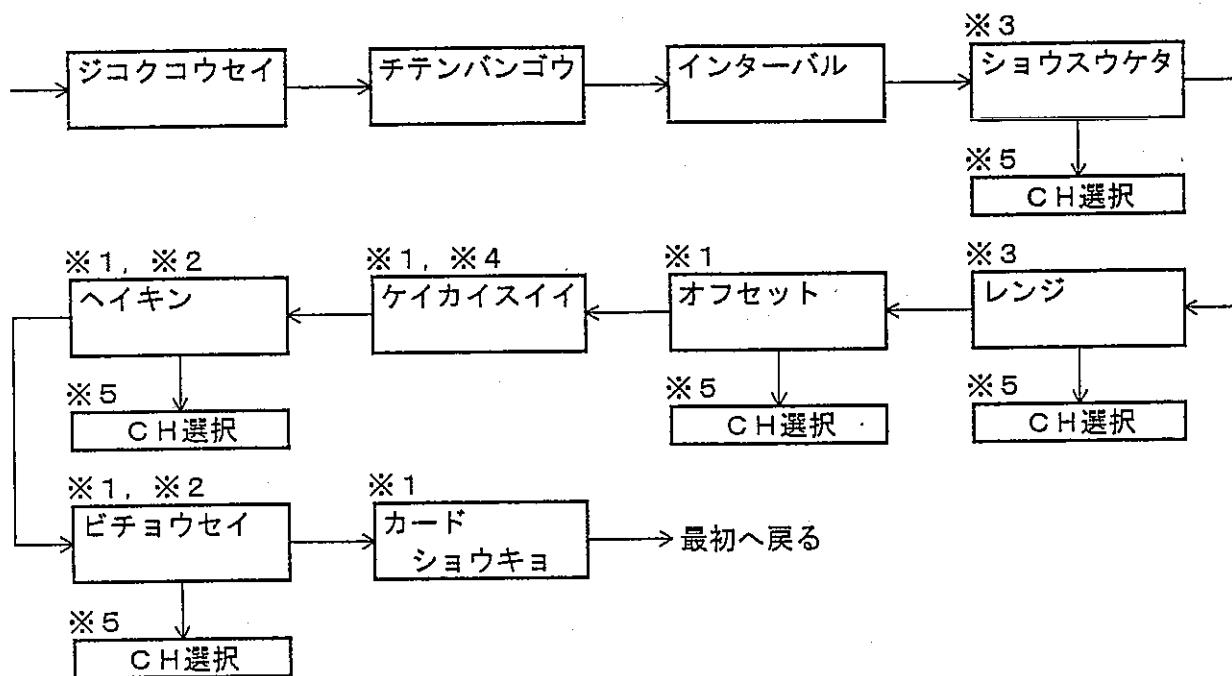


① カード未挿入中の操作

(1) パラメータ設定

オフセット、インターバル等パラメータの設定変更は、カード未挿入時に行い、その場合カードは消去済みのものと交換するか消去してください。

初期画面の状態で[設定]キーを押すと画面が次のような順で切り替わります。



[RUN]キーを押すかカードを挿入すると各パラメータ設定を変更した場合、各パラメータ設定の変更内容に確定され、初期画面に戻ります。

※1：雨量専用の時、設定画面なし。

※2：ソクティモードがカンケツのときは、ヘイキンおよびビチョウセイの設定画面なし。
ただし、ビチョウセイは、テストモードにすると表示あり。

※3：アナログch数1で項目設定がスイイの時、設定画面あり。

※4：アナログch数1、項目設定が水位で、インターバルが60-10等の設定の時、設定画面あり。

※5：複数chの時、選択可能となる。

◎ ジコクコウセイ

【設定】キーでジコクコウセイの設定モードにします。

カーソル

9 8 / 0 7 / 2 9 ジコク
1 0 : 2 5 : 1 0 コウセイ

◀ ▶ キーで設定したい位置にカーソルを移動し、▲ ▼ キーで数値を変更します。
ただし、秒の更正是【RUN】キーを押した時、零秒になり初期画面に戻ります。

◎ チテンバンゴウ

【設定】キーでチテンバンゴウの設定モードにします。

チテンバンゴウ
0 0 0 0 0

カーソル

◀ ▶ キーで設定したい位置にカーソルを移動し、▲ ▼ キーで各桁の数値を変更します。

◎ インターバル

【設定】キーでインターバルの設定モードにします。

ソクティイ インターバル
1 0 m i n

▲ ▼ キーでインターバル 1, 5, 10, 20, 30, 60, 180 min の中から選択します。

アナログch数1で項目設定が水位の時、60-1, 60-5, 60-10のインターバル設定が可能です。

60-1 警戒水位設定値以上で1分、以下で60分インターバル

60-5 警戒水位設定値以上で5分、以下で60分インターバル

60-10 警戒水位設定値以上で10分、以下で60分インターバル

◎ ショウスウケタ

設定 キーでショウスウケタの設定モードにします。

CH01 ショウスウケタ
スイイ 1/100

CH/クリア + **▲** **▼** キーでチャネル番号を選択し、**▲** **▼** キーでショウスウケタを1/1, 1/10, 1/100, 1/1000の中から選択します。

- 例) 1/1(小数桁なしの設定) 0000
1/10(小数桁1の設定) 000. 0
1/100(小数桁2の設定) 00. 00
1/1000(小数桁3の設定) 0. 000

◎ レンジ

設定 キーでレンジの設定モードにします。

水位・雨量2chまたは水位か雨量1chで、使用する時、設定可能です。

CH01 レンジ
スイイ 0-10. 00

CH/クリア + **▲** **▼** キーでチャネル番号を選択し、**◀** **▶** キーで設定したい位置にカーソルを移動し、**▲** **▼** キーで各桁の数値を変更します。

—レンジ設定表—

1 転倒雨量	レンジ
0.1mm	0000. 0~0000. 1
0.5mm	0000. 0~0000. 5
1.0mm	0000. 0~0001. 0

水位	レンジ	水位	レンジ
1m計	0~1. 000	10m計	0~10. 00
2m計	0~2. 000	20m計	0~20. 00
3m計	0~3. 000	30m計	0~30. 00
5m計	0~5. 00	50m計	0~50. 0

注) 上記表以外のレンジについても設定可能。

◎ オフセット

設定キーでオフセットの設定モードにします。

CH01 オフセット
スイイ -00.00

カーソル

CH/クリア + ▲ ▼ キーでチャネル番号を選択し、◀ ▶ キーで設定したい位置にカーソルを移動し、▲ ▼ キーで各桁の数値を変更します。
マイナス(ー)の数値で設定したい場合は、数値を設定した後にマイナス符号を設定します。

◎ ケイカイ/スイイ

設定キーでケイカイスイイの設定モードにします。

ケイカイ スイイ
-000.00

カーソル

◀ ▶ キーで設定したい位置にカーソルを移動し、▲ ▼ キーで各桁の数値を変更します。
マイナス(ー)の数値で設定したい場合は、数値を設定した後にマイナス符号を設定します。

◎ ヘイキン

設定キーでヘイキンの設定モードにします。

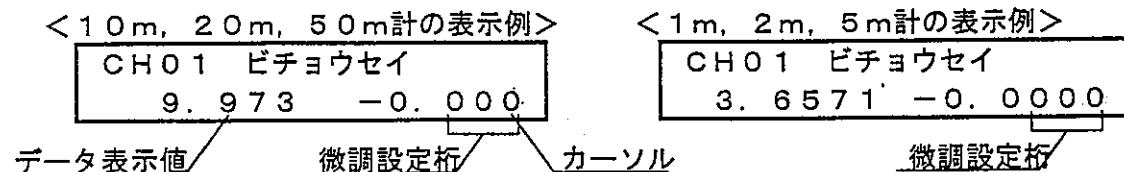
CH01 ヘイキン
スイイ OFF

CH/クリア + ▲ ▼ キーでチャネル番号を選択し、◀ ▶ キーでヘイキン時間を選択します。

- 10 sec 10秒平均
- 20 sec 20秒平均
- 30 sec 30秒平均
- OFF 平均なし

◎ ビチョウセイ

設定 キーでビチョウセイの設定モードにします。



CH/クリア + **▲** **▼** キーでチャネル番号を選択し **◀** **▶** キーで設定したい位置にカーソルを移動し、**▲** **▼** キーで各桁の数値を変更します。マイナス（-）の数値で設定したい場合は、数値を設定した後にマイナス符号を設定します。ただし、設定可能な数値の桁は最下位から3桁です。ソクティモードがカンケツの場合、テストモードにしないとビチョウセイは出来ません。

◎ カードショウキヨ

設定 キーでカードショウキヨの設定モードにします。

カードノデータヲ スベテ
ショウキヨ シマスカ？

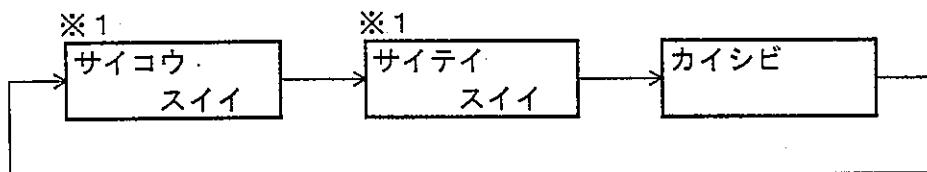
CH/クリア キーを押します。

カードヲ
イレテ クダサイ

カードをホルダーに挿入するとカード消去を開始します。“ショウキヨチュウデス” の文字が表示され、約1秒で消去が完了します。完了すると“カードノデータヲスベテショウキヨシマシタ”と表示され、**RUN** キーを押すと初期画面に戻ります。

(2) メモリ表示

初期画面の状態で **確認** キーを押すと画面が次のような順に切り替わります。



RUN キーを押すと初期画面に戻ります。

サイコウ、サイティスイイのリセットは、表示中に **CH/クリア** キーを押すとリセットされます。

※1 : アナログch数1で項目設定が水位の時、表示画面あり。

◎ サイコウスイイ

確認キーでサイコウの表示モードにします。

98/07/29	サイコウ
10:25:00	10.00

最高水位をメモリし、表示します。

リセットする場合は、表示中にCH/クリアキーを押してください。
リセットすると値は**,**になります。

◎ サイティスイイ

確認キーでサイティの表示モードにします。

98/07/01	サイティ
08:10:00	00.00

最低水位をメモリし、表示します。

リセットする場合は、表示中にCH/クリアキーを押してください。
リセットすると値は**,**になります。

◎ カイシビ

確認キーでカイシビの表示モードにします。

98/07/01	カイシビ
----------	------

記録開始年月日が表示されます。

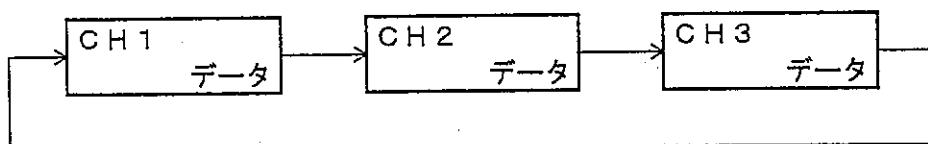
ただし、カードが未挿入の時は、00/00/00が表示されます。

(3) chデータ表示

初期画面の状態でCH/クリアキーを押すとchデータの表示になります。

CH/クリアキーを押しながら▲▼キーを押すとチャネルが切り替わります。

ただし、水位・雨量専用設定の場合、画面の切り替わりはありません。



RUNキーを押すと初期画面に戻ります。

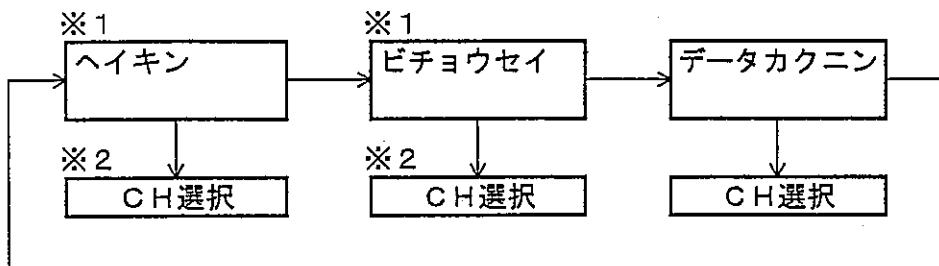
◎ chデータ表示画面

CH01	
スイイ	00.00

② カード挿入中の操作

(1) データ確認およびパラメータ設定

初期画面の状態で [設定] キーを押すと画面が次のような順に切り替わります。



[RUN] キーを押すと各パラメータ設定を変更した場合、各パラメータ設定の変更内容に確定され、初期画面に戻ります。

※1：雨量専用の時、またはカンケツの時は設定画面なし。ただし、ビチョウセイは、テストモードにすると表示あり。

※2：複数 ch の時、設定可能となる。

注：ヘイキン、ビチョウセイの操作方法については①カード未挿入中の操作の(1)パラメータ設定の項をご参照ください。

◎ データカクニン

[設定] キーでデータカクニンのモードにします。

日 時 分		
CH01	/20 08:30	
スイイ	OO. OO	データ

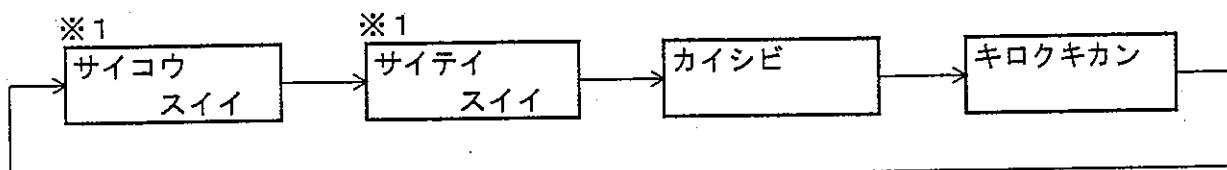
[CH/クリア] + [▲] [▼] キーでチャネル番号を選択します。、

まず最終データが表示され、[▲] キーを押すと先頭データを表示します。

[▲] [▼] キーで順にデータが確認できます。

(2) メモリ表示

初期画面の状態で **確認** キーを押すと画面が次のような順に切り替わります。



RUN キーを押すと初期画面に戻ります。

サイコウ、サイティスイイのリセットは、表示中に **CH/クリア** キーを押すとリセットされます。

※1 : アナログ ch 数 1 で項目設定が水位の時、表示画面あり。

注: サイコウスイイ、サイティスイイ、カイシビの操作方法については①カード未挿入中の操作の(2)メモリ表示の項をご参照ください。

◎ **キロクキカン**

確認 キーでキロクキカンの表示モードにします。

日	2090 キロクキカン		
02:40:00			
時 分 秒			

記録可能日数と時間が表示されます。

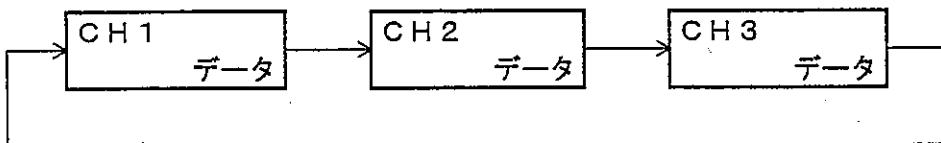
- 8 MB カードで各インターバルの設定の時 -

	1	5	10	20	30	60	180
1ch	209	1045	2090	4180	6270	12540	37622
2ch	156	783	1567	3135	4702	9405	28216
3ch	125	627	1254	2508	3762	7524	22573

注) カードは環状記録方式になっていますので、カード交換をしないでそのままにしておくと、カードが重ね書きされ、常に上表の日数分の新しいデータが残っていることになります。

(3) chデータ表示

初期画面の状態で **CH/クリア** キーを押すと chデータの表示になります。
CH/クリア キーを押しながら **▲** **▼** キーを押すとチャネルが切り替わります。
ただし、水位・雨量専用設定の場合、画面の切り替わりはありません。

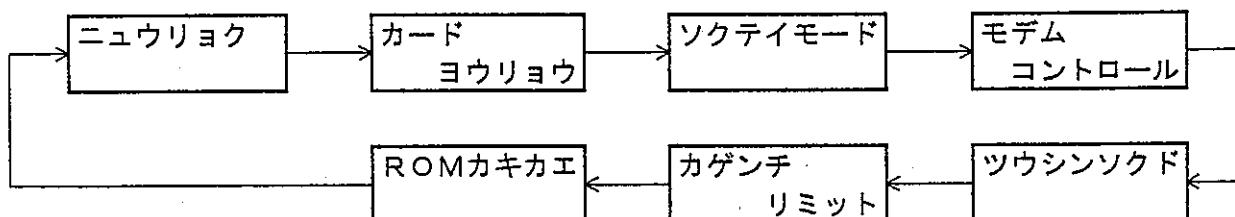


RUN キーを押すと初期画面に戻ります。

注：表示画面は①カード未挿入中の操作の(3) chデータ表示の項をご参照ください。

8. モード設定

設定 キーを押しながら POWERスイッチをONすると最初にニュウリヨクの設定画面になり、以後 **設定** キーを押すと画面が次のような順で切り替わります。



RUN キーを押すと各モード設定を変更した場合、各モード設定の変更内容に確定され、初期画面に戻ります。

注：初期画面については、7、カード未挿入中および挿入中の操作の項をご参考ください。

◎ ニュウリヨク

▲ または **▼** キーを押すとデジタル、アナログ、アナーデジが切り替わります。

ニュウリヨク
アナログ

アナログ 0~1V, 0~5V, 1~5V, 4~20mA入力タイプ
デジタル BCD入力タイプ
アナーデジ アナログ入力で、BCD出力タイプ

注：本器は必ず“アナログ”に設定してください。

◎ カードヨウリョウ

▲または▼キーを押すとカードヨウリョウが選択できます。
使用するカードの記録領域を小さくして使いたいときに設定します。

カードヨウリョウ
8MB

16KB, 32KB, 64KB, 128KB, 256KB, 512KB, 1MB, 2MB, 4MB, 8MB, FULL, ナシの中から選択します。

本器に使用できるP Cカードは16MBまでです。

◎ ソクティモード

▲または▼キーを押すとレンゾク, カンケツが切り替わります。

ソクティモード
レンゾク

カンケツ 記録インターバル時のみ5秒間サンプリングおよび12V出力
レンゾク 連続サンプリングおよび12V出力

◎ モデムコントロール

▲または▼キーを押すとOFF, レンゾク, ジコクセッティが切り替わります。

モデム コントロール
OFF

OFF DC5V出力OFF

レンゾク DC5V連続出力

ジコクセッティ DC5Vを出力している時刻を設定

設定キーを押すと設定画面になります

モデム ジコクセッティ
00:00-23:00

◀および▶キーで出力の始まりの時刻と終わりの時刻の位置にカーソルを動かし、▲▼キーで数値を1時間単位で設定します

注：SHU-98FA型の場合、モデムは接続できませんが、DC5V出力は可能です。ただし、本体の消費電流が60mAになります。

◎ ツウシンソクド

▲または▼キーを押すと1200, 2400, 4800, 9600bpsが切り替わり、
RS-232Cの通信速度を選択します。

ツウシン ソクド
09600 bps

1200 1200 bps
2400 2400 bps
4800 4800 bps
9600 9600 bps

◎ カゲンチリミット

▲または▼キーを押すとON, OFFが切り替わります。

カゲンチ リミット
OFF

- N アナログ入力信号が下限値以下の時、記録および表示値は設定されているオフセット値に固定されます。
- F F 上記の場合、値は固定されずオフセット値以下の数値を記録および表示します。

◎ ROMカギカエ

ROMの書き替えでプログラムの変更を行う時使用します。

通常は使用しませんので、そのまま[設定]キーを押すか[RUN]キーを押して終了してください。

9. 設置時の操作

本器のモード設定はメーカー出荷時に以下の内容で設定しておりますので、設定の必要はありません。

パラメータ設定は観測の仕様により設定内容が違いますので、必ず確認してください。

設定する場合は、モード設定およびパラメータ設定の項を参照し、必要な箇所を設定してください。

① パラメータの設定

パラメータ設定は観測の仕様により、表示される画面と表示されない画面があります。

以下の表は表示されるパラメータ設定画面に○を記入しています。

初期値は以下の表とは異なる場合もあります。

観測仕様 パラメータ項目	水位・雨量 観測の場合	水位 観測の場合	雨量 観測の場合	初期値
ジコクコウセイ	○	○	○	設定時の日時
チテンバンゴウ	○	○	○	00000
レンジ	○	○	○	0-10.00, 0-0.5
オフセット	○	○	—	00000
ケイカイスイイ	○	○	—	00000
ソクティインターバル	○	○	○	010min
ヘイキン	○	○	—	OFF
ビチョウセイ	○	○	—	00000

注：パラメータ設定の説明および操作方法については7, ① (1)パラメータ設定の項をご参照ください。

② モード設定

以下の表はメーカー出荷時に設定されている値です。ただし、出荷前に仕様が決定した場合は、仕様に合わせて出荷します。

モード項目 \ 観測仕様	水位・雨量観測の場合	水位観測の場合	雨量観測の場合
ニュウリヨク	アナログ	アナログ	アナログ
ソクティモード	レンゾク	レンゾク	レンゾク
モデルコントロール	OFF	OFF	OFF
ツウシンソクド	9600 bps	9600 bps	9600 bps
カゲンチリミット	OFF	OFF	OFF

注：モード設定の説明および操作方法については8. モード設定の項をご参照ください。

③ 記録開始

モード設定およびパラメータ設定が終了したらカードショウキヨモードにし、必ずカード消去を行ってください。

④ 正常動作の確認

カード消去後 **RUN** キーを押すと初期画面になります。
右上のカーソル部に“M”または“ソクティチュウ”が表示されれば正常です。

正常 Mまたはソクティチュウ

カードが違う時 カードガチガイマス

設定 キーを押すと違う設定項目の内容が
見られます

カード消去不良の時 ショウキヨフリヨウ
カードを消去してください

カード未挿入 Wまたはカードマチ

カード不良 カードフリヨウ
使用できないカードです

テストモード Tまたはテストモード

警戒水位以上 A

次に **確認** キーを押して記録開始日を確認してください。当日であれば正常です。

⑤ 雨量パルス記録について

PCカードへの雨量パルスデータ書き込みは、設定インターバル毎に行われますので、データの確認は、設定インターバルを過ぎないと行えません。

至急、確認を行いたい場合は、設定インターバルを1分にしてテストすると書き込みインターバル経過後にデータ確認モードにて確認が行えます。

テスト後は、正規のインターバルを設定し、PCカードのデータ消去を行ってください。

※ 雨量パルスデータは、設定インターバル間の積算値をメモリし、設定インターバル時にPCカードへ書き込みます。

メモリしているパルスデータは、POWERスイッチをOFFになるとクリアされます。

10. カード交換時の操作

カード交換時、電源スイッチはONのまま次の手順で行ってください。

① 挿入中のカードを外す。……… Wまたはカードマチとなる。

カレンダーおよび時刻更正が必要な場合 “ジコクコウセイ” モードにして更正を行う。

② 交換用のカードを挿入する。

カードショウキヨモードにし、[CH/クリア]キーを押して交換用のカードを挿入するとカードはフォーマットされ、記録状態になります。

③ カーソル部が“M”または“ソクティイチュウ”になっていることを確認の上 [確認]キーで開始日を確認し、当日になっていれば終了です。

カードガチガイマスの時 … 違う観測所のカードと思われる所以カードを交換するこの時 [設定]キーを押すと違う内容がモニタされます

カードフリョウの時 …… 消去モードにてカードを消去する

消去しても“カードフリョウ”表示の時は、そのカードは使用できません

カーソル部が“M”で …… 消去しないカードと思われる所以、消去モードにしてカードを消去する
開始日が違う時

11. テストモード

ソクティモード設定がカンケツの時、アナログ表示値の微調整を行いたい場合に使用します。

カードを外した状態で **RUN** キーを押しながら POWERスイッチをONすると、各アナログchの表示値が連続サンプリングとなります。

98/07/31 テスト
10:54:00 モード

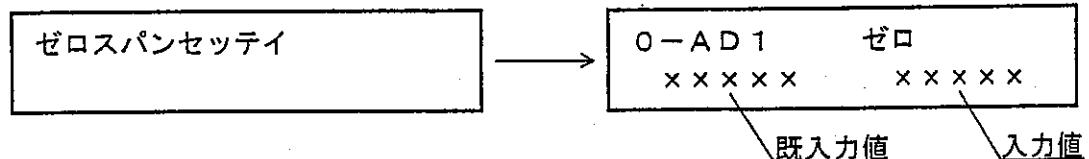
設定 キーを押してビチョウセイ画面にし、各アナログチャネルの表示値を調整します。

各アナログchの表示の確認は **CH/クリア** キーを押して行います。
サンプリングが連続の動作になっているので表示値は瞬時の値となります。
テストモードは、POWERスイッチをOFFになると解除となります。

注：テストモードのままでカードを挿入してもデータは記録されません。

12. ゼロスパン調整

確認キーを押しながらPOWERスイッチをONすると画面が次のようにになります。



CH/クリア + ▲ ▼ キーで各チャネルのアナログポート番号を選択し、ゼロ、スパンを調整します。

0-AD 1 CH 1
0-AD 2 CH 2

◎ ① 0-AD 1 (CH 1) の調整

ゼロ側の信号を入力し、OKなら設定キーを押してください。→スパン側の入力画面となります。
NGのときは確認キーを押してください。

0-AD 1	ゼロ
×××××	2754

ゼロ入力画面

次にスパン側の信号を入力し、OKなら設定キーを押してください。
NGのときは確認キーを押してください。

0-AD 1	スパン
×××××	13733

スパン入力画面

ゼロ、スパン共調整が終了したらRUNキーを押してください。→通常画面に戻ります。
ここで、ゼロ、スパン共元に戻したいときはPOWERスイッチを切ってください。

98/07/31 カード
10:54:00 マチ

通常画面

◎ ② 0-AD 2 (CH 2) の調整

ゼロスパン設定画面でCH/クリア + ▲ ▼ キー押して→0-AD 2 の調整画面になります。
ください。調整は、0-AD 1と同じです。

例) 1~5Vの場合

1Vを入力して、ゼロで設定キーを押します。

5Vを入力して、スパンで設定キーを押します。

最後にRUNキーを押してください。

13. PCカードの記録フォーマットについて

PCカードにはテキスト形式でインターバル毎にデータが記録されます。

記録ファイル名は、xxxxxx. CSVとなります。
7桁の数字

7桁の数字は地点番号および使用チャネル数により以下のようにになります。

xxxxx xx . CSV
地点番号 チャネル数 拡張子

地点番号 5桁の数字

チャネル数	アナログ2, パルスONの時	03
	アナログ2, パルスOFFの時	02
	アナログ1, パルスONの時	02
	アナログ1, パルスOFFの時	01
	アナログ0, パルスONの時	01

例：地点番号「12345」，チャネル数「アナログ1，パルスON」設定の時
“1234502. CSV”となります。

注1: PCカード内のデータは、テキストファイルで記録されていますので、データファイルの編集は行えますが、PCカードからデータファイルを直接読み出し、編集を行うとPCカードからの転送(CSVファイルからバイナリファイルへの変換)が行えなくなる場合があります。

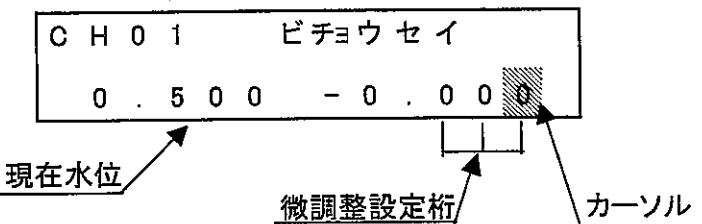
データファイルの編集を行う場合は、必ずハードディスク、フロッピーディスク等にコピーして、そのファイルを操作してください。

注2: PCカードのフォーマットは、パソコンでも行えますが、必ずシャトルロガ一本体で消去してください。

(3) 水位調整・P Cカード交換クイック説明書

PC シャトル水位計の水位調整方法

H.14年 12月 作成

①	記録中のPCカードを収録装置(記録部)から外す。																
②	POWER(パワー)スイッチを、切る。(OFFにする)																
③	R U N キーを押しながら、POWER(パワー)スイッチを入れる。(ONにする)																
④	<p>[メイン画面]</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">年</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">月</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">日</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">T</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0 2 / 1 2 / 1 9</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1 1 : 2 0 : 3 5</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">.</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">5 0 0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">時</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">分</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">秒</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">現在水位</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: -10px;">← ここが " T "になります。</p>	年	月	日	T	0 2 / 1 2 / 1 9				1 1 : 2 0 : 3 5	0	.	5 0 0	時	分	秒	現在水位
年	月	日	T														
0 2 / 1 2 / 1 9																	
1 1 : 2 0 : 3 5	0	.	5 0 0														
時	分	秒	現在水位														
⑤	<p>設 定 キーにて ビチョウセイ モードにする (設 定 キーを 7回押す。)</p>  <p>■ ■ キーで設定したい位置にカーソルを移動し、■ ■ キーで各桁の数値を変更します。</p> <p>マイナス(ー)の数値で設定したい場合は、数値を設定した後に、マイナス符号を設定します。</p> <p>設定可能な数値の桁は、最下位から3桁です。</p>																
⑥	R U N キーを押した後、POWER(パワー)スイッチを切る。(OFFにする)																
⑦	<p>(1) POWER(パワー)スイッチを、入れる。(ONにする)</p> <p>(2) PCカードを挿入する。</p> <p>[メイン画面]</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">年</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">月</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">日</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">M</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0 2 / 1 2 / 1 9</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1 1 : 2 0 : 3 5</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">.</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">5 0 0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">時</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">分</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">秒</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">現在水位</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; margin-top: -10px;">← 必ず "M" 表示を確認する。</p>	年	月	日	M	0 2 / 1 2 / 1 9				1 1 : 2 0 : 3 5	0	.	5 0 0	時	分	秒	現在水位
年	月	日	M														
0 2 / 1 2 / 1 9																	
1 1 : 2 0 : 3 5	0	.	5 0 0														
時	分	秒	現在水位														

PC カードの交換方法

【毎月、1回目の測定時にカードとバッテリーを交換してください】

①	記録中のPCカードを収録装置(記録部)から外す。															
②	POWER(パワー)スイッチを、切る。(OFFにする)															
③	バッテリーを交換する。															
④	POWER(パワー)スイッチを、入れる。(ONにする)															
⑤	設定キーにてカードの消去モードにする。(設定キーを 7回押す。) [画面表示] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">カードノデータヲ スベテ ショウキヨ シマスカ ?</div>															
⑥	C H / クリアキーを押す。															
⑦	[画面表示] <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">カード ヲ イレテ クダサイ</div> (左の画面が表示される。)															
⑧	交換用のPCカードを挿入する。(挿入するとカード消去を開始します。) (1) "ショウキヨ チュウデス" の文字が表示され、約1秒間で消去が完了する。 (2) 完了すると "カードノ データヲ スベテ ショウキヨ シマシタ" と表示される。															
⑨	R U N キーを押すと、メイン画面に戻ります。 [メイン画面] <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"><tr><td style="text-align: center; width: 33%;">年</td><td style="text-align: center; width: 33%;">月</td><td style="text-align: center; width: 33%;">日</td></tr><tr><td style="text-align: center;">0 2 / 1 2 / 1 9</td><td></td><td style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">M</td></tr><tr><td style="text-align: center;">1 1 : 2 0 : 3 5</td><td style="text-align: center;">0 .</td><td style="text-align: right;">5 0 0</td></tr><tr><td style="text-align: center;">時</td><td style="text-align: center;">分</td><td style="text-align: center;">秒</td></tr><tr><td colspan="3" style="text-align: right;">現在水位</td></tr></table> ← 必ず "M" 表示を確認する。	年	月	日	0 2 / 1 2 / 1 9		M	1 1 : 2 0 : 3 5	0 .	5 0 0	時	分	秒	現在水位		
年	月	日														
0 2 / 1 2 / 1 9		M														
1 1 : 2 0 : 3 5	0 .	5 0 0														
時	分	秒														
現在水位																
備考	水位計の故障・異常の場合は、下記へ電話連絡 株シーテック 技術コンサルタント部 調査担当 TEL 052-651-3894 (直通)															

(4) 社内における作動試験結果

水位計作動確認報告書

1. 水位計 シャトル・カード式水圧水位計
記録部 SHU-98FA型 (NO.2C153) 平成14年11月 製造
センサー部 ELP-200型 (NO.1541391) 平成14年11月 製造

2. 実施年月日 平成14年12月19日～平成15年 2月21日

3. 実施場所 名古屋市港区遠若町 3-7-1 (株)シーテック 倉庫内

4. 実施方法 ① 水圧追従(変化)試験

(1)水圧式水位計用試験水槽($\phi 100\text{mm} \cdot H=100\text{cm}$)に、水深を100cmから80cm・60cm・40cm・20cmと変化させる。

(2)各水深の水位計(水位表示)を確認する。

〔別紙 水位計受入検査チェック表 参照〕

② 水圧継続試験

(1)水圧式水位計用試験水槽($\phi 100\text{mm} \cdot H=100\text{cm}$)に、水深の100cm分の水を入れた後、水位計センサー部を水没させる。

(2)水位計記録部の表示水位(100cm付近)を確認した後、正確に水槽水位(水深)に水位計を調整する。

(3)記録カードをセットしサンプリングを開始する。

〔別紙 水位記録表 参照〕

4. 判定 ① 水圧追従(変化)試験 異常なし

② 水圧継続試験 異常なし

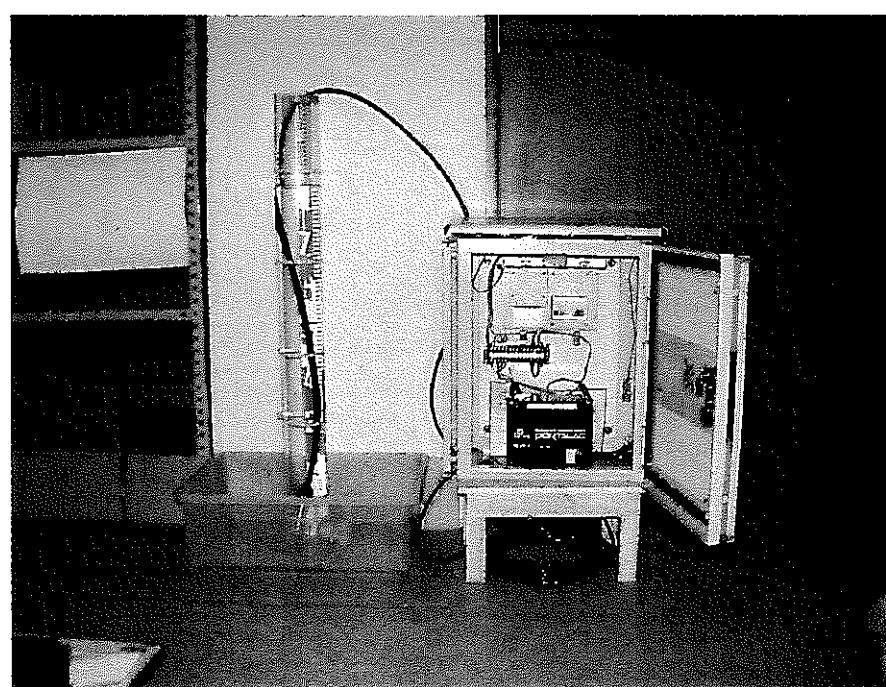


写真 付1-1

作動確認状況

水位計受入検査チェック表

日吉川 地点

検査者 浅井 士郎

平成15年2月22日

工事番号		
工事件名	日吉川流域における河川流量観測	
水位計名	水圧式水位計(SHU-98FA型・ELP-200型)	
製造メーカー	株池田計器製作所	

1. 仕様・規格確認検査

収録装置(記録部)			水位検出器(センサ一部)		
項目	仕様・規格	確認	項目	仕様・規格	確認
水位計型式	SHU-98FA	✓	センサー型式	ELP-200	✓
機械番号	NO.2C153	✓	機械番号	NO.1541391	✓
製造年月日	平成14年11月	✓	測定範囲	0~5m	✓
			ケーブル長	15m	✓
			製造年月日	平成14年11月	✓

特記事項 [確認後、レ(チェックマーク)を記入]

2. 外観検査

	破損	損傷	ヘコミ	ねじれ	歪み	色	塗装剥れ	判定	備考
収録装置	✓	✓	✓		✓	✓	✓	合格	
水圧センサー部	✓	✓	✓		✓			合格	
ケーブル	✓	✓	✓	✓	✓			合格	

特記事項

異常なし ----- ✓
異常放置できない ----- ×

3. 水圧追従検査

水槽水位(mm)	1000	800	600	400	200	備考
許容値(mm)		±10	±10	±10	±10	
水位計表示(m)	1.00	0.80	0.60	0.40	0.20	
差(mm)	確認 ✓	0	0	0	0	
判定		合格	合格	合格	合格	

水位記録

7頁

日吉川

1月24日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
1	0.98	0.98	0.98	0.97	0.98	0.97
2	0.98	0.97	0.98	0.97	0.98	0.98
3	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
4	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
5	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
6	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
7	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
8	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
9	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
10	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
11	0.98	0.97	0.97	0.97	0.98	0.97
12	0.98	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
13	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
14	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
15	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
16	0.97	0.97	0.97	0.97	0.98	0.97
17	0.97	0.97	0.97	0.97	0.98	0.97
18	0.98	0.97	0.97	0.98	0.97	0.97
19	0.98	0.97	0.98	0.97	0.98	0.98
20	0.97	0.98	0.98	0.97	0.98	0.98
21	0.97	0.98	0.97	0.98	0.98	0.97
22	0.97	0.97	0.98	0.98	0.98	0.98
23	0.97	0.98	0.98	0.98	0.97	0.97

1月25日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.97	0.97	0.98	0.98	0.98	0.98
1	0.98	0.98	0.98	0.97	0.98	0.98
2	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
3	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98
4	0.98	0.97	0.97	0.98	0.98	0.98
5	0.98	0.98	0.98	0.98	0.97	0.98
6	0.98	0.98	0.98	0.98	0.97	0.98
7	0.98	0.97	0.97	0.98	0.98	0.98
8	0.98	0.97	0.98	0.98	0.98	0.98
9	0.98	0.97	0.98	0.97	0.97	0.98
10	0.97	0.98	0.97	0.97	0.97	0.97
11	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
12	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
13	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
14	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
15	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
16	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
17	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
18	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
19	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
20	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
21	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
22	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
23	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97

1月26日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
1	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
2	0.97	0.97	0.97	0.98	0.97	0.97
3	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
4	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
5	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
6	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
7	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
8	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
9	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
10	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
11	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
12	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
13	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
14	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
15	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
16	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
17	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
18	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
19	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
20	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
21	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
22	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
23	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97

1月27日

時 分	0	10	20	30	40	50
0	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
1	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
2	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
3	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
4	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
5	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
6	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
7	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97
8	0.97	0.97	0.97	0.97	0.97	1.00
9	1.01	1.01	1.00	1.01	1.01	1.01
10	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01
11	1.00	1.01	1.00	1.01	1.01	1.01
12	1.00	1.00	1.00	1.00	1.01	1.00
13	1.01	1.00	1.01	1.01	1.01	1.01
14	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
15	1.01	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00
16	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00
17	1.00	1.01	1.00	1.01	1.00	1.01
18	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
19	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00
20	1.00	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00
21	1.00	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00
22	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
23	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

1月28日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
1	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
2	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
3	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
4	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
5	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.01
6	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00
7	1.01	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00
8	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01
9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.01	1.00
10	1.00	1.01	1.01	1.00	1.00	1.01
11	1.01	1.01	1.01	1.00	1.00	1.01
12	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
13	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
14	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
15	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
16	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
17	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
18	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00
19	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01
20	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00
21	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
22	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00	1.00
22	1.00	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00

1月29日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
1	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01	1.00
2	1.01	1.00	1.01	1.00	1.00	1.00
3	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
4	1.00	1.00	1.01	1.00	1.01	1.01
5	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.01
6	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
7	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
8	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
10	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
11	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
12	1.00	1.00	1.01	1.00	1.00	1.01
13	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
14	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.01
15	1.00	1.01	1.01	1.00	1.00	1.00
16	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
17	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
18	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
19	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
20	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
21	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
22	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
23	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

※1月27日8時45分注水

(5) システム設置後の作動状態

水位記録

日吉川

3月4日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	*	*	*	*	*	*
1	*	*	*	*	*	*
2	*	*	*	*	*	*
3	*	*	*	*	*	*
4	*	*	*	*	*	*
5	*	*	*	*	*	*
6	*	*	*	*	*	*
7	*	*	*	*	*	*
8	*	*	*	*	*	*
9	*	*	*	*	*	*
10	*	*	*	*	*	*
11	*	*	*	*	*	*
12	*	*	*	*	*	*
13	*	*	*	*	*	*
14	*	*	*	*	*	*
15	*	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55
16	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55
17	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55	0.55
18	0.55	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
19	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
20	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
21	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
22	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
23	0.54	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53

3月5日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53
1	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53
2	0.53	0.53	0.53	0.53	0.52	0.53
3	0.53	0.52	0.53	0.52	0.52	0.52
4	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
5	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
6	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
7	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.51
8	0.52	0.52	0.51	0.52	0.51	0.51
9	0.51	0.52	0.51	0.52	0.51	0.51
10	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
11	0.52	0.51	0.51	0.52	0.52	0.51
12	0.52	0.52	0.51	0.52	0.51	0.52
13	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
14	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
15	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
16	0.51	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51
17	0.51	0.51	0.50	0.50	0.50	0.50
18	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
19	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
20	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
21	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
22	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
23	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

3月6日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
1	0.50	0.50	0.49	0.50	0.49	0.49
2	0.49	0.50	0.49	0.49	0.50	0.49
3	0.49	0.50	0.49	0.49	0.50	0.49
4	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49
5	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49
6	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49
7	0.49	0.48	0.49	0.49	0.49	0.49
8	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49
9	0.49	0.49	0.48	0.49	0.48	0.49
10	0.49	0.49	0.49	0.48	0.48	0.48
11	0.48	0.48	0.48	0.49	0.49	0.49
12	0.48	0.48	0.49	0.49	0.48	0.48
13	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
14	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
15	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
16	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
17	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48
18	0.48	0.48	0.48	0.48	0.49	0.49
19	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49
20	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
21	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
22	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
23	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50

3月7日

時／分	0	10	20	30	40	50
0	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
1	0.49	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
2	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
3	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
4	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
5	0.49	0.49	0.49	0.49	0.49	0.50
6	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
7	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
8	0.51	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
9	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
10	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.51
11	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52	0.52
12	0.53	0.53	0.53	0.53	0.53	0.54
13	0.54	0.55	0.55	0.55	0.55	*
14	*	*	*	*	*	*
15	*	*	*	*	*	*
16	*	*	*	*	*	*
17	*	*	*	*	*	*
18	*	*	*	*	*	*
19	*	*	*	*	*	*
20	*	*	*	*	*	*
21	*	*	*	*	*	*
22	*	*	*	*	*	*
23	*	*	*	*	*	*

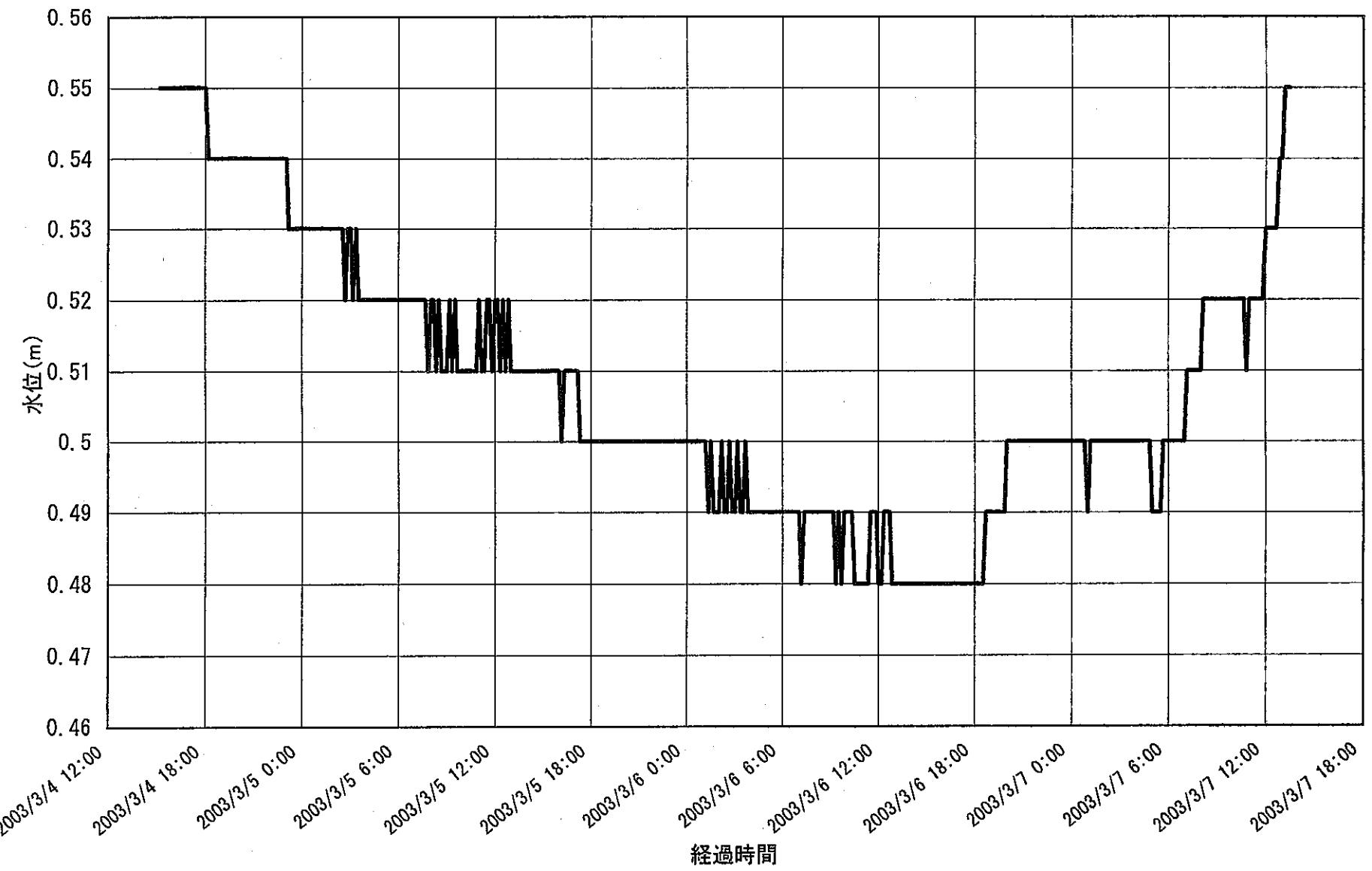


図 システム設置後の水位計作動状況

(

付録-2　流量キャリブレーション調査

(1) 流速計試験成績書



流速計試験成績書

流速計の種類 三映式1型

試験番号 02051705

流速計の番号 84371

試験年月日 平成14年5月17日

申請者名 近藤インスツルメンツ

有効期限 平成15年5月16日

上記発電水力調査用流速計の係数試験成績は下記のとおりである。

$$V = 0.159 N + 0.015$$

(適用範囲 0.160 m/s から 3.276 m/s まで)

ただし、Vは毎秒時における流速 (m/s)

Nは毎秒時における流速計回転翼の回転数 (回転/s)

付-2(3)

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
①試験速度 (m/s)	0.1600	0.2198	0.3299	0.4703	0.6401	0.8306	1.0384	1.2687	1.5194	1.7796	2.0616	2.3514	2.6652	2.9660	3.2763
②毎秒時における回転翼の回転数 (回転/s)	0.9143	1.2917	1.9646	2.8571	3.9216	5.1394	6.3898	7.9051	9.5080	11.0619	12.8700	14.9031	16.5358	18.5701	20.2840
③確定した係数と回転数から求められる流速 (m/s)	0.1604	0.2204	0.3274	0.4693	0.6385	0.8322	1.0310	1.2719	1.5268	1.7738	2.0613	2.3846	2.6442	2.9676	3.2402
④誤差 $\frac{③ - ①}{①} \times 100 (\%)$	0.25	0.27	-0.76	-0.21	-0.25	0.19	-0.71	0.25	0.49	-0.33	-0.01	1.41	-0.79	0.05	-1.10

試験実施者

住 所 東京都狛江市岩戸北2-11-1 電話 03-3480-0611
 氏 名 株式会社シー・アーツ 試験所
 流速計試験所



流速計試験成績書

流速計の種類

三映式1型

試験番号 02021501

流速計の番号

84989

試験年月日 平成14年2月15日

申請者名

近藤インスツルメンツ

有効期限 平成15年2月14日

上記発電水力調査用流速計の係数試験成績は下記のとおりである。

$$V = 0.162 N + 0.016$$

(適用範囲 0.160 m/s から 3.332 m/s まで)

ただし、Vは毎秒時における流速 (m/s)

Nは毎秒時における流速計回転翼の回転数 (回転/s)

付-2(4)

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
①試験速度 (m/s)	0.1602	0.2202	0.3304	0.4707	0.6405	0.8304	1.0414	1.2750	1.5303	1.7771	2.0554	2.3687	2.6523	2.9668	3.3318
②毎秒時における回転翼の回転数 (回転/s)	0.8907	1.2667	1.9356	2.8161	3.8447	5.0094	6.3492	7.7220	9.3284	10.8784	12.6263	14.5773	16.2602	18.3908	20.4918
③確定した係数と回転数から求められる流速 (m/s)	0.1603	0.2212	0.3296	0.4722	0.6388	0.8275	1.0446	1.2670	1.5272	1.7783	2.0615	2.3775	2.6502	2.9953	3.3357
④誤差 $\frac{③ - ①}{①} \times 100 (\%)$	0.06	0.45	-0.24	0.32	-0.27	-0.35	0.31	-0.63	-0.20	0.07	0.30	0.37	-0.08	0.96	0.12

試験実施者

住 所 東京都狛江市岩戸北2-1 電話 03-3480-0611

氏 名 株式会社シー・アーツ
流速計試験所



流速計試験成績書

流速計の種類
三咲式3型
流速計の番号
6065
申請者名
三咲測量器

試験番号
02051702
試験年月日
平成14年5月17日
有効期限
平成15年5月16日

上記発電水力調査用流速計の係数試験成績は下記のとおりである。

$$V = 0.088 N + 0.017$$

(適用範囲 0.030 m/s から 0.550 m/s まで)

ただし、Vは毎秒時における流速 (m/s)

Nは毎秒時における流速計回転翼の回転数 (回転/s)

付-2(5)

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
①試験速度 (m/s)	0.0299	0.0397	0.0600	0.0796	0.1100	0.1405	0.1788	0.2105	0.2500	0.2977	0.3381	0.3884	0.4375	0.4975	0.5495
②毎秒時における回転翼の回転数 (回転/s)	0.1507	0.2545	0.4897	0.7197	1.0670	1.4061	1.8570	2.1995	2.6603	3.2268	3.6456	4.2794	4.8008	5.4675	6.0560
③確定した係数と回転数から求められる流速 (m/s)	0.0303	0.0394	0.0601	0.0803	0.1109	0.1407	0.1804	0.2106	0.2511	0.3010	0.3378	0.3936	0.4395	0.4981	0.5499
④誤差 $\frac{\text{③} - \text{①}}{\text{①}} \times 100 (\%)$	1.34	-0.76	0.17	0.88	0.82	0.14	0.89	0.05	0.44	1.11	-0.09	1.34	0.46	0.12	0.07

試験実施者

住 所 東京都狛江市岩戸北2-11-1 電話 03-3480-0611
 氏 名 株式会社シー・アーツ
 流速計試験所



(2) 流量調査野帳

流量測定結果一覽表

日吉川地点

平成 14 年 12 月 2 日

自 12時45分

天氣 晴

流速計番号 6065
使用方法 精密法
測水者 シーテック 外山・大藍

測水始 0.20 m 全断面積 2.15 m²
 水位 测水終 0.20 平均流速 0.056 m/Sec
 平均 0.20

時刻	水位標水位
記錄時刻	記錄水位

バッテリー電圧
V

メモリーカード修正ボタン

(8) 7 - [1]

1

全流量 0.12 m^3/Sec 庄内川水系 日吉川 日吉川 测水所

垂直番号	1	2	3	4	5	6																		
岸よりの距離	-0.20	0.05	0.50	1.00	1.50	2.00																		
水深	0.22	0.24	0.22	0.14	0.08	0.14																		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速					
				60%	1	59	0.032	0	2	44	0.057	0	6	50	0.123	0	6	42	0.143	0	8	48	0.164	
	V=0							5	2	58	0.047	5	4	43	0.099	5	6	42	0.143	7	7	46	0.151	
								10	2	78	0.040	10	4	50	0.087	10	5	48	0.109	14	6	47	0.129	
								14			0.034	15	4	43	0.099	15	5	44	0.117	21	4	46	0.094	
												20			0.087	20	5	47	0.111	28	5	47	0.111	
																25			0.105	34			0.096	
				0.03200				0.00626				0.01950				0.03020				0.04203				
幅	0.70				1.00				1.00				1.00				1.00				1.00			
断面積	0.161				0.145				0.135				0.195				0.240				0.320			
平均流速	0				0.032				0.045				0.098				0.121				0.124			
流量	0				0.005				0.006				0.019				0.029				0.040			

垂直番号		7		8		9		10							
岸よりの距離	5.50	6.00	6.50	7.00	7.50	8.00	8.50	8.90	9.30						
水深	0.34	0.36	0.30	0.28	0.35	0.28	0.14	0.06	0.00						
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	5	46	0.113	V=0				V=0				V=0			
7	4	51	0.086												
14	4	53	0.083												
21	3	52	0.068												
28	2	84	0.038												
36			0.004												
0.02357															
幅	1.00			1.00			1.00			0.80					
断面積	0.340			0.303			0.263			0.052					
平均流速	0.065			0			0			0					
流量	0.022			0			0			0					

No. 1

平成 14 年 12 月 4 日

自 15時17分

天氣 雲時々雨

風向

風力

潤滑の性質

潤透的性質——
水面勾配

水面鳥類

流速計番号 84989

84989

测水始 0.73 全断面積 7.57 m²
 水位 测水終 0.73 平均流速 0.396 m/Sec
 平均 0.73

全流量 3.00 m³/Sec

庄内 川水系 晴 川 月吉川 測水日

平成 14 年 12 月 4 日

自 15時45分

天氣 曇時々雨

風向 _____

風力 _____

潤滑の性質

水面勾配 _____

5

流速計番号 84989

使用方法 表面法

測水器 シーテック 索田・タ

6

m 全断面積 7.36 m²

測水始 0.72

水位 测水終 0.70 平均流速 0.365 m/Sec

平均 0.71

全流量 2.69 m^3/s

2.00 117See

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

No. 1

平成 14 年 12 月 9 日

自 10時55分

天氣 番

風向

風力

潤滑の性質

水面勾配

10回転1音
6065 1回転1音

精密法

水位	測水始	0.54	m	全斷面積	5.54	m ²
	測水終	0.52		平均流速	0.233	m/Se
	平均	0.53				

全流量 1.29 m³/Sec 庄内川水系 日吉川 日吉川 測水点

垂直隔離		7		8		9		10		11		12	
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	9.20	9.60
水深	0.63	0.66	0.64	0.69	0.67	0.62	0.68	0.58	0.56	0.48	0.49	0.46	0.29
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数
0	24	40	0.545	0	25	42	0.541	0	17	41	0.382	0	9
15	25	42	0.541	15	24	40	0.545	15	18	42	0.394	15	8
30	25	42	0.541	30	22	41	0.489	30	15	41	0.339	30	9
45	17	40	0.391	45	20	41	0.446	45	14	42	0.310	45	71
60	13	43	0.283	60	13	42	0.289	57	11	43	0.242	54	38
66			0.240	69			0.195	62			0.214	58	
0.29874				0.30604				0.20638				0.09715	
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			0.80
断面積	0.518			0.538			0.518			0.480			0.402
平均流速	0.453			0.444			0.333			0.168			0
流量	0.235			0.239			0.172			0.081			0

平成 14 年 12 月 9 日

自 10時55分

天氣 曇

6065 10回転1音

6065 10回転1章
1回転1章

水位 测水始 0.54 测水终 0.52 平均 0.53 全断面積 5.54 m² 平均流速 0.233 m/Sec

潤辺の性質_____

使用方法 精密法
測水者 シーテック 下村・大脇

時刻	水位標水位
-----	-----
紀錄時刻	紀錄水位

1990-1991

バッテリー電圧

メモリーカード修正ボタン

全流量 1.29 m^3/sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

付
-2 (12)

4-2

平成 14 年 12 月 9 日

自 13時40分

天気 曇

測水始 m 全断面積 5.09 m²

風向

水位 測水終 0.50

風力

平均流速 0.49

流速計番号 6065 10回転1音

平均 0.50

1回転1音

全流量 1.13 m³/Sec

潤辺の性質

庄内 川水系 日吉 川

使用方法 精密法

日吉川 測水所

測水者 シーテック 下村・大脇

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン

垂直番号	13	14													
岸よりの距離	9.60	10.00	10.40	10.60	10.80										
水深	0.28	0.20	0.17	0.16	0.00										
深さ 音数 秒数 流速						深さ 音数 秒数 流速					深さ 音数 秒数 流速			深さ 音数 秒数 流速	
V=0						V=0									
幅	0.80		0.40												
断面積	0.170		0.049												
平均流速	0		0												
流量	0		0												

垂直番号															
岸よりの距離															
水深															
深さ 音数 秒数 流速						深さ 音数 秒数 流速					深さ 音数 秒数 流速			深さ 音数 秒数 流速	
幅															
断面積															
平均流速															
流量															

付一2(14)

5-2

No. 1

平成 14 年 12 月 16 日

自 13時30分

天氣

風向

風力 _____

潤滑の性質

水面勾配

6065 10回転1音

1回転1音

用方法 精密法

シーテック 和田・大脇

測水始 0.25
水位 測水終 0.25 平均流速 0.082 m/Se
平均 0.25

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

垂直番号		1		2		3		4		5		6																	
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00	2.40	2.80	3.20	3.60	4.00	4.40	4.80																
水深	0.26	0.29	0.30	0.20	0.16	0.19	0.20	0.20	0.20	0.23	0.29	0.30	0.34																
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速														
				0	15	40	0.050	0	41	40	0.107	0	90	40	0.215	0	12	42	0.268	0	13	43	0.283						
	V=0			5	16	42	0.051	5	41	40	0.107	5	8	41	0.189	5	10	41	0.232	5	13	42	0.289						
				10	12	44	0.041	10	45	40	0.116	10	7	44	0.157	10	10	42	0.227	10	11	40	0.259						
				15	4	42	0.025	15	37	40	0.098	15	7	45	0.154	15	10	45	0.213	15	11	42	0.247						
				20			0.009	19			0.084	20			0.151	20	6	41	0.146	20	11	43	0.242						
															23			0.106	25	9	47	0.186							
															30				30			0.130							
0.00733														0.01992				0.03416				0.04774				0.07148			
幅		0.80				0.80				0.80					0.80					0.80					0.80				
断面積		0.228				0.172				0.148					0.160					0.190					0.246				
平均流速		0				0.037				0.105					0.171					0.208					0.238				
流量		0				0.006				0.016					0.027					0.040					0.059				

垂直番号		7		8		9		10		11		12			
岸よりの距離		4.80	5.20	5.60		6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80		
水深		0.34	0.40	0.39		0.40	0.39	0.35	0.35	0.33	0.23	0.26	0.13		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	6	42	0.143	0	24	40	0.070	0	13	40	0.046				
10	6	42	0.143	10	25	41	0.071					V=0			V=0
20	5	43	0.119	20	8	41	0.034								V=0
30	5	49	0.107	40			0.000								
35	4	44	0.097												
40			0.087												
0.04840				0.01570				0.03680							
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			0.80		
断面積	0.306			0.316			0.288			0.248			0.176		
平均流速	0.121			0.039			0.037			0			0		
流量	0.037			0.012			0.011			0			0		

平成 14 年 12 月 16 日

自 13時30分

天氣 暝

6065 10回転1音

6065

水位 测水始 0.25 测水终 0.25 平均流速 0.082 m/Sec

全流量 0.21 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 割水所

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧
V

メモリーカード修正ボタン

附-2(16)

6-2

No. 1

水位	m	全断面積	3.90	m ²
测水始	0.38	平均流速	0.156	m/S
水位	测水終			
	平均	0.38		

平成 14 年 12 月 24 日

自 11時00分
至 11時50分

天気 雲
風向
風力
潤滑の性質
水面勾配

10回転1音
1回転1音

全流量 0.61 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

垂直番号		7		8		9		10		11		12			
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	9.20	9.60		
水深	0.46	0.49	0.50	0.53	0.53	0.50	0.53	0.52	0.42	0.36	0.24	0.26	0.16		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	16	42	0.352	0	13	41	0.296	0	9	40	0.215	0	51	41	0.126
10	20	43	0.426	15	13	42	0.289	10	8	41	0.189				
20	19	40	0.435	30	11	43	0.242	20	5	42	0.122				
30	13	42	0.289	45	9	48	0.182	30	6	42	0.143				
40	12	42	0.268	50	4	55	0.081	40	4	43	0.099				
49			0.249	53			0.020	50			0.055				
0.16927				0.12361				0.06880				0.10080			
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			0.80		
断面積	0.388			0.418			0.412			0.398			0.276		
平均流速	0.345			0.233			0.138			0.101			0		
流量	0.134			0.097			0.057			0.040			0		

平成 14 年 12 月 24 日

自 11時00分

天気 霧

測水始 m 全断面積 3.90 m²

風向

0.38

風力

水位 测水終 0.38 平均流速 0.156 m/Sec

平均 0.38

流速計番号 6065 10回転1音

1回転1音

全流量 0.61 m³/Sec

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン	
--------------	--

付-2(18)

7-2

No. 1

測水始 0.29
水位 0.29 平均流速 0.111 m/Sec
平均 0.29

平成 14 年 12月 27日

自 9時07分
至 9時57分

天気 晴
風向 _____
風力 _____
潤沢の性質 _____
水面勾配 _____

流速計番号 6065 10回転1音
1回転1音
使用方法 精密法
測水者 シーテック 外山・大脇

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位
バッテリー電圧	V
メモリーカード修正ボタン	

付-2(19)

8-1

m 全断面積 2.88 m²
測水始 0.29
水位 0.29 平均流速 0.111 m/Sec
平均 0.29

全流量 0.32 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

基底番号	1	2	3	4	5	6
岸よりの距離	0.00 0.40	0.80 1.20	1.60 2.00	2.40 2.80	3.20 3.60	4.00 4.40 4.80
水深	0.32 0.29	0.34 0.26	0.21 0.22	0.24 0.25	0.23 0.26	0.33 0.35 0.38
深さ 音数 秒数 流速						
V=0						
幅 0.80	0.80	0.80	0.01151	0.03247	0.05823	0.09891
断面積 0.248	0.214	0.178	0.052	0.130	0.224	0.282
平均流速 0	0	0.194	0.130	0.216	0.283	0.283
流量 0	0.009	0.025	0.025	0.048	0.080	

基底番号	7	8	9	10	11	12
岸よりの距離	4.80 5.20	5.60 6.00	6.40 6.80	7.20 7.60	8.00 8.40	8.80 9.20 9.60
水深	0.38 0.42	0.41 0.44	0.36 0.37	0.43 0.43	0.34 0.12	0.12 0.13 0.10
深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速
0 16 41 0.360	0 9 40 0.215	0 41 41 0.105	V=0	V=0	V=0	V=0
10 15 41 0.339	10 8 47 0.167	7 28 40 0.079				
20 13 42 0.289	20 8 41 0.189	14 15 40 0.050				
30 12 43 0.263	30 8 44 0.177	21 6 42 0.030				
39 6 43 0.140	40 4 42 0.101	37 0.000				
42	0.099	0.071				
0.11568	0.07254	0.01616				
幅 0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
断面積 0.326	0.330	0.306	0.326	0.140	0.096	
平均流速 0.275	0.165	0.044	0	0	0	
流量 0.090	0.054	0.013	0	0	0	

平成 14 年 12 月 27 日

自 9時07分

天気 晴

測水始 m 全断面積 2.88 m²

至 9時57分

風向

水位 測水終 0.29 平均流速 0.111 m/Sec

風力

平均 0.29

流速計番号 6065 10回転1音

1回転1音

全流量 0.32 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

使用方法 精密法

測水者 シーテック 外山・大脇

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン

付-2 (20)

8-2

垂直番号	13	深さ 音数 秒数 流速					
岸よりの距離	9.60 9.80 10.00						
水深	0.10 0.05 0.00						
深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速
V=0							
幅	0.40						
断面積	0.020						
平均流速	0						
流量	0						
垂直番号		深さ 音数 秒数 流速					
岸よりの距離							
水深							
深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速
幅							
断面積							
平均流速							
流量							

No. 1

	m	全断面積	2.84	m^2
測水始	0.29			
水位	測水終	平均流速	0.113	m/Sec
平 均	0.30			

平成 15 年 1 月 7 日

自 13時10分

天氣 晴

流速計番号 6065 10回転1音
使用方法 精密法
測水者 シーテック 外山・大脇

時刻	水位標水位
記録時刻	記錄水位

バッテリー電圧
V

メモリーカード修正ボ

112

!

箇底番号	7		8		9		10		11		12				
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	9.40	10.00		
水深	0.40	0.42	0.42	0.45	0.37	0.36	0.43	0.37	0.30	0.13	0.14	0.13	0.00		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	17	41	0.382	0	13	41	0.296	0	36	41	0.094	深さ	音数	秒数	流速
10	16	41	0.360	10	10	43	0.222	8	21	40	0.063				
20	14	42	0.310	20	8	41	0.189	16	15	41	0.049		V=0		
30	12	45	0.252	30	7	43	0.160	24	13	41	0.045				
39	8	42	0.185	40	5	57	0.094	32	21	48	0.056				
42			0.163	45			0.061	36			0.051				
0.12359				0.08048				0.02070							
幅	0.80		0.80		0.80		0.80		0.80		0.80		1.20		
断面積	0.332		0.338		0.304		0.294		0.140		0.120				
平均流速	0.294		0.179		0.058		0		0		0				
流量	0.098		0.061		0.018		0		0		0				

全断面積 2.67 m²

平成 15 年 1月 10日

自 10時20分

天気 晴

測水始 0.27

風向

6065 10回転1音

水位 測水終 0.27 平均流速 0.086 m/Sec

風力

6065 1回転1音

平均 0.27

潤辺の性質

使用方法 精密法

全流量 0.23 m³/Sec

水面勾配

測水者 シーテック 和田・大脇

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン

垂直番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00	2.40	2.80	3.20	3.60	4.00	4.40	4.80		
水深	0.26	0.26	0.31	0.24	0.13	0.18	0.22	0.26	0.22	0.26	0.32	0.32	0.36		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
								0	25	41	0.071	0	6	40	0.149
	V=0				V=0			5	27	40	0.076	5	7	44	0.157
								10	17	41	0.053	10	5	40	0.127
								15	30	41	0.081	15	4	47	0.092
								18			0.064	20	4	49	0.089
											0.085	26			0.179
															0.08140
															0.80
幅	0.80			0.80			0.80		0.80		0.80		0.212		0.264
断面積	0.218			0.184			0.142		0.192		0.223		0.115		0.254
平均流速	0			0			0.069		0.115		0.047		0.022		0.067
流量	0			0			0.010								
垂直番号	7			8			9			10			11		12
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	9.20	9.60	10.00	
水深	0.36	0.41	0.39	0.41	0.35	0.35	0.39	0.36	0.30	0.23	0.13	0.11	0.00		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	12	40	0.281	0	2	50	0.052								
10	11	41	0.253	10	4	44	0.097		V=0				V=0		
20	8	40	0.193	20	28	41	0.077						V=0		
30	8	45	0.173	30	17	42	0.053								
38	4	42	0.101	41			0.027								
41			0.074												
幅	0.80			0.80			0.80		0.80		0.80		1.00		0.088
断面積	0.314			0.312			0.288		0.282		0.178		0		0
平均流速	0.197			0.066			0		0		0		0		0
流量	0.062			0.021			0		0		0		0		0

No. 1

平成 15 年 1 月 16 日

自 13時20分

天氣 晴

風向_____

風力

潤辺の性質

水面勾配

速計番号 6065 10回転1音
1回転1音

精密法

測水始	0.24	全斷面積	2.34	m ²
水位	測水終	0.24	平均流速	0.056 m/Se
	平均	0.24		

全流量 0.13 m³/Sec 庄内川水系 日吉川 日吉川 測水所

垂直番号		7		8		9		10		11		12			
岸よりの距離		4.80	5.20	5.60		6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80		
水深		0.34	0.38	0.36		0.40	0.33	0.34	0.35	0.32	0.26	0.19	0.10		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	5	46	0.113												
8	6	41	0.146		V=0				V=0			V=0		V=0	
16	4	43	0.099												
24	5	47	0.111												
32	3	49	0.071												
38			0.041												
0.03920															
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			0.90		
断面積	0.292			0.298			0.272			0.250			0.049		
平均流速	0.103			0			0			0			0		
流量	0.030			0			0			0			0		

平成 15 年 1 月 20 日

自 13時17分

天氣 晴

流速計番号 6065 10回転1音
使用方法 精密法
測水者 シーテック 下村・大脇

水位	测水始	0.23	全断面積	2.35	m^2
	测水終	0.23	平均流速	0.064	m/Sec
	平均	0.23			

庄内川水系　日吉川　日吉川　濁水所

No. 1

6065 10回転 1回転

84371

流速計番号
使用方法
測水者

精密法

シテック 下村・大脇

平成 15年1月23日

自 13時20分

天気 小雨

風向

風力

潤辺の性質

水面勾配

m 全断面積 6.29 m²
 測水始 0.62
 水位 測水終 0.59 平均流速 0.272 m/Sec
 平均 0.61

至 14時17分

全流量 1.71 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

垂直番号	1	2	3	4	5	6
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00
水深	0.62	0.64	0.62	0.59	0.48	0.54
深さ 音数 秒数 流速	0 47 40 0.120	0 9 47 0.186	0 12 40 0.281	0 21 44 0.437	0 17 40 0.691	0 17 40 0.691
15 40 42 0.101	15 48 41 0.120	15 12 45 0.252	15 17 41 0.382	15 18 42 0.696	15 17 43 0.644	15 17 43 0.644
30 10 42 0.038	30 18 43 0.054	30 8 43 0.181	30 13 40 0.303	30 14 41 0.558	30 17 43 0.644	30 17 43 0.644
64	45 8 42 0.034	45 5 42 0.122	45 13 41 0.296	45 12 43 0.459	45 14 42 0.545	45 14 42 0.545
	59	50 4 44 0.097	58 4 49 0.089	60 9 42 0.356	60 11 43 0.422	60 11 43 0.422
		54	54	61	64	67
0.05088	0.04603	0.10415	0.18472	0.34919	0.38599	0.38599
幅 0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
断面積 0.504	0.456	0.426	0.472	0.500	0.540	0.540
平均流速 0.052	0.078	0.193	0.303	0.546	0.576	0.576
流量 0.026	0.036	0.082	0.143	0.273	0.311	0.311
流速計 : 84371						

垂直番号	7	8	9	10	11	12
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80
水深	0.71	0.75	0.73	0.75	0.67	0.68
深さ 音数 秒数 流速	0 18 43 0.681	0 16 40 0.651	0 9 41 0.364	0 13 41 0.296	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速
20 16 41 0.635	20 14 40 0.572	15 11 43 0.422	15 12 43 0.263	V=0	V=0	V=0
40 15 42 0.583	40 11 40 0.452	30 8 41 0.325	30 8 46 0.170			
60 9 42 0.356	60 7 42 0.280	45 7 42 0.280	45 31 45 0.078			
70 7 41 0.286	70 5 44 0.196	60 7 40 0.293	60 26 44 0.069			
75		75	68	70	64	46
0.251		0.154	0.286	0.063	0.56	0.31
流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371
0.39283	0.33045	0.22650	0.11064	0.80	0.80	2.40
幅 0.80	0.80	0.80	0.80	0.444	0.444	0.666
断面積 0.588	0.580	0.554	0.556	0.444	0.444	0.0
平均流速 0.524	0.441	0.333	0.158	0	0	0
流量 0.308	0.256	0.184	0.088	0	0	0
流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371	流速計 : 84371

平成 15 年 1 月 27 日

自 13時40分

天気 雨

至 14時00分

風向

風力

流速計番号 6065 10回転1音
1回転1音使用方法 表面法
測水者 シーテック 和田・大脇測水始 m 全断面積 5.47 m²

0.48

水位 测水終 0.59 平均流速 0.225 m/Sec

平均 0.54

全流量 1.23 m³/Sec

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン

付-2(26)

14

垂直番号	1	2	3	4	5	6
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00
水深	0.50	0.50	0.51	0.46	0.38	0.42
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数
0	20	45	0.056	0	9	43
V=0						
幅	0.80	0.80	0.80	0.04480	0.16080	0.38320
断面積	0.402	0.362	0.338	0.045	0.062	0.159
平均流速	0	0	0.045	0.161	0.383	0.418
流量	0	0	0.015	0.020	0.0523	0.201
垂直番号	7	8	9	10	11	12
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80
水深	0.65	0.68	0.67	0.70	0.64	0.65
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数
0	24	40	0.545	0	22	40
0.43600						
幅	0.80	0.80	0.80	0.40080	0.22000	0.80
断面積	0.540	0.542	0.516	0.508	0.414	0.572
平均流速	0.436	0.436	0.401	0.220	0	0
流量	0.235	0.236	0.207	0.112	0	0

No. 1

平成 15 年 1 月 27 日

自 15時05分

天氣 雨

風向 _____

風力_____

潤辺の性質

水面勾配 _____

流速計番号 84371

使用方法 表面法

測水者 シーテック 和田

[View Details](#)

測水始	1.02	全斷面積	11.35	m ²
水位	測水終	平均流速	0.670	m/Sec
	平均	1.07		

平成 15 年 1 月 27 日

自 15時05分

至 15時25分

全流量 7.61 m³/Sec

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

平成 15 年 1 月 27 日

自 15時45分

天気 雨

測速計番号 84371

m 全断面積 12.23 m²

至 16時00分

風向

測水始 1.14

風力

水位 测水終 1.16

潤滑の性質

平均流速 0.743 m/Sec

使用方法 表面法

平均 1.15

水面勾配

测水者 シテツ 和田・大脇

全流量 9.09 m³/Sec

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 测水所

時刻 水位標水位

記録時刻 記録水位

バッテリー電圧 V

メモリーカード修正ボタン

付一2(28)

垂直番号	1	2	3	4	5	6
岸よりの距離	0.00	0.50	1.00	1.50	2.00	2.50
水深	1.14	1.14	1.08	1.06	1.08	1.08
深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速			
V=0	V=0	0.63280	0.92080	0.84000	1.15680	
幅 1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
断面積 1.125	1.070	1.083	1.138	1.228	1.280	
平均流速 0	0	0.633	0.921	0.840	1.157	
流量 0	0	0.685	1.048	1.032	1.481	
垂直番号	7	8	9	10	11	
岸よりの距離	6.00	6.50	7.00	7.50	8.00	8.50
水深	1.31	1.29	1.25	1.22	1.21	1.04
深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速	深さ 音数 秒数 流速			
0 40 40 1.605	0 40 42 1.529	0 36 42 1.378	0 10 40 0.413	0 8 42 0.318		
1.28400	1.22320	1.10240	0.33040	0.25440		
幅 1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
断面積 1.285	1.225	1.073	0.938	0.780		
平均流速 1.284	1.223	1.102	0.330	0.254		
流量 1.650	1.498	1.183	0.310	0.198		

No. 1

6065 10回転 1回転

84371

流速計番号 84371

结语

使用方法 精肉块

精密法
上 程四

精密法

ツク 和田・

測定者 シーテック 和田・大脇

天氣 晴時々雪

風向

風力

潤沢の供給

胸辺の性質

水面勾配

自 10時10分

— 1 —

至 11時00分

平成 15 年 1 月 28 日

水位	测水始	0.66	m	全断面積	6.86	m ²
	测水終	0.65		平均流速	0.319	m/Se
	平均	0.66				

全流量 2.19 m³/Sec 庄内 川水系

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水補

垂直番号		1		2		3		4		5		6		
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00	2.40	2.80	3.20	3.60	4.00	4.40	4.80	
水深	0.66	0.66	0.69	0.61	0.55	0.57	0.62	0.65	0.61	0.66	0.70	0.72	0.77	
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	
0	35	41	0.092	0	12	47	0.242	0	20	40	0.457	0	18	41
15	36	40	0.096	15	10	42	0.227	15	16	42	0.352	15	17	41
30	32	42	0.042	30	8	40	0.193	30	10	44	0.217	30	14	41
45			0.000	45	4	45	0.095	45	7	41	0.167	45	12	40
				61			0.000	54	6	41	0.146	60	7	42
								57			0.139	65		
											0.249			
0.03201				0.09588				0.15052				流速計：84371		
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			流速計：84371	
断面積	0.534			0.492			0.462			0.506			流速計：84371	
平均流速	0.049			0.157			0.264			0.448			0.45285	
流量	0.026			0.077			0.122			0.227			0.80	
													0.526	0.582
													0.536	0.629
													0.282	0.366

垂直番号		7		8		9		10		11		12				
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	10.00	11.20			
水深	0.77	0.81	0.80	0.81	0.81	0.74	0.79	0.73	0.70	0.61	0.56	0.36	0.00			
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	
0	22	41	0.868	0	18	42	0.696	0	23	41	0.511	0	12	40	0.281	
20	20	42	0.772	20	16	41	0.635	20	23	41	0.511	20	12	42	0.268	
40	16	40	0.651	40	12	42	0.469	40	19	40	0.435	40	7	40	0.171	
60	12	40	0.492	60	11	42	0.431	60	14	41	0.317	60	5	43	0.119	
78	7	44	0.268	78	6	44	0.232	70	14	43	0.304	70	6	45	0.134	
81			0.231	81			0.199	74			0.299	73			0.130	
流速計：84371				流速計：84371												
0.49649				0.39964				0.31511				0.14441				
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			0.80			2.40
断面積	0.638			0.646			0.616			0.590			0.496			0.768
平均流速	0.613			0.493			0.426			0.198			0			0
流量	0.391			0.318			0.262			0.117			0			0

6065 10回転1音
1回転1音

天気 晴

風向

風力

潤滑の性質

水面勾配

使用方法 精密法
測水者 シーテック 下村・大脇

平成 15 年 2月 4日

自 10時23分

至 11時02分

測水始 m 全断面積 2.93 m²

水位 测水終 0.28 平均流速 0.106 m/Sec

平均 0.29

全流量 0.31 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧	V
---------	---

メモリーカード修正ボタン

付-2(30)

18

基準番号	1	2	3	4	5	6									
岸よりの距離	0.00	0.40	0.80	1.20	1.60	2.00	2.40	2.80	3.20	3.60	4.00	4.40	4.80		
水深	0.28	0.30	0.33	0.26	0.16	0.21	0.24	0.28	0.24	0.28	0.33	0.33	0.38		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
								0	24	40	0.070	0	9	42	0.206
	V=0				V=0			6	29	40	0.081	6	7	42	0.164
								12	22	43	0.062	12	4	42	0.101
								18	21	45	0.058	18	6	47	0.129
								24	14	42	0.046	24	4	40	0.105
								28			0.038	28			0.089
幅	0.80			0.80			0.80		0.80		0.01722		0.03685		0.07246
断面積	0.242			0.202			0.164		0.208			0.80		0.80	
平均流速	0			0			0		0.062			0.226		0.274	
流量	0			0			0		0.013			0.132		0.218	
												0.030		0.060	
基準番号	7	8	9	10	11	12									
岸よりの距離	4.80	5.20	5.60	6.00	6.40	6.80	7.20	7.60	8.00	8.40	8.80	9.40	10.00		
水深	0.38	0.42	0.40	0.43	0.37	0.37	0.42	0.39	0.35	0.31	0.16	0.13	0.00		
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	15	41	0.339	0	16	40	0.369	0	5	44	0.117				
10	14	42	0.310	10	14	43	0.304	8	6	42	0.143		V=0		
20	12	40	0.281	20	10	40	0.237	16	6	44	0.137				
30	12	44	0.257	30	9	43	0.201	24	5	46	0.113				
39	7	44	0.157	40	6	47	0.129	32	6	49	0.125				
42			0.124	43			0.107	37			0.118				
				0.11175			0.10264		0.04720						
幅	0.80			0.80			0.80		0.80		0.80		0.80		1.20
断面積	0.324			0.326			0.306		0.310		0.226		0.226		0.126
平均流速	0.266			0.239			0.128		0		0		0		0
流量	0.086			0.078			0.039		0		0		0		0

No. 1

测水始	<u>m</u>	全断面積	<u>3.66</u>	<u>m²</u>
0.36				
水位	测水終	平均流速	<u>0.158</u>	<u>m/Sec</u>
		平均	<u>0.36</u>	

平成 15 年 2 月 10 日

自 10時28分

至 11時06分

天氣 曇

流速計番号 6065 10回転1音
使用方法 精密法
測水者 シーテック 下村・大脇

全流量 0.58 m³/Sec 庄内 川水系 日吉 川 目吉川 測水所

垂直番号		7		8		9		10		11		12			
岸よりの距離	4.80	5.20		5.60		6.00		6.40		6.80		7.20			
水深	0.47	0.50		0.48		0.50		0.50		0.45		0.45			
深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速	深さ	音数	秒数	流速
0	21	42	0.457	0	13	41	0.296	0	6	41	0.146				
10	19	41	0.425	10	16	41	0.360	10	5	40	0.127		V=0		
20	19	43	0.406	20	15	41	0.339	20	6	43	0.140				
30	16	42	0.352	30	11	43	0.242	30	4	47	0.092				
40	14	40	0.325	40	13	41	0.296	40	2	44	0.057				
50			0.298	50			0.242	45			0.040				
0.18855				0.15060				0.04848							
幅	0.80			0.80			0.80			0.80			2.00		
断面積	0.390			0.396			0.370			0.342			0.264		
平均流速	0.377			0.301			0.108			0			0		
流量	0.147			0.119			0.040			0			0		

平成 15 年 2月 18日

自 13時22分

天氣 曇

10回転1音
1回転1音

水位 测水始 0.33 平均流速 0.141 m/Sec

時刻	水位標水位
記録時刻	記録水位

バッテリー電圧
V

メモリーカード修正ボタン

卷二

20

付録－3 水位流量曲線の算出

(1) 観測全データによる検討

期間内の全データを使用して最小二乗法により係数を算出。

目視により、実測諸点を平分する妥当な線か否かの判断結果、低い水位部分で不適当と判断し、2式に分割することとした。なお今回は2次式を用いてフィティングした。

(資料1参照 相関係数 1.000 (2次回帰))

(2) 式分割の検討

① 全実測データのうち水位の高いものから順に計算データから削除して、実測諸点を平分する妥当な線であると判断されるまで繰り返し、第1式を算定した。

(資料2参照 相関係数 0.997 (2次回帰))

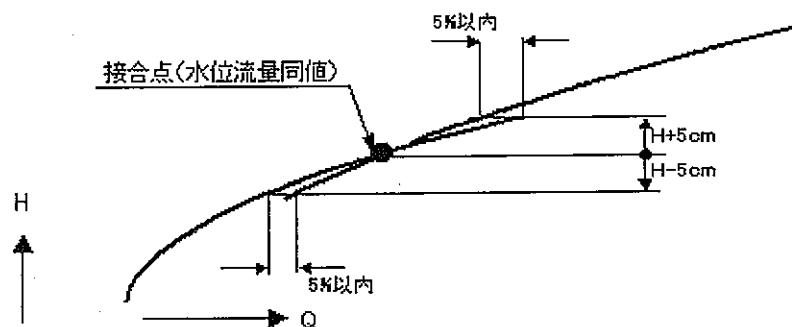
② 全実測データのうち水位の低いものから順に計算データから削除して、中高水位部の実測諸点を平分し、かつ、第1式との接合点に無理が生じない妥当な線であると判断されるまで繰り返し、第2式を算定した。

(資料3参照 相関係数 1.000 (2次回帰))

③ 第1式と第2式の接合点として、水位と流量の値が同じになる点を見つけ各自適用水位を決定した。

(水位 0.64mの時、それぞれの公式を介して流量を計算した結果双方 2.04m³/s となった)

④ 作図上、この接合点での折れを防ぐためのチェックとして、自社で、接合点の±5cmの水位で、上記2式から算出した流量値が5%以内の差であれば許容範囲であると判断している。以下に結果を示す。



	係数 a	係数 b	係数 c	自水位	至水位	H-5cm	H+5cm	
第1式	0.23	-1.90	7.38	0.20	0.64	0.59	0.69	
				流量	0.127112	2.036848	1.677978	2.432618
	係数 a	係数 b	係数 c	自水位	至水位	H-5cm	H+5cm	
第2式	0.54	-4.03	9.96	0.64	1.15	0.59	0.69	
				流量	2.040416	19.5896	1.629376	2.501256
					流量差(%)	-2.90	2.74	
						OK	OK	

今回の計算結果は、上記を満足するものであった。

⑤ 以上の結果から、平成 14 年 12 月 2 日（第 1 回測定実施日）から現在までの日
吉川地点の水位流量曲線は以下のとおりとします。

（資料 4 参照）

適用水位

$$H=0.20 \sim 0.64 \quad Q=0.23 - 1.90H + 7.38H^2$$

$$H=0.64 \sim 1.15 \quad Q=0.54 - 4.03H + 9.96H^2$$

※流量曲線方程式算定根拠を次ページに示す。

流量曲線方程式算定根拠（「発電水力流量調査の手引き(2001年版)」より引用）

最小二乗法による方程式の算定

最小二乗法により曲線方程式を算出する方法は、水位流量曲線図に記入した実測点を系統別にし、その1系統ごとに $h \sim h^4$ 、 $Q \sim Qh^2$ までの総和を求め、 a , b , c の係数を算出する。

曲線の方程式

$$Q = a + bh + ch^2 \quad \dots \dots \dots \quad (1)$$

から次の観測式が成り立つ。

$E = \text{誤差}$, $Q = \text{真値}$, $h = \text{実測の際の水位}$

$$E = Q - (a + bh + ch^2)$$

したがって、正等式は次のとおりである。

$$\left. \begin{array}{l} na + [h]b + [h^2]c - [Q] = 0 \\ [h]a + [h^2]b + [h^3]c - [Qh] = 0 \\ [h^2]a + [h^3]b + [h^4]c - [Qh^2] = 0 \end{array} \right\} \quad \dots \dots \dots \quad (2)$$

ここに n は測定回数、 $[]$ は測定値の合計を示す。

式(2)を解いて a , b , c をもとめると、

$$a = \frac{[h^2][h^4][Q] + [h^2][h^3][Qh] + [h][h^3][Qh^2] - [h^3]^2[Q] - [h][h^4][Qh] - [h^2]^2[Qh^2]}{n[h^2][h^4] + 2[h][h^2][h^3] - n[h^3]^2 - [h]^2[h^4] - [h^2]^3}$$

$$b = \frac{[h^2][h^3][Q] + n[h^4][Qh] + [h][h^2][Qh^2] - [h][h^4][Q] - [h^2]^2[Qh] - n[h^3][Qh^2]}{n[h^2][h^4] + 2[h][h^2][h^3] - n[h^3]^2 - [h]^2[h^4] - [h^2]^3}$$

$$c = \frac{[h][h^3][Q] + [h][h^2][Qh] + n[h^2][Qh^2] - [h^2]^2[Q] - n[h^3][Qh] - [h]^2[Qh^2]}{n[h^2][h^4] + 2[h][h^2][h^3] - n[h^3]^2 - [h]^2[h^4] - [h^2]^3}$$

a , b , c の値を式(1)に代入し、流量曲線方程式を算定する。

・ 日吉川地点についての計算結果は次のとおりである。

表 資料1 算定根拠（入出力図表）

日吉川 (全データ)

水位流量インプット表

個数	水位	流量
n	H	Q
1	0.20	0.12
2	0.73	3.00
3	0.71	2.69
4	0.53	1.29
5	0.60	1.13
6	0.25	0.21
7	0.38	0.61
8	0.29	0.32
9	0.3	0.32
10	0.27	0.23
11	0.24	0.13
12	0.23	0.15
13	0.61	1.71
14	0.54	1.23
15	1.07	7.61
16	1.15	9.09
17	0.66	2.19
18	0.29	0.31
19	0.36	0.58
20	0.33	0.48
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		

合計 9.64 33.40

個数 20
二乗法
A= 0.62
B= -4.04
C= 9.89

回帰直線相関係数 r= 0.949
2次回帰相関係数 r= 1.000

通産省

H= 0.15 ~ 1.60
(0.24) (19.47) 2
水位 流量
0.15 0.24
0.20 0.21
0.25 0.23
0.30 0.30
0.35 0.42
0.40 0.59

$$y = 9.8918x^2 - 4.0418x + 0.6202$$

$$R^2 = 0.8991$$

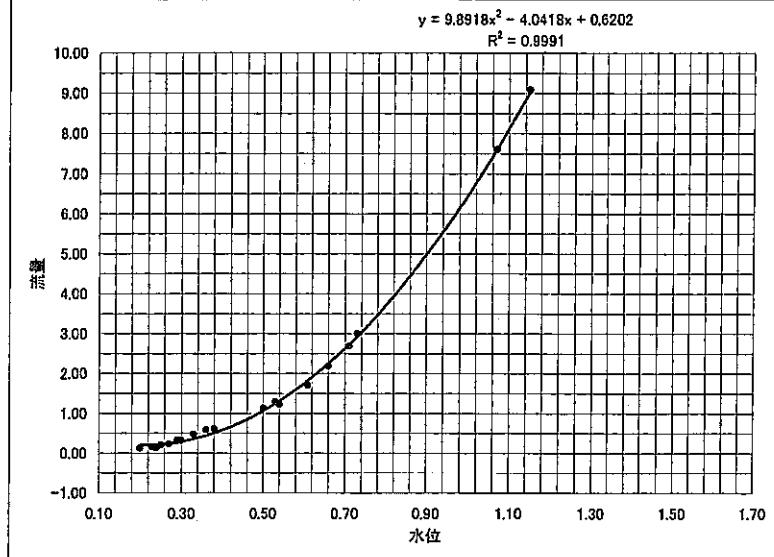


表 資料1 算定根拠（最小二乗法）
経産省方式最小二乗法 全データによる

個数 n	水位 H	2乗 H ²	3乗 H ³	4乗 H ⁴	流量 Q	水位・流量 H*Q	2乗・流量 H ² *Q
1	0.20	0.04	0.008	0.0016	0.12	0.024	0.0048
2	0.73	0.5329	0.389017	0.28398241	3	2.19	1.5987
3	0.71	0.5041	0.357911	0.25411681	2.69	1.9099	1.356029
4	0.53	0.2809	0.148877	0.07890481	1.29	0.6837	0.362361
5	0.50	0.25	0.125	0.0625	1.13	0.565	0.2825
6	0.25	0.0625	0.015625	0.00390625	0.21	0.0525	0.013125
7	0.38	0.1444	0.054872	0.02085136	0.61	0.2318	0.088084
8	0.29	0.0841	0.024389	0.00707281	0.32	0.0928	0.026912
9	0.30	0.09	0.027	0.0081	0.32	0.096	0.0288
10	0.27	0.0729	0.019683	0.00531441	0.23	0.0621	0.016767
11	0.24	0.0576	0.013824	0.00331776	0.13	0.0312	0.007488
12	0.23	0.0529	0.012167	0.00279841	0.15	0.0345	0.007935
13	0.61	0.3721	0.226981	0.13845841	1.71	1.0431	0.636291
14	0.54	0.2916	0.157464	0.08503056	1.23	0.6642	0.358668
15	1.07	1.1449	1.225043	1.31079601	7.61	8.1427	8.712689
16	1.15	1.3225	1.520875	1.74900625	9.09	10.4535	12.021525
17	0.66	0.4356	0.287496	0.18974736	2.19	1.4454	0.953964
18	0.29	0.0841	0.024389	0.00707281	0.31	0.0899	0.026071
19	0.36	0.1296	0.046656	0.01679616	0.58	0.2088	0.075168
20	0.33	0.1089	0.035937	0.01185921	0.48	0.1584	0.052272
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							

合計	9.64	6.0616	4.721206	4.2412318	33.4	28.1795	26.630149
----	------	--------	----------	-----------	------	---------	-----------

個数 20

水位流量曲線図

全データにより方程式計算 資料1

庄内川水系 日吉川 日吉川 測水所

流域面積

km²

測定義務者

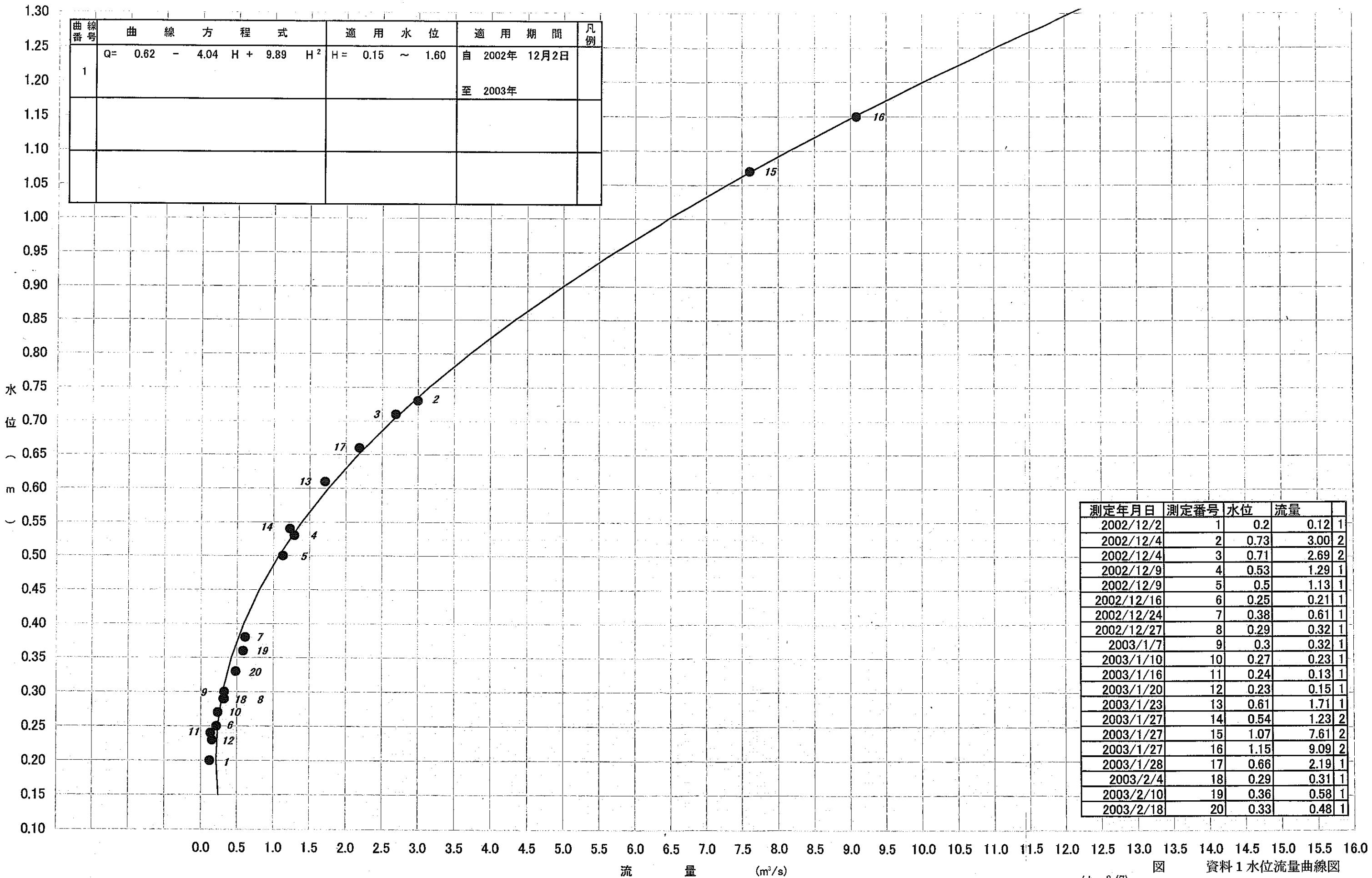


図 資料1 水位流量曲線図

表 資料2 算定根拠（入出力図表）

日吉川

水位流量インプット表

個数	水位	流量
N	H	Q
1	0.20	0.12
2	0.23	0.15
3	0.24	0.13
4	0.25	0.21
5	0.27	0.23
6	0.29	0.32
7	0.29	0.31
8	0.30	0.32
9	0.33	0.48
10	0.36	0.58
11	0.39	0.61
12	0.50	1.13
13	0.53	1.29
14	0.54	1.23
15	0.61	1.71
16	0.66	2.19
17	0.71	2.59
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		
合計	6.69	13.70

個数 17

二乗法	
A =	0.23
B =	-1.90
C =	7.38

回帰直線相關係数 $r = 0.879$
2次回帰相關係数 $r^2 = 0.997$

通産省

水位	流量	水位	流量
0.18	0.13	1cm刻み	1767
0.20	0.15	0.56	1.48
0.25	0.22	0.57	1.54
0.30	0.32	0.58	1.61
0.35	0.47	0.59	1.68
0.40	0.65	0.60	1.75
0.45	0.87	0.61	1.82
0.50	1.13	0.62	1.89
0.55	1.42	0.63	1.96
0.60	1.75	0.64	2.04
0.65	2.11	0.65	2.11
0.70	2.52	0.66	2.19
0.71	2.60	0.67	2.27
		0.68	2.35
		0.69	2.43
		0.70	2.52
		0.71	2.60

$$y = 7.3849x^2 - 1.9035x + 0.2251$$

$$R^2 = 0.9943$$

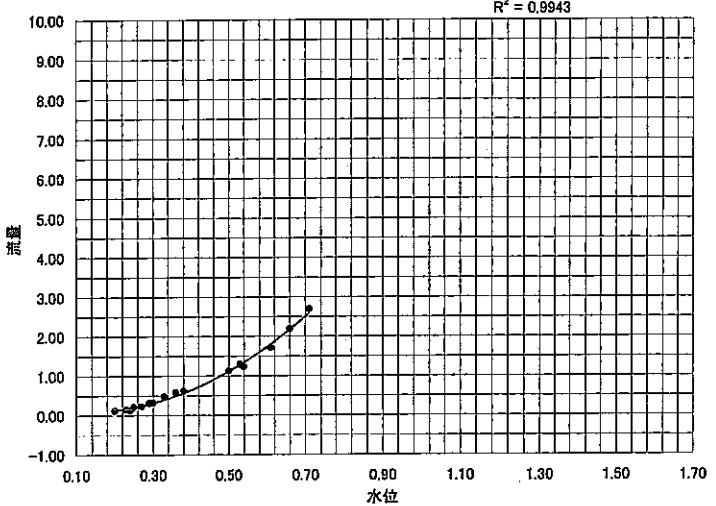


表 資料 2 算定根拠（最小二乗法）

経産省方式最小二乗法

個数 n	水位 H	2乗 H ²	3乗 H ³	4乗 H ⁴	流量 Q	水位・流量 H*Q	2乗・流量 H ² *Q
1	0.2	0.04	0.008	0.0016	0.12	0.024	0.0048
2	0.23	0.0529	0.012167	0.00279841	0.15	0.0345	0.007935
3	0.24	0.0576	0.013824	0.00331776	0.13	0.0312	0.007488
4	0.25	0.0625	0.015625	0.00390625	0.21	0.0525	0.013125
5	0.27	0.0729	0.019683	0.00531441	0.23	0.0621	0.016767
6	0.29	0.0841	0.024389	0.00707281	0.32	0.0928	0.026912
7	0.29	0.0841	0.024389	0.00707281	0.31	0.0899	0.026071
8	0.3	0.09	0.027	0.0081	0.32	0.096	0.0288
9	0.33	0.1089	0.035937	0.01185921	0.48	0.1584	0.052272
10	0.36	0.1296	0.046656	0.01679616	0.58	0.2088	0.075168
11	0.38	0.1444	0.054872	0.02085136	0.61	0.2318	0.088084
12	0.5	0.25	0.125	0.0625	1.13	0.565	0.2825
13	0.53	0.2809	0.148877	0.07890481	1.29	0.6837	0.362361
14	0.54	0.2916	0.157464	0.08503056	1.23	0.6642	0.358668
15	0.61	0.3721	0.226981	0.13845841	1.71	1.0431	0.636291
16	0.66	0.4356	0.287496	0.18974736	2.19	1.4454	0.953964
17	0.71	0.5041	0.357911	0.25411681	2.69	1.9099	1.356029
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
合計	6.69	3.0613	1.586271	0.89744713	13.7	7.3933	4.297235

個数 17

水位流量曲線図

低水位部方程式計算 資料2

庄内川水系日吉川日吉川測水所

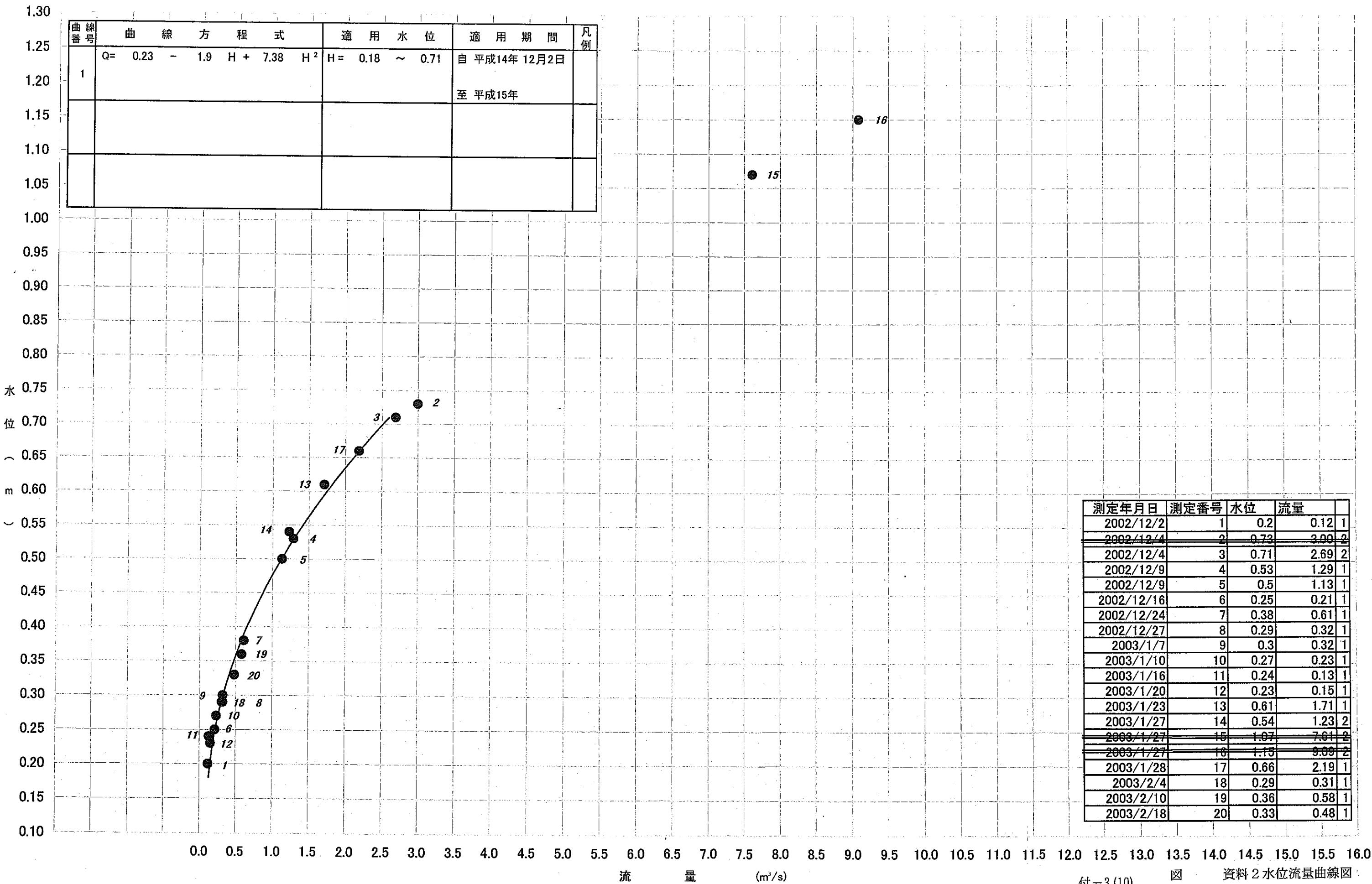
流域面積 km² 測定義務者

表 資料3 算定根拠(入出力図表)

日吉川

水位流量インプット表

個数	水位	流量
n	H	Q
1	1.15	9.09
2	1.07	7.61
3	0.73	3.00
4	0.71	2.69
5	0.66	2.19
6	0.61	1.71
7	0.54	1.23
8	0.53	1.29
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		
43		
44		
45		
46		
47		
48		
49		
50		
51		
52		
53		
54		
55		
56		
57		
58		
59		
60		
61		
62		
63		
64		
65		
66		
67		
68		
69		
70		
71		
72		
73		
74		
75		
76		
77		
78		
79		
80		
81		
82		
83		
84		
85		
86		
87		
88		
89		
90		
91		
92		
93		
94		
95		
96		
97		
98		
99		
100		
合計	6.00	28.81

個数 8

二乗法

$$\begin{aligned} A &= 0.54 \\ B &= -4.03 \\ C &= 9.96 \end{aligned}$$

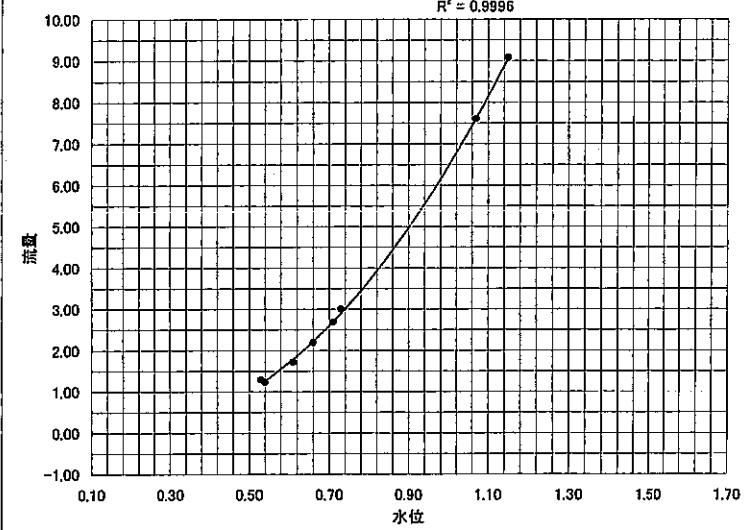
回帰直線相関係数 $r = 0.993$

2次回帰相関係数 $r = 1.000$

水位	流量	差		
		I-2	I-1	OK
0.61	1.79			
0.65	2.13	0.56	1.480	-0.07
0.70	2.60	0.57	1.545	-0.06
0.75	3.12	0.58	1.611	-0.06
0.80	3.69	0.59	1.678	-0.05
0.85	4.31	0.60	1.747	-0.04
0.90	4.98	0.61	1.817	-0.03
0.95	5.70	0.62	1.889	-0.02
1.00	6.47	0.63	1.962	-0.01
1.05	7.29	0.64	2.037	0.00
1.10	8.16	0.65	2.113	0.02
1.15	9.08	0.66	2.191	0.03
1.20	10.05	0.67	2.311	0.04
1.25	11.07	0.68	2.405	0.06
1.30	12.13	0.69	2.501	0.07
1.35	13.25	0.70	2.433	0.08
1.40	14.42	0.71	2.516	0.08
1.45	15.64	0.72	2.802	0.10
1.50	16.91	0.73	2.906	
1.55	18.22			

$$y = 9.956x^2 - 4.0264x + 0.5421$$

$$R^2 = 0.9996$$



1.06 7.46
1.07 7.63
1.08 7.80
1.09 7.98
1.10 8.16
1.11 8.34
1.12 8.52
1.13 8.70
1.14 8.89
1.15 9.08
1.16 9.27
1.17 9.46
1.18 9.65
1.19 9.85
1.20 10.05
1.21 10.25
1.22 10.45
1.23 10.65
1.24 10.86
1.25 11.07
1.26 11.27
1.27 11.49
1.28 11.70
1.29 11.92
1.30 12.13
1.31 12.35
1.32 12.57
1.33 12.80
1.34 13.02
1.35 13.25
1.36 13.48
1.37 13.71
1.38 13.95
1.39 14.18
1.40 14.42
1.41 14.66
1.42 14.90
1.43 15.14
1.44 15.39
1.45 15.64
1.46 15.89
1.47 16.14
1.48 16.39

表 資料3 算定根拠（最小二乗法）

経産省方式最小二乗法

個数 n	水位 H	2乗 H ²	3乗 H ³	4乗 H ⁴	流量 Q	水位・流量 H*Q	2乗・流量 H ² *Q
1	1.15	1.3225	1.520875	1.74900625	9.09	10.4535	12.021525
2	1.07	1.1449	1.225043	1.31079601	7.61	8.1427	8.712689
3	0.73	0.5329	0.389017	0.28398241	3	2.19	1.5987
4	0.71	0.5041	0.357911	0.25411681	2.69	1.9099	1.356029
5	0.66	0.4356	0.287496	0.18974736	2.19	1.4454	0.953964
6	0.61	0.3721	0.226981	0.13845841	1.71	1.0431	0.636291
7	0.54	0.2916	0.157464	0.08503056	1.23	0.6642	0.358668
8	0.53	0.2809	0.148877	0.07890481	1.29	0.6837	0.362361
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
合計	6	4.8846	4.313664	4.09004262	28.81	26.5325	26.000227

個数 8

水位流量曲線図

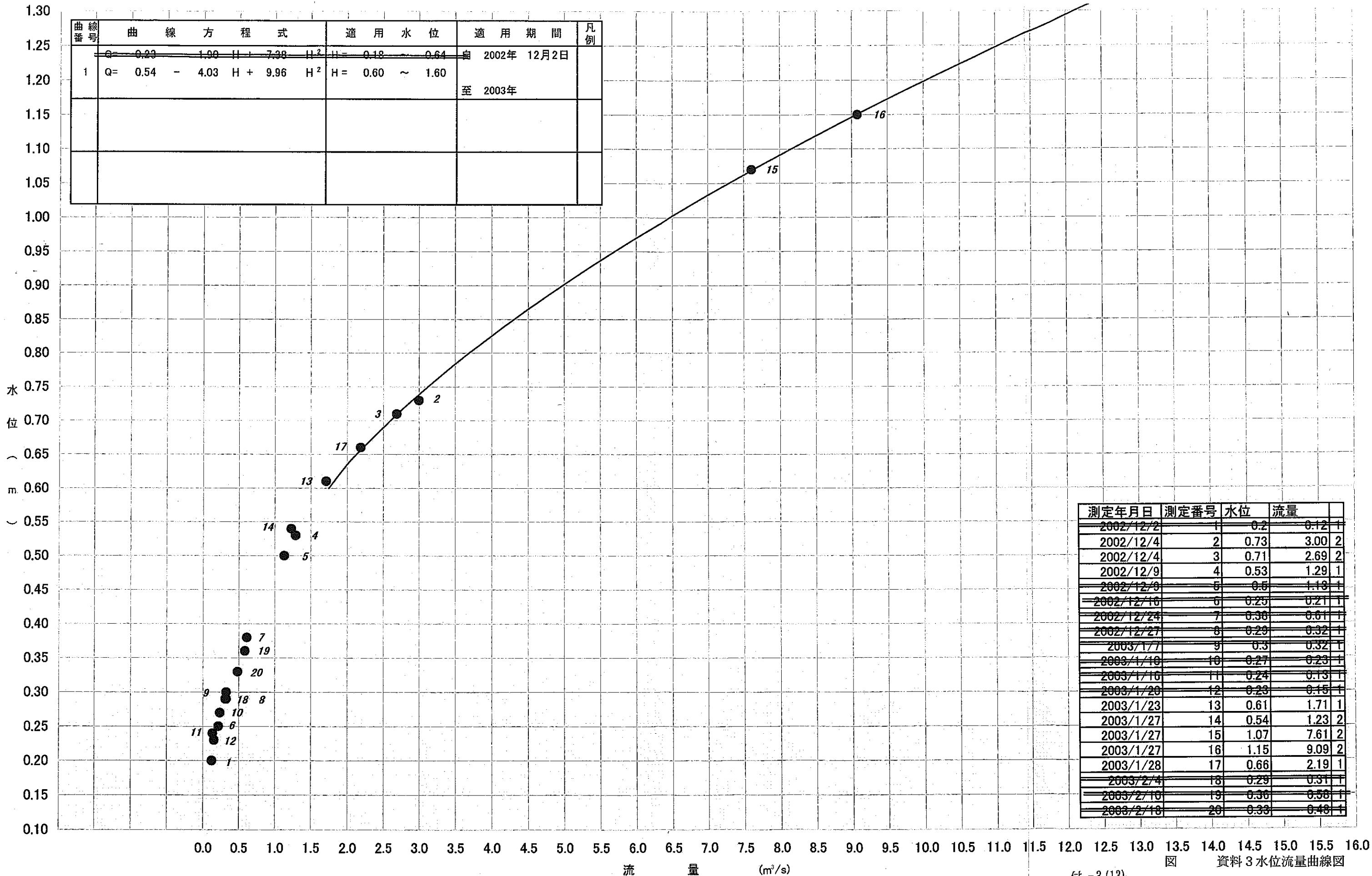
高水位部方程式計算 資料3

庄内 川水系 日吉 川 日吉川 測水所

流域面積

km²

測定義務者



水位流量曲線図

資料4

庄内川水系 日吉川 测水所

流域面積

km²

測定義務者

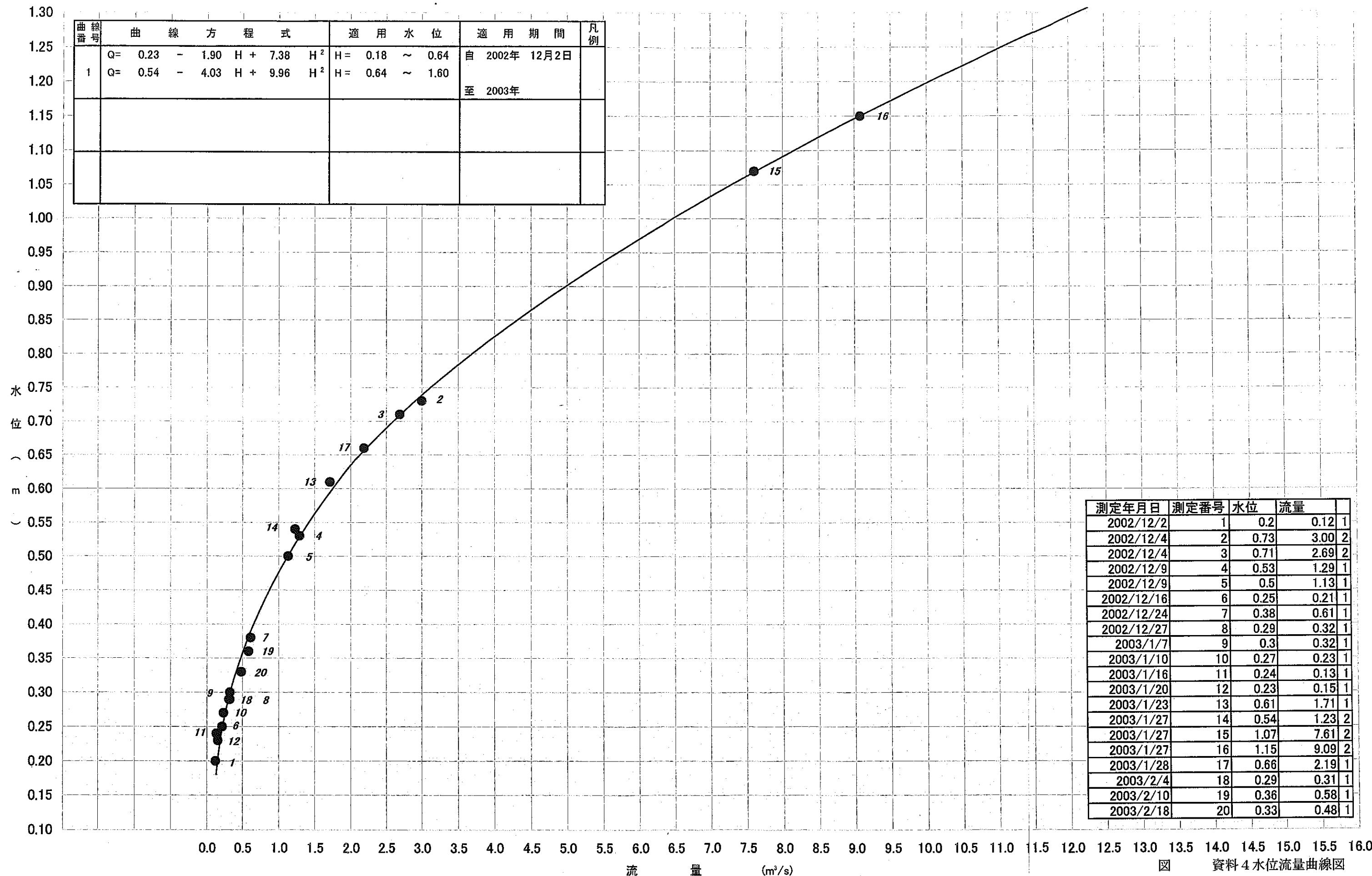


図 資料4 水位流量曲線図

付録－4 測量成果

(1) 水準測量成果

B M · K B M 標高一覽表

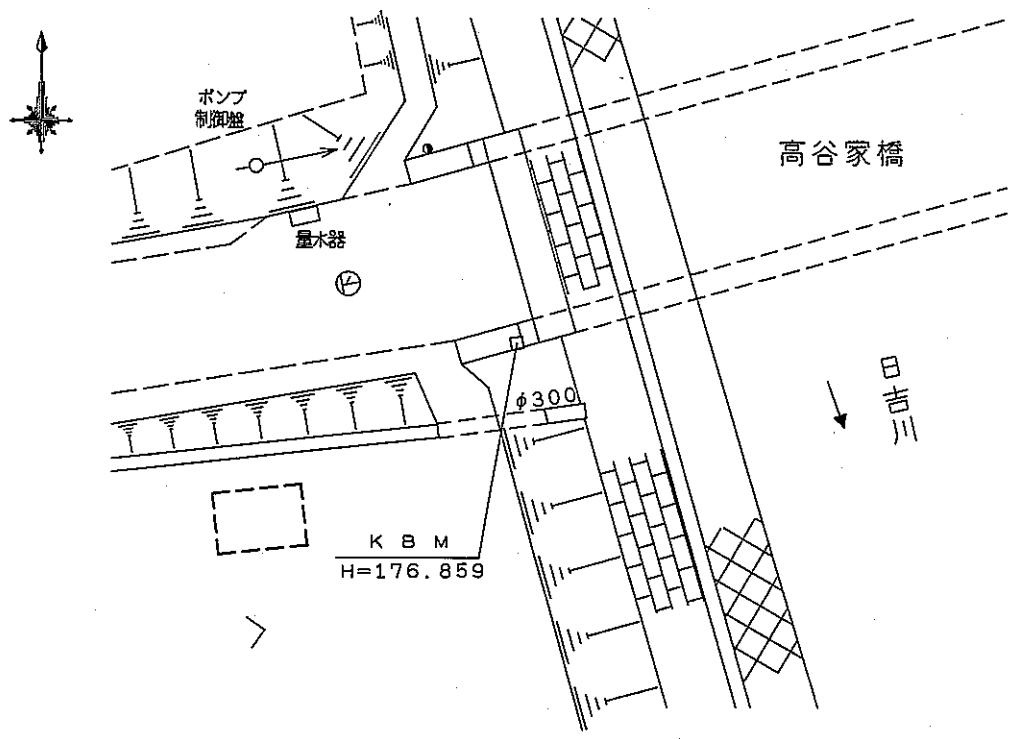
平成 14 年 12 月 20 日

点の記

路線番号	点番号	標識の種類		
	K B M. 2	木杭 石杭 鉢 刻み		
所在地	岐阜県瑞浪市明世町月吉地内			
要図				
<p>写真付4-1 既設水準点(KBM. 2)</p>				

点の記明細図

点の記	
路線名	
名称	KBM
杭高	H=176.859
座標	X= Y=
選点	平成14年11月27日
観測	平成14年11月27日
所在地	瑞浪市明世町月吉 高谷家橋右岸
備考	
方位標	
詳細図	 <p>写真付4-2 現地水準点 (KBM)</p>
	杭の種類 六角ボルト



(2) 水準測量写真



写真 付4-3
既設KBM. 2 (遠景)



写真 付4-4
既設KBM. 2 (近景)



写真 付4-5
現地KBM（遠景）



写真 付4-6
現地KBM（近景）



写真 付4-7
水位標1m位置測定

(3) 測量成果図面

番号	図面名称	縮尺	図面サイズ	図面枚数
1	平面図	1/200	A2	1
2	横断図 No. 0	1/100	A2	1
3	横断図 No. 5	1/100	A2	1
4	横断図 No. 10	1/100	A2	1
5	日吉川縦断図	横1/200 縦1/100	A2	1
			合計	5